

# 記憶術教材を買って損をしない為の 3つのポイント

第1章 記憶術のデメリット

第2章 法律家の記憶術に対する意見と記憶術の具体的なやり方

(補足意見：早稲田大学合格者)

～記憶術を解剖する～記憶術の特徴と内容記憶効果についての考察

第3章 記憶術の補い方と学習効果の引き上げ方

執筆者 牛山 恭範

## はじめに

このレポートは、記憶に関する様々な情報を多面的に紹介することを目的とします。

その為、メールマガジンの内容や、法律家の記憶に対する考え、記憶をするのに役立つ無料のクラウドソフトの紹介などを行っていきます。論文のスタイルのような堅い形（インデントや脚注、段落わけや章立て、構成の厳守など）では表記を統一しませんので、若い方も気軽にお読みいただき、日々の勉強のヒントにしていただければと思います。

他の場所では知ることができない、記憶術の実態や、その他の勉強方法の考え方、そして、結局はどのような勉強方法が最も効果的なのか？という事に対する明確な答えの一つを記載することができたかと思えます。

上記の意味では、100冊、200冊の勉強本を読む前にこのレポートを読むことが大切かと思えます。

あなたの試験勉強やご家庭での学習が今の何倍も効果的になることをお祈りしています。



**第1章 記憶術の隠されたデメリット**

こんにちは。  
ディジシステムの牛山です。

この無料レポートでは、記憶術教材を買って損をしない為の3つのポイントを解説します。

まずは、私が過去に出したメールマガジンをお読みください。  
このメールマガジンの中で大切なポイントを解説しています。

メルマガのタイトルは記憶術のデメリットというタイトルです。

件名：記憶術のデメリット

-----ここから-----

こんにちは。  
ディジシステムの牛山です。

今日はもう一度きちんと記憶術のデメリットについて  
お話をします。

このメルマガを取っている皆さんの中には、次のような方がいるのではない  
かと思います。

- 1) 記憶術を宗教のように信じている人
- 2) 信じたのに、ぜんぜん覚えられなかった人
- 3) これは部分的には有効だけど自分の試験には使えないと思った方
- 4) うさんくさくて、試せない人（怖いと感じている人）

上記の1～4のどれが多いと思いますし、どれにも属していない人が  
いるかと思います。

実は、なぜこんな事情に詳しいかと言いますと弊社は日本一の記憶術に関する  
駆け込み寺になっているからです。

気絶するくらい覚える事ができると言われていたのに、ちっとも覚えられない。  
これは勉強には使えない。

そもそも理数系科目には使えない。それなのに、理数系の難関大学合格実績が  
あるのはおかしい。

そういう疑問を良く聞きます。

そこで記憶術のデメリットを今一度はっきり認識した上で、本当の意味での効果的な勉強はどうすればいいのかをお話したいと思います。

---

●東大卒の弁護士、医師と本を書いた理由

---

- ・良く分らない業者が多すぎる
- ・うそが多すぎる

これが私達が協力して本を書いた理由です。

あなたは自分の将来をわけのわからない魔法の杖にたくしますか？

- ・めちゃくちゃ気絶するくらいに覚えられる！
- ・こんなに天才脳になった！
- ・覚えたら忘れない！
- ・難関試験に90%以上合格している！

これらの宣伝をどのように理解すればいいのか？

どうすればこういう宣伝が増えてしまった世の中でも、それに惑わされる人を助けてあげる事ができるのか？

それを考えて、弁護士と医師と専門家が手を組んだのが、  
勉強法最強化PROJECT（エール出版社）



## 勉強法最強化 PROJECT

全国の書店で  
好評発売中!!

ネットで  
今すぐ購入する

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujyutsu3.html>

上記の書籍だったのです。

---

### ●記憶術のデメリット

---

#### 1) 理数系科目には使えない

記憶術は理数系科目に使えません。従って配点の50%以上が理数系の科目で構成されている試験に記憶術で合格したというのはおかしい論法です。この事実を見破る事ができないと、なんでも記憶術で解決すると思いつまむ事になります。

2) 言語系科目にも使えない

言語系科目に使うと、試験会場でちんたら英文や古文を読む事になりますので、不合格になるでしょう。

なぜならば試験はスラスラ読む事ができる人がやっと合格できるレベルで設定されているからなのです。考えてもみてください。

英語をスラスラ読む事ができる人が一体全体記憶術など使っているのでしょうか？使っているわけがありません。

つまり記憶術で何でも解決するという言説は、原則としておかしいということになります。

---

(重要ポイント)

上記の2点の事実から、配点の比率が言語系科目と、理数系科目であることを考察してみましよう。全体の80%くらいが言語系科目と理数系科目で占められる試験はたくさんあります。

---

## ●記憶術がクローズアップされる理由と背景

---

記憶術がクローズアップされる理由は大きく3つです。

1) 単なる嘘

記憶術を使ったから合格したと言え、記憶術が注目されるので業者は好みます。

本来は記憶術は役立ったと言うべきなのです。当然ですが、軽視されがちで見過ごされがちなところですので、注意が必用です。

私は記憶の技術が必要だと述べており、その中に記憶術があるというだけで記憶術によって記憶を数万項目作ったとは一度も述べていません。

なぜならそんな力は記憶術には無いからです。

## 2) TVの見栄えがいい

TVというのは、絵になるかどうかで番組を決めます。  
それが面白くて、瞬間視聴率が取ればいいのです。  
だからテレビに出ているのであって、記憶術があらゆる意味で  
超絶な記憶テクニックだから出ているわけではありません。  
したがってTV局が認めたわけでもなんでもないという  
認識が大切です。

私自身TVに出っていますが、それは私がすごいからではなく、  
お茶の間の人にとって役立つ内容だから出ているだけなのです。

[http://www.youtube.com/watch?feature=player\\_embedded&v=SwBuRcIvVXc](http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=SwBuRcIvVXc)

## 3) 学校や試験のテストとは無関係のことで選手権がある

記憶術選手権というのは、民法を覚えるわけでも、  
歴史を覚えるわけでもありません。

トランプの順番を覚えたり、数字を覚えるゲームです。  
そのゲームに勝つ為の特有のテクニックとして記憶術が  
クローズアップされる事があります。

しかし、それが私達の問題を解決するわけではありません。  
学校の試験や法律をすらすら覚えられるわけではない  
事は上記に述べた通りです。

---

### ●記憶術のデメリットを補うにはどうすればいいのか？

---

=====

#### ●対策1 記憶術をやめる

=====

どうしても記憶術でなんとかしなければならぬと思っているので  
あれば、記憶術を辞めるのは一つの手です。  
東大の法学部に合格した石原弁護士や、国立大学医学部に合格  
した斉藤医師の勉強方法で手堅くきちんと勉強することを

ベースにすることは大切です。

例) 英語

あくまでも参考までにですが、英語に関しては英語専用の特化した対策が有効です。

<http://maishu.kir.jp/base/eigo/eigo1.html>

例) 速読

速読を身に着けることで、法律試験に合格された方もいます。

<http://maishu.kir.jp/base/sokudoku.html>

=====

●対策2 記憶術のデメリットを補う

=====

記憶術のデメリットを補う方法があります。

詳しくはこちらのサイトに書いています。

<http://maishu.kir.jp/base/base.html>

=====

●対策3 記憶術を進化させる、もしくは返金保障で試す

=====

市場に出回っている記憶術はカルピスのように、薄められたものであることはご存知ですか？

記憶術が増えているということは、どこかの業者がコピー的に生まれたということです。

したがってコピー元があり、コピーが生まれており、その意味ではその原液になるところがあったということです。

この仕組みに気づかないと、コピーで薄められたノウハウを学ぶ事になります。

記憶術そのもののデメリットを十分に理解した上で、記憶術の原理をきちんと応用した効果的な手法を学べば、記憶術のデメリットを打ち消す事がある程度できます。

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujixyutu-ritaiken.html>

法律試験、論述試験、暗記科目に有効です。

最初から返金保障がついているものしか試さなければリスクはありません。

ですから、記憶術の教材を買う場合は、今となつては返金保障をつけてくれている業者のものだけを試すことをお勧めします。

---

## ●合格証書を見てみよう

---

合格動画を見てみよう

<http://maishu.kir.jp/base/sixyouron/sr-2/yoro-sr.html>

全部の動画を可能な限り再生してみてください。

合格した子達が何を考えて、どうやって勉強して、  
どう判断しているのかを観察する事ができます。

-----ここまで-----

さて、いかがだったでしょうか。

記憶術のデメリットについては、ひた隠しに隠され続けてきました。

しかし、それを隠しての言説があたかも当たり前のように広がり続ければ被害は拡大します。  
受験というのは人生の大切な節目です。

だからこそ、ギャンブルのようにえいやで魔法の杖があるという言説を信じるのではなく、正しい  
情報を得る努力をして頂きたく、情報提供をしました。

まずはメールマガジンをご紹介しました。

このような、大切な情報や、記憶術の具体的なやり方をメールマガジンではご紹介しています。

このような記事を毎日読む事ができるメールマガジンの登録は以下のサイトからどうぞ。

無料メルマガ登録フォームのページ

<http://maishu.kir.jp/base/kioku.html>

無料の情報はたくさんありますが、無料であることによって間違った情報もたくさんあります。だからこそ専門家の情報を得て、しっかりした勉強を手堅く行っていくことをお勧めします。

記憶術に関しては、もしかするとセミナーなどで直接会わないとマスターできないという風に考えている方もいらっしゃるかもしれませんが、そんな事は一切ありませんのでご安心ください。

仮にセミナーを受けても、その場で講師がしゃべっているのをみんなで聞いているのですから、DVDを見ているのと変わりませんし、その場で質問をするのも、電話やスカイプで質問をするのも、実は変わりはありません。

今の時代は大学ですら、インターネットを通じて講義を配信する時代であり、教育の形態は全く変わったものとなりました。時代の先端を行く我々はサイバー空間の住人としても、無駄な交通費で教育機会を失うのではなく、限られた資源をうまく活用して、自分達の学習効果を最大化させることを考えるべきだというのが私の考えです。

～セミナー会場で質問することに意味は無くても、個別に1日会う事は意味がある～

セミナー会場で会うことにはほとんど意味が無いのはここまで述べたとおりです。DVDと同じです。しかし、状況を細かく聞きだして、今の現状を分析した上での、戦略の立案などの個別相談、個別サポートには意味があります。

今何をどれだけ覚えていて、どうしていくことが必用なのか、その人の弱点はどこでどうすればその弱点を補う事ができるのか、勉強ができなければどうすればいいのかなど、その人専用のカスタマイズ化された学習を提供することには大きな意味があります。

そこで私は、あまりセミナーには力を入れていませんが、個別訪問はやる事があります。詳しくは下記のサイトをご覧ください。

牛山の個別訪問サービス

<http://maishu.kir.jp/service/houmon.html>

私の経験では、個別訪問は大変有効です。しっかり話を聞いて、やり方を教えてあげることで、全く勉強ができなかった人でも多くの時間を勉強する事ができるようになったり、失った自信を取り戻して、猛烈に勉強するようになったりという事がよくあります。本人の思い込みや、教材ではまったくやる気が怒らないなどの問題を、比較的回避しやすいサービスです。

# 勉強『法』のデメリットの考え方

『ある勉強法には必ず何かデメリットがあります。』  
と言ってもなかなかすぐには多くの人には理解してもらえません。そこで私はこのことを3冊の本を書いて伝えることにしました。

1冊目は自動記憶勉強法（エール出版社）

2冊目は勉強法最強化PROJECT（エール出版社）

3冊目は～試験で一瞬で思い出す記憶を作る～機械的記憶法（日本実業出版社）

です。

この場所で簡単に説明してスッと分かるものでもありませんので、まずは日本最大手の新聞社の記者の方がこの点について取材して下さった記事をご紹介します。読売新聞様で8回取り上げていただきました。（連載企画）

家庭&受験

学ぼう



東京駅から東海道・山陽新幹線に乗って3時間半。...

牛山さんの肩書は、スキルアップコンサルタント。...

勉強

社会人を対象に、学習スキルの習得を指導しています。...

自動記憶の前段階として、牛山さんがまず教えてくれたのは「漫画学習法」...

記憶法 ④ 漫画で「流れ」つかむ



普通の学習は、言葉イメージ理解という過程で情報が頭の中を流れます。...

絵だけを見て高速で復習



理解 読長用表

家庭&受験

ご意見は〒104-8243 読売新聞東京本社教育取材部へ...

学ぼう



「漫画を活用すべし」。スキルアップコンサルタントの牛山恭範さん(39)のレクチャーは、思いがけない言葉で幕を開けました。

牛山さんが漫画の効用として挙げたのは、①理解の質を引き上げる②理解により記憶への根付きを固くする③復習の実行率を引き上げるの3点。...

勉強

「まず理解を先に作り、その後記憶を作る。最後に理解を補強する」という順序で勉強すれば、記憶と理解の相乗効果を生かした学習が可能になります。

「パレートの法則」という言葉を、牛山さんが口にした。19世紀イタリヤの経済学者パレートが発表し、上位2割の人が、社会全体の8割の資産を所有している、という説です。

記憶法 ④ 2割を押さえ8割得点



から、全体の7割を占める重要ポイントを覚えれば、大抵のテストで8割を得点できると主張します。

そして例示してくれたのが、酒落本「山東京伝の組み合わせの暗記法。まず洒落を洒落に変換し、洒を飲んで楽しんでる人をイメージする。次に山東を逆さまにし、芸能人の東山紀之さんが逆立ちで歩いてきて「やあ」と声をかける光景を思い描きます。



### 家庭&受験

ご意見は〒104・8243読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 学ぼう



「保井さんは結婚なさってますね?」。左手薬指にはめられた指輪に視線を向けながら、スキルアップコンサルタントの牛山恭範さん(34)が尋ねてきました。「次にお教えるのは『好きな人LOVE記憶術』。妻帯者ならば、奥様のイメージが最適です」

牛山さんが例示したのは、1月から12月を英語で覚える方法。そのまま覚え

## 勉強



るのではなく、まずは別のモノに変換します。

- ・ジャニュアリー(1月) ↓ ジャムに変換
- ・フェブラリー(2月) ↓ フェラーリ
- ・マーチ(3月) ↓ マッチ
- ・エイプリル(4月) ↓ エイ……イ……

次に変換したイメージを、絶対に忘れない順番と結びつけます。例えば、頭から足までの順番。頭が1、目が2、鼻が3、口が4……といった具合です。

……として登場するのが、一

## 記憶法 ⑤ 好きな人でイメージ化



番好きな人。変換したモノと結びつけて、イメージ(妄想)を頭の中で思い浮かべます。

- ・頭にジャムを乗せた妻(ピンからこぼれて髪がどろどろ)
- ・瞳を見つめるとフェラーリが映っている(フェラーリが欲しいのかな?)
- ・鼻にはこれ以上さらさらなくらいたくさんのマッチ(ちよっと痛そう)

・口に飛び込んだ巨大なエイをばくばく食べている(ツモ……)

コツは、大きさにすると、物体にすること。感情やその時の思いを再現することの三つ。「物体にすればイメージがしやすくなり、感情や思いを再現すれば体験型の記憶になります。牛山さん、もちろん、大好きなアイドルや恋人でもOKです。(保井隆之)

### 家庭&受験

ご意見は〒104・8243読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 学ぼう



JR岡山駅ビルのとあるレストラン。スキルアップコンサルタント、牛山恭範さん(34)の提案で、ランチをとりながらの講義が続き

ます。

岡山の当地グルメ「えびめし」を平らげ、食後のコーヒーが運ばれると、牛山さんの目が光ったような気がしました。「さあ、ここからが本番です」。思わず背筋が伸びました。

## 勉強



「この記憶法にも、メリットと同時にデメリットがある。私が提唱する自動記憶法も、例外ではありませぬ」と牛山さん。

脳内に電気信号が流れると、神経細胞(ニューロン)が伸びて結合し、記憶の回路が形成されます。情報が伝達される神経細胞の結合部をシナプスと呼び、牛山さんはシナプスの結合量が最大化される学習法を提案してきました。

記憶法には、大きく分ける2種類あります。頭の

## 記憶法 ⑥ 音でムリなく確実に



中でストーリーに仕立てるなどしてエピソード記憶を作る方法と、何度も繰り返し定着させる方法。自動記憶法は後者です。

エピソード記憶は印象に残りやすいが、意外と正確かというデメリットも見過せませぬ。一方、短期記憶を反復して長期記憶にするのは時間がかかるが、確実に想起できるというメリットがあります。

牛山さんが注目したのは、音声情報の活用。目を使わず学習を長時間続けるのは、多くの人にとって苦痛を伴います。でも、耳を使った学習ならば、他の作業をしながらでも続けられ、比較的苦にならない。「これを使うんです」。そう言って牛山さんがバッグから取り出したのは、ICレコーダーでした。

(保井隆之)

### 家庭&受験

ご意見は〒104・8243読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 字ばっ



「記憶は、脳の中に電気信号が流れることによって根づきます。それならば電気信号を流すことに特化した学習方法を取れば、苦しい思いをして勉強をしなくても、記憶は形成できるはずです」。スキルアップコンサルタントの牛山恭範さん(34)は、そう言いつて身を乗り出しました。

## 勉強



「に暗記項目を録音し、繰り返し耳から聞いて記憶を定着させるやり方です。例えば、「span」という単語の音を聞いて、「期間」という言葉の音を思い出す。音声イメージを音声イメージに変換する処理が、脳の中で行われます。

「こうした丸暗記は良くないと言われます。その代わり、何時間やっても苦にならない。何より、自分の好きな作業をしながらでもできるのは魅力的です」と牛山さん。どんなに効率的

## 記憶法 ⑤ 「ながら」で長続き



自動記憶勉強法のデメリットは時間がかかること。目で見れば1秒ですむことも、音声で再生すれば数秒割かなければならない。その意味では、効率のよい記憶法とは言えません。ただし、何度も繰り返し、

「脳に電気信号を与えられたいのだから、集中力が続かなくてもいい。肩の力を抜いて取り組んで」。牛山さんのアドバイスを聞いた。牛山さんの「ながら勉強」への後ろめたさが消えていきまし



### 家庭&受験

ご意見は〒104・8243読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 字ばっ



スキルアップコンサルタントの牛山恭範さん(34)が、ICレコーダーに続いてバッグから取り出したのは、英単語集でした。角は丸まり、ページもよれよれ。丸まり、ページもよれよれ。丸まり、ページもよれよれ。丸まり、ページもよれよれ。

## 勉強



番号と、ICレコーダーのインテックスが対応しています。自動記憶勉強法を英単語で使う場合、単語を読み上げて録音しますが、10語くらいを目安に一つの固まりにし、インテックスを付けます。「マジカルナンバー7」という言葉があり、人間が一度に覚えらるるのは、平均7個くらいと言われています。

ICレコーダーはインテックスによる頭出しだけでなく、連続再生もできます。

## 記憶法 ⑤ 10語を一つの固まりに



その時、各固まりの頭に鈴の音などを挿入しておく。メリハリがついて分かりやすいそう。ポイント、日本語訳を吹き込まないこと。そうすれば、英単語を耳で聞く度に、日本語を想起するようになります。牛山さん。これを、検索練習効果と言っています。

「ながら勉強」でも取り組めるので、何度も復習すること。過剰な繰り返し、



# 家庭&受験

ご意見は〒104・8243 読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 学ぼう

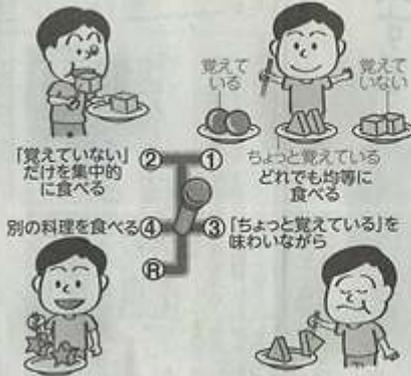


「試験まで半年以上あるならば、覚えている英単語と覚えていない単語とを区別しない」。スキルアップコンサルタント、牛山恭範さん(34)の言葉が、引っかけられました。覚えていない単語だけを抜き出してICレコーダーに録音した方が効率的なはず。疑問をぶつけると、牛山さんは自身の体験談を話しました。苦手を英語を克服しよう

## 勉強 **プラス**

と、牛山さんは受験生の頃、英単語をカードに記して語彙を増やすのに躍起でした。「覚えている」「覚えていない」に分類したレターケースは、見る見る満杯にある。日、覚えていないはずのカードを取り出すと、訳が思い浮かばなかったそうです。「十分過ぎる量の繰り返しがない段階で区別すると、記憶がボロボロ抜け落ちる。人間は新しい事柄を覚える最中に、今まで学習した事柄を忘れてしまう生

## 記憶法 ⑤ 抜き出しは半年前から



き物なのだと、身をもって学びました」と牛山さん。覚えていないものだけを抜き出して録音するタイミングは、試験まで半年を切ってから。英単語集を見て、すっと意味の取れなかったものは黄色の蛍光ペン、全く分からなかったものは赤色で印をつける。牛山さんの英単語集には、蛍光ペンで何度も塗りつぶされた跡がありました。

最初に吹き込むのは、黄色の単語だけ。黄色の部分を知るのには、試験3か月前の詰め込み時期に入ってからでいいそうです。

「ただし試験直前の1か月前からは、自動記憶勉強法は使わないのが望ましい。前にも説明したように、耳から覚えるこのやり方は、時間がかかり過ぎるといってデメリットがあるからです」(保井隆之)



# 家庭&受験

ご意見は〒104・8243 読売新聞東京本社教育取材班へ。  
ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

# 学ぼう



英単語集を用いた自動記憶勉強法を説明してきましたが、一度にもっとたくさん英単語や熟語を暗記したいと思っている人はいるはず。「もし語彙に自信がなければ、第1段階は文章で覚えるのが理想的」。スキルアップコンサルタントの牛山恭範さん(34)は、そのアドバイスをします。

①まず英文を読み、分からない部分をなくす。

②再生して聞いてみる。

③聞き取れなかった部分を聞けるようにする。

## 勉強 **プラス**

この次の段階で活用するのが、自動記憶勉強法です。英文を1時間ぐらいいりべーと再生し、ひたすら聞き続ける。通学中でも、寝転んでいてもいいのは、これまでも説明した通り。英語の達人が、同じ英文を100回音読するという勉強法を口にしますが、これに近い効果が、それほどの苦勞もなく期待できるそうです。

## 記憶法 ⑤ 文章で一度にまとめて



「英文で覚える利点は文法や語法、語感をきちんと記憶できること。生きた文章の中では、イメージも鮮明になる」と牛山さん。

一方、文章にして再生すると時間がかかる。しかも、語彙が豊富な上級者ほど、改めて覚える必要がない部分が増えるので、労多くして益少ないとなります。

自動記憶勉強法は、他教科の暗記にも使えます。例

「楽さを追求した場合、最も有効な方法が自動記憶勉強法。勉強にめいっした時にも、ぜひ試してみてください」。

牛山さんの言葉を胸に、婦りの新鮮線に乗りました。(保井隆之)



## 第2章

法律家の記憶術に対する意見と  
具体的な記憶術のやり方

私は法律家と記憶術に関して意見交換をしています。  
彼らの記憶術に関する意見のポイントを箇条書きにします。

- 1) 部分的に有効だが、これによって全部の問題が解決するわけではない。
- 2) 記憶術よりももっと有効な方法が存在する 例えば速読
- 3) 勉強のメイン約50～80パーセントは記憶術ではなく●●を使って欲しい。  
●●は各法律家によって、意見が違うようです。

速読、聞く勉強方法、カコモンを中心とした演習などが多いです。私牛山がやっている仕事はこれらの聞いたり、速読をしたり、過去問題を中心とした演習をしたり、記憶のテクニックを使ったり、記憶術を使うということを統合する学習を提案することです。

その理由は、どのような勉強方法にも、メリットがあればデメリットもあるからです。必ずあります。速読だからといってメリットだけがあるわけでもありません。頭に残りにくいというデメリットもありますがその逆に強烈なメリットも速読にはあります。

勉強の全範囲を1日で復習してしまうような勉強が速読は可能なのです。よく法律家が高速で回転させるとか、問題集や資料を回すという事を言う事がありますが、あれは速読のような手法で勉強している事が多く、本人は速読を使っていなくても、結果としてそれに近い事をしている事が多いのです。

この点についての見解は下記にご紹介する法律家の先生も全く同様の意見です。  
この意見提供に協力してくださっている法律家の先生をご紹介します。

---

瀬川翔

法律系資格試験受験アドバイザー。教材クリエイター。弁理士試験合格者。独自の作問ノウハウから生まれた良質の教材を通じて、数多くの受験生の合格に貢献している。元々、理論物理学・数学・機械工学・化学等に興味があったが、人間や社会の事にも興味を持ち始め、文科系の学業を歩む。東京大学大学院修士課程出身。元大学受験及び高校受験予備校講師。法律の他、教育・心理・社会・経済・政治・歴史等に対する造詣が深い。趣味は、音楽鑑賞とDVDの視聴(ジャンル問わず)。

---

瀬川の論文暗記塾はこちら

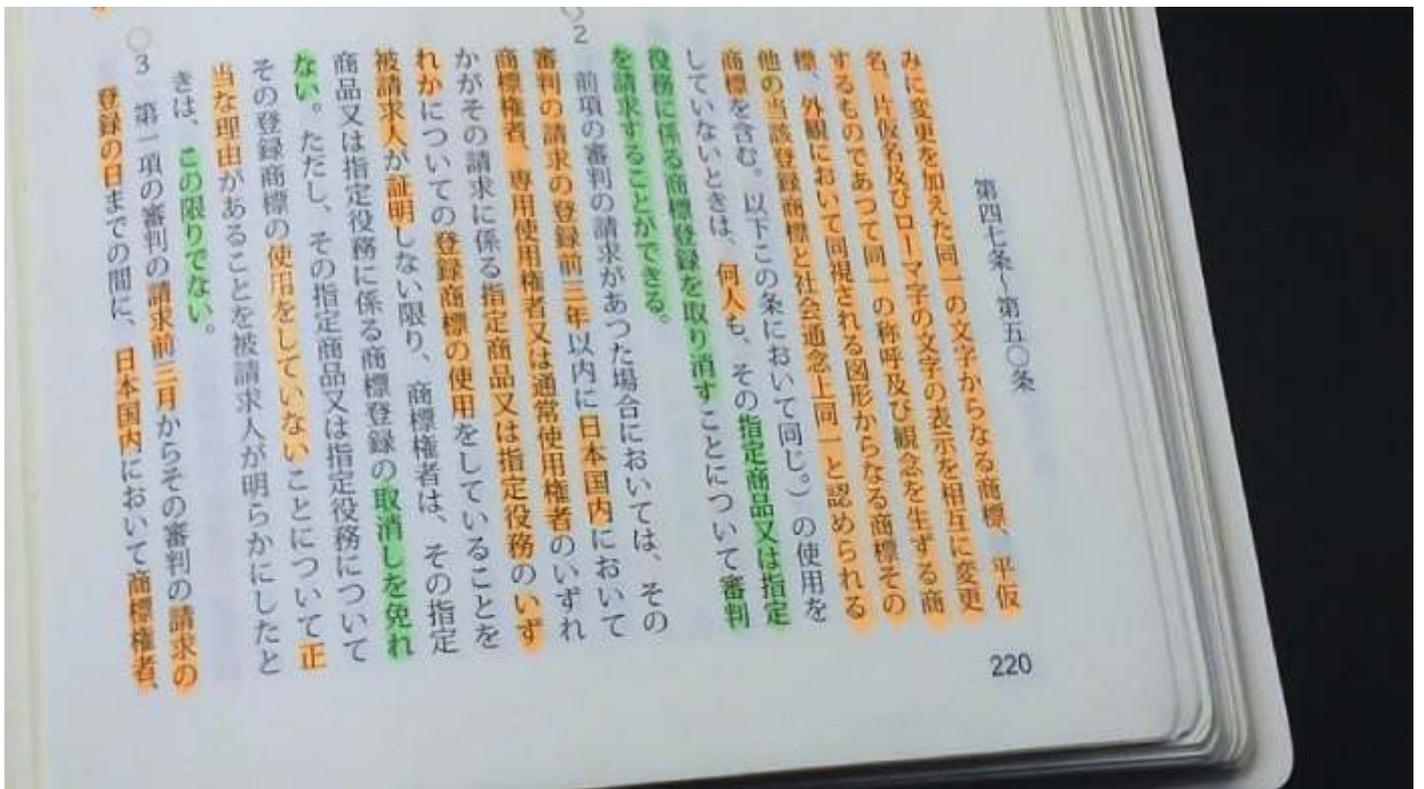
<http://maishu.kir.jp/base/sixyouron/sr-2/segawa.html>

30分間の無料電話相談体験もできます。

# 瀬川の論文暗記塾

覚え方を改善。

アドバイス通りに記憶することで合格を目指す個別指導塾。



(瀬川先生が合格までに使っていた学習ツール これをどのように記憶術で覚えるのか?)

～何をどこまで覚えるべきなのか?～

試験によって何をどのレベルでどのように覚えておくべきなのかは違います。単に覚える量を減らせばいいわけではありませんし、記憶術を使わない方がいいこともたくさんあります。

何について記憶術を使うのか?

その記憶術とはどのようなものが理想なのか?

これらの点をしっかり考えていなければ記憶術を使う事が目的となってしまう、勉強に活かさないということになるのです。

私は全国からこのような電話をいただいております、早い段階で多くの人に活用いただける記憶術のメソッドを提供しなければならぬと感じていました。

そこで生まれたのが理体験・芸術映画記憶術という、変な名前の記憶術でした。

東京大学の過去問題、論述試験や法律の短答試験、論文試験に使う事ができる記憶術教材です。

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujixyutu-ritaiken.html>

#### ■法律論文試験対策無料レポート

論文試験を受験する方に、**論文試験対策の間違い BEST 3**を無料プレゼント中！



無料レポートをご希望の方はこちらからお読み下さい。大変薄い無料レポートです。  
(画像はイメージです。)

<http://maishu.kir.jp/base/sixyouron/sr-2/ronbun-matigai-best.pdf>

上記のように主張する理由は以下のようなものがあります。

#### 理由1) 試験時間は短い為

法律に限らず入試や、法律試験の時間というのは短めに設定されています。そこで記憶術を使ってゆっくり思い出すことをしていたら、とてもではありませんが間に合いません。時間は問題を読んで、解答を読み、瞬間的に分るくらいの時間で、試験時間が少しだけ余るかどうかという極めてギリギリに設定されていることがほとんどなので、言語系科目や法律の科目でこの記憶術をメインにしてしまうと、不合格になるリスクも上がります。

#### 理由2) 部分的には強力だが、使えないことも多々ある為

記憶術は部分的には有効ですが、使えないことも多々あります。特に法律の場合はルールをそのまま覚えた方が圧倒的に多いこともあります。多くの場合、このようなデメリットが語られる事はありませんが、記憶術はルールの暗記に有効なわけではありません。

#### 結論)

記憶術のようなテクニックを暗記の際に使う事はあっても良い。いろいろな方法を使い、試験合格の知識を身につけるべき。

上記のような結論はあくまでも一般論ですので、人によって何を大切にしているかは違うようです。例えば、速読のようなアプローチを好む法律家もいれば、聞く方法を好む法律家もいます。大切な事は、食わず嫌いで、記憶のテクニックを使わない法律家の方の意見ではなく、試験に合格した後に、記憶のテクニックを知って、その後に振り返ってみて総合的に考えて、どれくらいの比重で記憶術を使うことを推奨しているかと言えば、それはあまり大きな比率ではないということです。

様々な記憶のアプローチがある中で、それぞれの記憶のアプローチの、有効な部分をうまく学習に取り入れて、勉強を進めていく事が大切です。

#### 補足)

瀬川先生は法律の論文暗記に特化した通信制の塾を主催しています。法律の論文暗記は日本の試験で最も暗記が過酷な試験の一つかもしれません。その法律の論文暗記に特化した暗記メソッドとして、瀬川先生オリジナルの方法論があります。私は多くの学習方法を世界から集めていますが、大変稀有にして効果的だと、私自身感じましたので、一緒にお仕事をさせていただいています。

## 休憩しましょう

少し読むのに疲れたら休憩してください。以下の動画は、私がTV出演した際のもので、私のクライアントの方であり、現在名門高校に通っていらっしゃるお子さんを持つ保護者の方や、慶應大学に合格した方が、コメントをくださっています。



KBS京都(京都放送)様のTV番組  
「ぽじポジたまご」で  
会社やサービスが紹介されました!  
再生しながらこのページをお読みいただけます。



このレポートの執筆者の牛山が出演した、ぽじポジたまご出演動画をご覧になりたい方はこちらをご覧ください。

[http://www.youtube.com/watch?v=SwBuRcIvVXc&feature=player\\_embedded](http://www.youtube.com/watch?v=SwBuRcIvVXc&feature=player_embedded)

早稲田大学合格者への合格後インタビュー動画

[http://www.youtube.com/watch?v=tlBrhXkudzS&feature=player\\_embedded](http://www.youtube.com/watch?v=tlBrhXkudzS&feature=player_embedded)

## ■具体的な記憶術のやり方

(記憶術がどんなものかご存知なかった方へ ここから下は記憶術のやり方の基本情報です。)

記憶術とは、人間のイメージ記憶能力を利用して忘れにくくするテクニックのことです。論より証拠。まずは体験してみましょう。

りんご、馬、へび、大根、きのこ、にわとり

この6つの単語を順番も含めて正確に覚えておかなければならないとしましょう。

その際に、次のような想像をします。(頭の中にイメージを描けばOKです。)

- あたまの上にめちゃくちゃに大きな(1メートルくらいある)りんごが落ちてきた
- 口の中に馬の頭が突っ込んできた
- 首に大きなへびがまきついた(死も意識するほど恐怖を感じてください。チロチロと舌を出しているへびをイメージ)
- ちくびに大根が直立にまっすぐ2本たった!  
(現実にはありえないことですが、かまいませんのでイメージしてみてください)
- パンツの中にきのこが入った!
- 足の下ににわとりが二匹いて、まるでローラースケートのように走ることができた!  
(完全にマンガの世界ですがOKです)

はい。それではイメージを終了して、頭から思い出してみてください。

あたま→  
口→  
首→  
乳首→  
パンツ→  
足の裏→

すべて思い出すことができたはずです。

あまり勉強しているという感覚は無かったかもしれませんね。

そしてしっかりと記憶に残りました。ここでは一番の基本形を学びました。

これよりも、試験にもっと使える形で教えて欲しい、大量にものを記憶する方法や情報を知りたい、こういう希望をお持ちの方は、無料のメールマガジンにご登録ください。記憶術の方法やたくさん覚える際に必要なことをさらに詳しく解説します。

メルマガを読めば記憶術が、勉強の害になる可能性も理論的に納得できるでしょう。

記憶術を使う時に、損をしない為に試験に使える記憶術の方法とやり方をご希望の方は下記のメルマガに登録してください。記憶術の他に、たくさん記憶する為に重要なことをお伝えしていきます。

- 伝説的な書籍が絶版となった為に、いくらお金を出しても手に入らなくなった情報
- 数百冊分の勉強本の結論
- あなたが受験対策で多額の損失を出さない為の情報
- 東大生が使っていた記憶術のやり方とコツ
- シンプルな記憶術（日本史の内容を記憶してしましましょう。）

など盛りだくさんでお送りします。記憶術を勉強の中でどう使っていくべきか？も分かります。

※ご注意 記憶術は確かに強力ですが、一日で教科書を全部丸暗記するなどの芸当はできません。

キーワードをいくつも覚えていく事は可能です。例えば300個とか、それくらいの数字は現実的な数字です。

しかし、特定のキーワードを300くらい覚えるだけなら通常の記憶方法でも覚える事が可能ですね。記憶術を使う目的は、長い期間忘れにくくすることにあります。

とくに記憶術は文章を丸ごと覚えて丸ごと再現するようなことはほぼできません。

記憶術の世界選手権では、トランプのカードを覚えるなどのいくつかの種目がありますが、それらの記憶事項を1項目1秒で覚える事ができても通常の学習対象は当然ですが、1秒で覚えるようなことはできません。

その理由は、あらかじめこれらの競技用に、適した下準備をしているからこそ、トランプは記憶できるのであって、下準備をしていなければ記憶できない為です。このあたりの裏事情も含めてメルマガでは記憶術を具体的に解説していきます。記憶術以外の記憶方法や、大量の記憶を作るヒントをメルマガ会員さんにはお届けしていきます。

# 試験に使える記憶術と大量に覚えるポイントが届きます!

ぜひお試しください!  
初めての人も今まで失敗した人も



- 記憶術のやり方
- 資格試験合格のポイント
- 100点の秘密
- 裏技勉強法で○倍のスピードになる
- オール5になる方法
- 伝説の東大生情報(医学生)

※Yahoo!、MSN (Hotmail)、携帯電話のメールアドレスはほとんどメールが届きません。



覚えられない  
気がしない

すぐに  
忘れてしまう

成績や点数  
が伸びない

## メルマガ会員に 解決方法 プレゼント!!

<http://maishu.kir.jp/base/kioku.html>

※メールマガジンに登録される方は上記のページに同じ画像がありますので、そこでご登録ください。

テストの問題を記憶する記憶術の使い方や、大量の記憶作りに際して大切なポイントなどを解説します。

# 私たちの頭の中で起こっていること

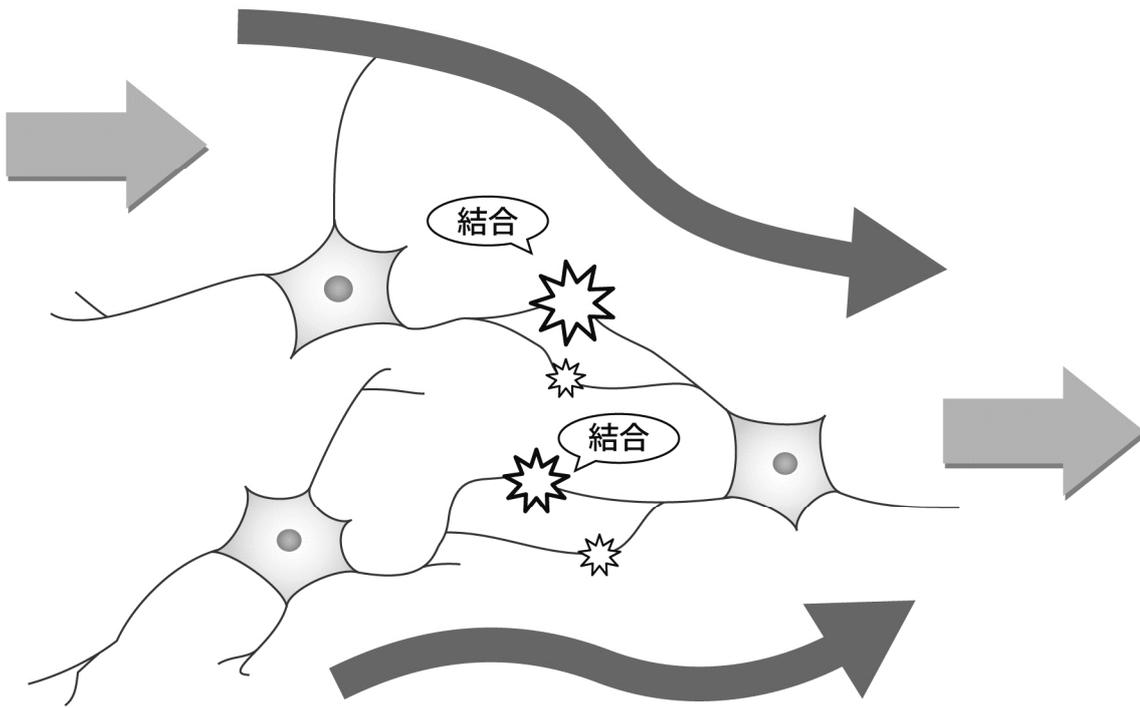
記憶作業や勉強をしている時に、私たちの頭の中で起こっていることはどのようなことなのでしょうか。

図で説明してみます。

一つの勉強法をどのように考えるべきなのか？ということは、極限までシンプルに表現した場合、頭の中で以下のような作用を、効果的に起こすにはどうすればいいか？ということです。

私たちの『記憶』が可能なのは、頭の中でシナプスがつながるからです。

## 私達の頭の中で起こっている事



## 記憶はシナプスがつながる事で作られている

目で見たり、耳で聞いたり、手で書いたり、口で唱えるそれぞれの方法は、それぞれにメリットやデメリットが必ずあります。

それらのメリットやデメリットを分かった上で効果的に組み合わせる必要があります。

その理由は、勉強の対象によって、何が効果的かは変わる為です。

物事をあえて複雑に考えていくと、各論的に論点が複雑になっていき、実態を捉えにくくなります。ひとつだけ確かなことは、私たちが試験に合格する為に大量に何かを記憶するということは、このシナプスの結合を大量に作るということです。シナプスの結合量が少ない人は、物を少ししか覚えておらず、大量に結合している人は大量に記憶しています。脳科学的に明らかになっていることですので、誰がどのように考えようとこの点については、ひっくり返らない真実なのです。

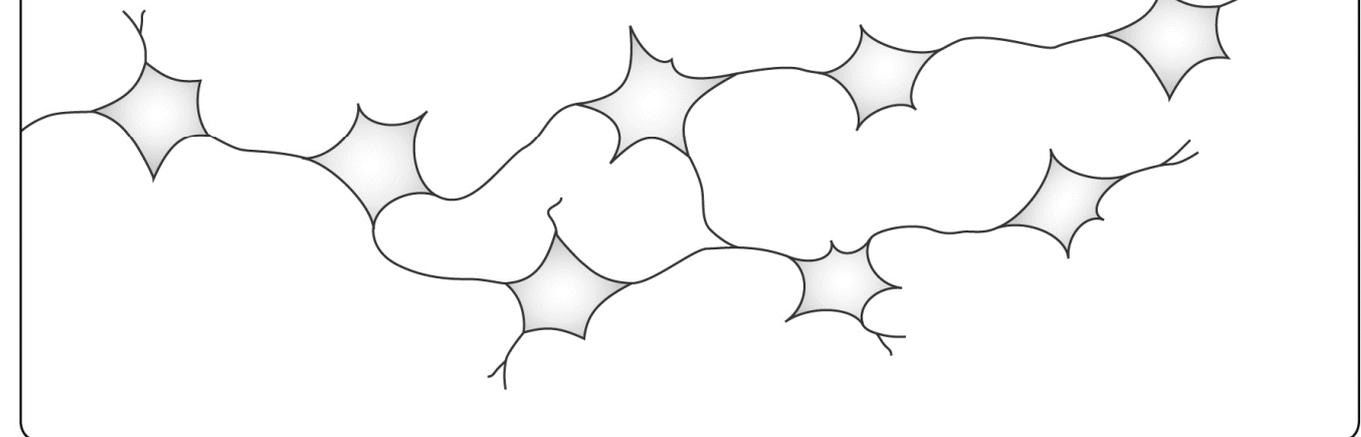
私と弁護士と医師の3人で書いた勉強法最強化PROJECTは、このように、シナプスの結合量を最大化させるにはどうすればいいのか？ということ論考した書籍になっています。

つまり、大量に記憶を構築することをシナプスの結合量を軸に考察し、いかにして物理的に効率よくこの記憶量を積み上げるかを考察しているということです。文系のプロフェッショナルである弁護士や理系のプロフェッショナルである医師が執筆しているのは、理論と実態が乖離（離れること）しないようにするためです。

## 学習効果最大化論

成長の原理に基づいて学習効果を計測・  
判断する事で、物理的にシナプスの結合量が  
最大化される学習法を論考したもの。

勉強法 最強化プロジェクト (エール出版)



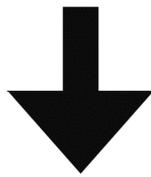
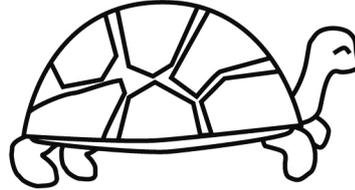
それでは、どうすれば、大量にシナプスが結合した状態を作ることができるのでしょうか。このことを考える上で知っておかなければならないのが、脳の可塑性という性質です。

# かそ シナプスとの可塑性(変形しやすい性質のこと)

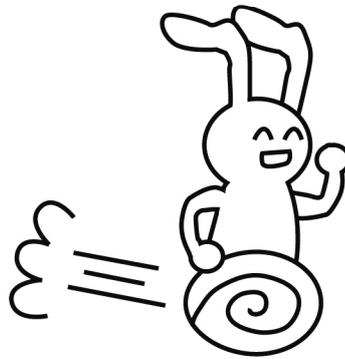
分かりやすく言うと

ノロノロ...

最初はカメの  
スピードだったものが



ウサギのスピードになる



脳の可塑性とは、ゴムボールのように形を一定に保つような性質のものが変形させられた時にその形を保持しようとするような性質のことです。

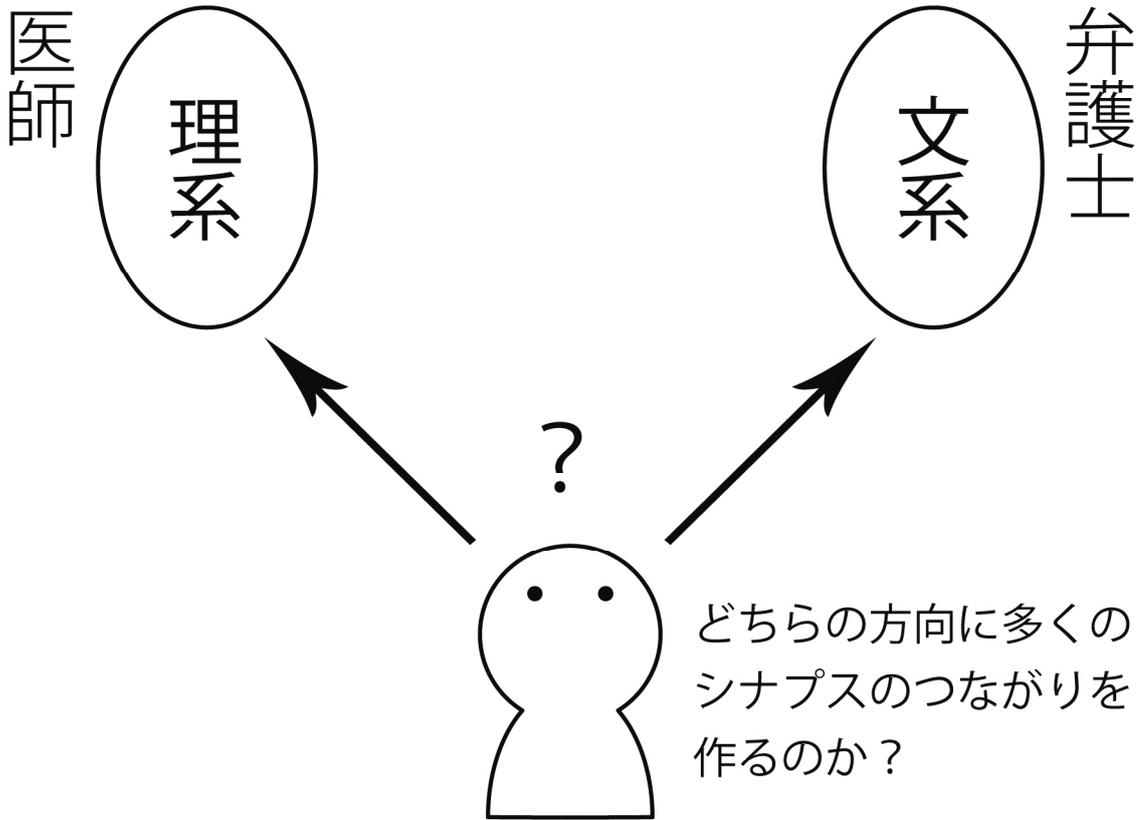
イメージ的にご説明すれば、粘土を上から体重をかけてぐにゃりと変形させた時にその状態がそのまま保持されるようなイメージです。

シナプスの結合にもこのような性質があり、一度つながったシナプスはずっと結合されたままの状態になることも可能です。では一度つながったシナプスはもう永久につながったままでしょうか。皆さんがご経験されているように、勉強をしても次々に忘れていきます。

このように忘れてしまうのが、脳の自然な状態で、勉強をする際には、忘れないように（シナプスが結合されたままの状態を保つように）勉強が行われなければなりません。

シナプスがつながったままの状態を作るには、脳の可塑性という特質を利用する必要があります。最初はスムーズに流れず、カメのように遅かった電気信号の伝わり方が、生理活性化されることで高速になり、なかなか忘れにくくなるというメカニズムが私たちの脳にはあります。この特性を利用して、勉強のあらゆる対象に、高速で電気的な刺激が流れる状態（言い換えれば記憶が整理活性化された状態）を作ることが、大量の記憶を保持することへとつながります。

平たく言えば、どんな試験でも合格する大量に記憶がある状態ということです。



専門家と言われる医師や弁護士の知識もこのように一つ一つのシナプスがつながっていった状態と表現することが可能です。この図の方向性は『判断』のひとつです。

それでは、何が私たちの記憶量を決定づけるのでしょうか。それは、効率、やる気、判断の3つです。

#### 《やる気》

なるべく長い時間勉強をして、シナプスがつながる量を増やします。

#### 《判断》

どのようなやり方がいいのかを判断したり目指すべき目標を判断したり、上記の図のように方向性を判断します。この勉強方法がいいとか、悪いという判断も含まれます。

#### 《効率》

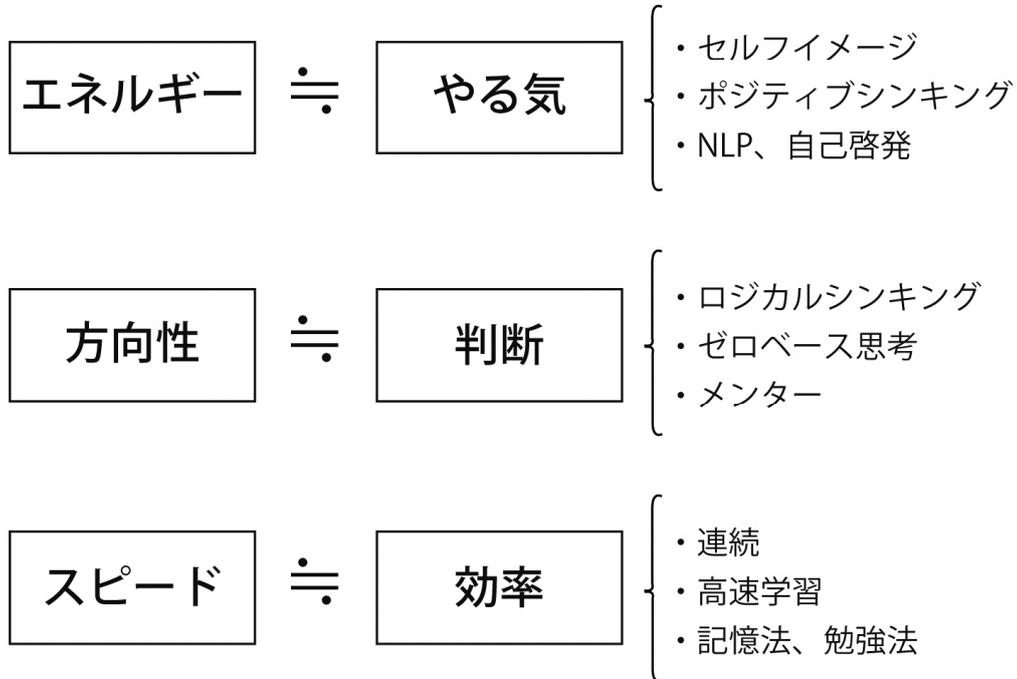
シナプスをつなげるスピードを決定づけるのが学習効率です。

上記の3つが、私たちの記憶量を決定づけます。

## 物理的に移動を可能にする 3点によって改達地点が決まる

### 成長の原理

なぜ人は情報を集めて失敗するのか？  
目標達成論して詳細を説明しています。



上記の仕組みを解説したのが成長の原理です。

<http://maishu.kir.jp/book/f/index.htm>

こちらのウェブサイトで目標達成論（エール出版社）を無料でいくらか読む事ができます。



**第3章**  
**記憶術のデメリットを補う対策**

## ■そもそも記憶術とは何なのか？

記憶術とは独立した記憶方法として特別扱いするようなものではありません。

記憶術というのは、人間が持っている記憶の性質（イメージ的なものの方が無意味な記憶のつながりよりも、よりよく記憶に残る）を利用した記憶方法なのです。

これをエピソード記憶と呼びます。例えばあなたが、初恋の恋人とデートに行った時のことを思い出してみましよう。それは公園だったのでしょうか。それとも海だったのでしょうか。

いずれにしても、あなたにとっての思い出として、きっと鮮明に残っているのではないかと思います。

まだ恋人がいない若い人の場合は、自分が好きな異性と、話した内容や、その相手との思い出を思い出してみてください。

思い出すことができますね？

その理由は高次の記憶となっている為です。人間の記憶は、このようにイメージ的なものであり、経験をベースとしたものは、高次の記憶として残りやすい性質があります。これを利用するのが記憶術なのです。

ところで、なぜこのような記憶が記憶に残りやすいのでしょうか。理由はいくつかあります。

自分の中でのエピソード記憶を構成している構成要素である、感情、視覚的イメージ、感覚的イメージ、行動したイメージが、複合的に多面的に記憶を構築しているからなのです。

上記のように、記憶術とは、単にエピソード的な記憶をうまく活用した技術と言い換える事ができます。

## ■記憶術を記憶全体（勉強法全体）から考えた場合の問題点と歴史

～記憶術が科学的に検証されてこなかった歴史～

ところが記憶術の教材というのは多くの場合、単に記憶術として独立している為に、本来の記憶するという目的がいつの間にか、記憶術を学ぶという目的にすりかわってしまうのです。

ここが大きな成果を得られない最大の理由です。手段の目的化が起こっているということです。

そもそも、狭い範囲の記憶の一テクニックが、記憶全体のテクニックや技法、理論や原理を無視して使われて目的とされるので、テクニックを無理やり使おうとしたり効果がないものを使い続けなければいつか魔法のように天才脳になり、あなたは変わるということをまるで宗教のように信じ続けなければならないのです。

論理的に考えてみましょう。考える事を放棄して、信じるのではなく、科学的に論理的に考えてなぜどうして、特定のテクニックに効果があり、特定のテクニックには効果がないのかを考える必要があるのです。

一つのテクニックに習熟したからといって、全体の勉強の効果（パフォーマンス）が著しくあがるようなことが本当にあるのでしょうか？

この点については東京大学の医学部をご卒業されてご活躍されている和田氏がその著書の中で興味深いことを述べています。

学習効果を考える際には、方法が占める割合が多いので、方法を変える事が一番短期間で効果を引き上げる事ができるという趣旨のことだったと思います。勉強を科学的に考えようとするそのスタイルに私は大変共感を覚えたことを記憶しています。私の勉強に対する研究のスタンスは氏の立ち位置に少し似ていると思います。

勉強は科学であってほしいと、あなたも思っていることと思います。何かを信じたり、何も考えない事は、多くの場合判断ミスにつながります。

宗教は信じる事が大切かもしれません。なぜならば形而上の事だからです。

しかし、勉強の効果は測定できるのです。形而下の現象である為、勉強の対象は科学的に考えられるべき対象です。

私は勉強を科学的に考える研究を行っています。小論文の講師としても、論理的に減少を考察して、本当に世界一の学習効果をどのようにすれば得ることができるのかを考察してきました。

その結果は

- ・なぜ人は情報を集めて失敗するのか？目標達成論
- ・勉強法最強化 PROJECT

に書いています。再度のご紹介となりますが、ご了承ください。

目標達成論については弊社の TOP ページからお読みいただくことができます。

(TOP ページの右側にある本の画像をクリックしていただきますと、お読みいただくことができます。)

勉強を科学的に考えて、どうすれば学習効果が高くなるのかについての考察を脳科学、心理学、臨床心理学、などの学問の知見を応用して横断的に行っています。

勉強法最強化 PROJECT とは、最強の勉強法はこうであるという書籍ではありません。

勉強効果最大化論なのです。(勉強の効果はどうすれば最大化されるのかについての考察、論考)

学習効果最大化論としてお読みいただければと考えています。

試験合格に特化した内容であることを前提としています。

それは著者に東京大学法学部合格、開成高校出身、鬼も裸足で逃げ出す旧司法試験合格（世界最難関と言われた合格率3%の超難関試験）の石原氏や、医師の斉藤氏が加わっていることを考慮していただければ容易に推察できることと思います。

ちなみに石原先生は、弁護士事務所を経営され、兄弟で東京大学合格、司法試験合格者を多く雇用するいわゆるボス弁です。(雇われている弁護士ではなく、ボスとして経営している弁護士)

多くの司法試験合格者の知見を集めることができる稀有な人だという認識で上記の書籍をお読みいただければと考えています。

## ■記憶術の方法の分布について

記憶術の方法は〇〇式などのネーミングで多数市場に存在します。これらの記憶術はいったいどこが違うのでしょうか。私の調査では、記憶術の根本的な原理に違いはありません。なぜ〇〇法、〇〇式と雨後のタケノコのように次々に記憶術サービスを提供する業者が登場するのでしょうか。その理由は、速読と同じで、それらのサービスを提供する事で、利益を得る為です。

これは当然の市場の活動であり、特に問題ではありません。問題なのは、そうやって生まれた業者が速読などのように一定の商業倫理を満たしている業者が多いのとは対照的に、過剰な広告宣伝（効果効能を極端に宣伝するもの）を行う事が問題なのです。

例えば、簿記の勉強内容を教える業者があったとします。会計の専門学校や、資格試験、検定試験予備校などがそれにあたります。

このような学校が、極端な合格率を声高に叫んだり、簿記の超絶勉強法などということはまずありません。

しかし、記憶術に関してはそのような効果効能に関する宣伝が大きくなされており、そのことが原因で市場が混乱することが大きな社会問題になっていると私牛山は考えています。

記憶術のランキング等により、消費者が受ける損害についての考察

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujyutsu2.html>

すべての記憶術は原則としてエピソード記憶の有効性を活用したものでした。  
あえて機能による分布を試みた場合、以下のような特性があります。

#### 1) ～能力開発系とテクニック系～

能力開発系・・・記憶術を練習する事で従来の頭脳活動では得られなかった特別な効果が得られるようになるという理論の元にサービスを提供する類いの記憶術サービス。

テクニック系・・・能力開発を推奨せず、テクニック、方法の改善によって従来の頭脳活動では得られなかった特段の学習効果が得られるという理論の元にサービスを提供する類いの記憶術サービス。

#### 2) ～自分の実績を元にしたケースと、理論を元にしたケース～

記憶術のサービス提供者の中には、自分自身が達成した試験突破の実績を元に、効果的だと論じている類いと理論的に考察した上で、学習効果を論じている類いのものと大きく二つに分けることができます。

#### 3) ～セミナー系と個別指導系・教材系～

記憶術はセミナーであれば身に着けやすいと論じるケースと、遠方でも関係がないと論じるケースです。

#### 4)

～特段の効果が得られると論じるものと、特段の効果が劇的に起こるわけではないと論じるもの～  
効果効能についての宣伝に関する分布：

記憶術の効果効能については、分布状況（サービス提供者によって、意見がバラバラ）があり、一言で言えば、天才の頭脳になると謳う類いのものがあります。

上記の1～4について、重複となるかもしれませんが、私の考えとリサーチ結果を述べておきます。

まず記憶術について、能力開発が行われるかという論点についてですが、私は懐疑的な立場を取っています。人間のイメージ化の能力は短期間で大きく開発できるものではありませんし、同時に記憶術というテクニック自体が解剖するといくつかのステップによって構成されており、この各ステップで、イメージ化の力が引きあがるからと言って、必ずしも記憶に残るというわけではない為です。

例を挙げましょう。

例えば、記憶術のステップは以下のようなステップから構成されるのが基本です。

- 1) 記憶する対象の記憶術適用の為の分解
- 2) 分解したキーワードの変換
- 3) 変換したキーワードのイメージによる結合
- 4) 想起による確認

上記のステップの中でとりわけイメージによって改善されるのはステップ3だけです。重要な事は、記憶術を使っても忘れることがあるということです。

例えば、ステップ2のキーワードの変換という部分ですが、覚える項目数が3000項目あった場合は3000個の変換を記憶する必要があり、この部分は必ずしも、エピソード記憶化できない部分です。

つまり、忘れる可能性があるということなのですが、効果効能を大きく謳う業者はこの点を販売時に語る事はほとんどなく、隠したままで忘れないと謳っている事が多いものです。

ここに、販売上の問題点があり、同時に能力開発によって記憶の力が伸びるわけではない大きな理由があります。

逆に言えば、この点を改善することができれば、記憶術の効果を大きくすることが可能です。その点については後に述べます。

#### ～自分の実績を元にしたケースと、理論を元にしたケース～

記憶術のサービス提供者の中には、自分自身が達成した試験突破の実績を元に、効果的だと論じている類いと理論的に考察した上で、学習効果を論じている類いのものと大きく二つに分けることができます。

しかし、これはここまでで述べたように、自分の実績を元にした理論というのは、いくつかの問題点があります。

第一にその人が本当に記憶術を使ったのかどうかを確かめるすべがないことです。

第二に、その人が受験した試験の内容が、記憶をメインとした試験であったかどうか、換言すれば記憶術のテクニックが有効に働く部分が配点の80%程度を占めていたのかどうかという点です。

したがって、本来記憶の技術を提供する場合、その実績は本人の実績をメインとして効果効能を論じるのではなく、どのような勉強方法が有効なのか、それはなぜなのか？仕組みはどうなっているのか、ということ、実証されている研究結果を元に、理論的に論じて説明していくことが重要だと私は考えています。

第三に、単にがんばったから合格していたなどの別の理由の可能性があります。試験に合格する理由は主に以下の3点です。

- 1、頭が良かった
- 2、家庭が裕福だった（充実した勉強環境と人の倍の時間）
- 3、方法が良かった

実際には、1～3の複合的な影響で最終結果の成績は決まるので、難しい試験に合格していた人が方法が優れていたと考えるのは大変無理がある思考過程です。

上記のように、主に3点の理由から、理論を元にした記憶サービスの重要性が高いと私は考えています。

#### ～セミナー系と個別指導系・教材系～

記憶術はセミナーであれば身に付けやすいと論じるケースと、遠方でも関係がないと論じるケースです。

私はこの点については、個別指導、教材系が重要だと考えています。その理由は以下の通りです。

- 1) インターネットやDVDの普及で学習効果がセミナーと同等かそれ以上になっている為
- 2) 価格を最小限に抑える事が出来る為
- 3) 忙しくてセミナーなどをいちいち開いてもらえない一流の弁護士や、法律家、専門家のサービスを自宅で受けることができる為

順番にご説明します。

理由1) 今の時代は昔の時代のように、直接なんでも教えてもらわなければならない時代ではなくなりました。

昔の教育が残っている事にもいくらか問題があるのです。なぜならば、受講者にとって重要な事は、一番教えるのがうまい人、一番詳しい人、一番学びが大きい人に教えてもらうことだからです。

世界で一番数学を教えるのが上手な人に数学は教えてもらうのがいいのと同じで、記憶術も然りです。今はインターネットもあれば、DVD もあります。そして、それらに無料の相談サービスがついているのであれば、何も時間とお金を無駄にして、交通費にお金をかけなくてもいいのです。その交通費を速読の教材を受講することに回せば、記憶術と速読がマスターできますし、その分を英語の勉強を教えてもらう事に使えば、場合によっては中学生で慶應大学に合格できるくらいの英語力を身に着ける事もできるのです。

偏差値が70を超える、80を超える状態にする事ができるわけです。

それにもかかわらず、単にその人の目の前にいくだけの為に多くのお金を使えば、講師と受講者の側の両方で無駄に時間とお金を失います。こんなに成長の機会を無駄にするバカなことはありません。

個別指導のメリットとは、マンツーマンにあります。その為私が個別指導をする場合は一日かけて新幹線に乗り、そのご家庭まで伺い、その人だけの為に時間を作ります。多くの受講者がいる目の前では電話以下の質問しかできないことも多く、講師を独占できないので、質問も限定的になりがちです。(相当無神経で無ければ)

その為、今のようなサイバー時代には、DVD やインターネットでのメール、スカイプや、電話を駆使して限られたお金、リソースを有効に活用して、学びの機会を大きくした方が実りも大きくなります。

理由2) 価格を最小限にすることができる為。

上記に詳しいことは述べました。記憶術だけではなく、英語や速読、その他の試験の参考書や問題集を購入する事で、時間をかけずに点数をあげるようなものに有効に資源を使う事をお勧めします。世界で記憶術だけがあなたの問題を解決するわけではなく、記憶できないという問題なら家庭教師の方がいいこともあるのです。あらゆる選択肢を考えてあなたの目標達成の可能性をギリギリまで高くすることをお勧めします。(お金があまったら、家族にプレゼントをするのもいいかもしれません。)

理由3) 忙しくてセミナーを開けない人の知見も得ることができる為

セミナーを開いている人はセミナーを開く時間があるので、セミナーを開いています。例えば私が一緒に本を執筆した石原先生などは大変忙しくしており、セミナーを開くような事はしません。しかし教材なら、このような人の知見も得ることができるというメリットが受講者にはあります。

4)

～特段の効果が得られると論じるものと、特段の効果が劇的に起こるわけではないと論じるもの～

## 効果効能についての宣伝に関する分布：

記憶術の効果効能については、分布状況（サービス提供者によって、意見がバラバラ）があり、一言で言えば、天才の頭脳になると謳う類いのものがあります。

私はこの点について、特段の効果が劇的に得られるわけではないという立場をとって、サービスを提供しています。自分が受験生の立場になれば、やるのかやらないのかと聞かれれば、確実にやると答えますが、だからといって、30分弱で1000項目覚えて忘れないなどということをやったり、この方法で特定の試験に合格するという事は言いません。

効果的かどうかという程度の問題がここにあります。何かの試験を受験する際に役立ったと述べるのか、気絶するくらいの学習効果があり、忘れないと述べるのかの違いです。同じように思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、これは法的な問題も含めて大変重要な問題であり、軽視できない問題です。

記憶術そのものは暗記科目に使うべきものです。そして、他の科目には大きな効果はありません。そしてここまでに述べたように、変換の部分で忘れることもあるなど、記憶術そのものは、万能ではありません。記憶術を使っても忘れるのです。

記憶術を使っても忘れるという点は、理論的なものではなく、10項目くらいを記憶術のテストとしてやってみれば簡単に分かります。

そこで、このデメリットを補う事をやる必要があるわけです。

### ■記憶術の弱点を補う対策とは、原則としては得意分野への活用

記憶術のデメリットを補う原則的な活用の方向性をお話しします。

記憶術を、記憶術の得意分野に使う事が、原則的な活用のポイントです。

記憶術を数学に使ったり、物理に使ったり、英語に使う事なく、記憶術を、エピソード記憶が得意な分野に使う事で、学習の効果を大きくしやすくなるということです。

決して数学や物理がこの記憶術で解決するとは思わない事が大切です。記憶術そのものを進化させて、最上位の（と呼ぶのはおかしな話ですが）記憶術の特性を活かした記憶方法に特化するのが一つの方法です。つまりは、右脳をあらゆる形で刺激する類のものです。右脳をあらゆる形で刺激するという事は、エピソード記憶を徹底的に活用するという事です。その極みは、芸術の分野になります。そして、その極みは、映画のような世界になります。映像を頭の中で思い描き、そこで大きな音が鳴っているのをイメージしたり、恐怖や楽しいなどの大きな感情が心の中にくよくよにしたり、自分がその世界の中に入っていく、何か行動をしたりというイメージが爆発した世界が、エピソード記憶を徹底活用した状態です。ちなみに、私が開発している記憶術はこの類のものです。ですから最初から暗記科目等の暗記項目を記憶しきることに特化した記憶術となっています。

## (理体験・芸術映画記憶術)

理由の理という文字がついているのは、人間が何かをイメージする際には、理由をそこにつける方が、ストーリーを記憶しやすいからです。例えばタイタニックという船が沈没する映画を見た事がある人は多いと思います。あの映画のストーリーで、どうして主人公は必至に逃げていたのでしょうか？そうです。船が沈没したからです。当然なのですが、ストーリーの骨子を覚えている理由とは人間が理由によって覚える量を減らす事ができるからなのです。この特性と、エピソード記憶は相性がいいので、理体験・芸術映画記憶術という名前になっているのです。

このような名前にした理由は、私が何か情報発信をすると（このレポートも含め）すぐに真似をして自分の生徒に、私が開発していた・・・という風に言って教えようとする人がいるからです。教える事は悪くはありませんが、そうやって毎度毎度嘘をつかれてしまうと、先ほどご紹介したように、カルピスの原液を薄めたノウハウばかりが出回って不幸な人が増えるので、あえてネーミングを上記のようなネーミングにしたわけです。私がメールマガジンや教材を出してから2週間以内には同じ事を言っているの、なぜここまで徹底してマネをされるのか、理解に苦しみ、上記のようなネーミングにしました。

もう一つの記憶術の弱点を補う対策とは、記憶術のメリットはそのまま活かし、弱点については無視をして、他の手法で補うアプローチがあります。これは勉強法最強化PROJECTに書いた通りです。

## (新・記憶の技術 大量記憶マニュアル)

上記の講座で上記のアプローチについては、詳しく解説しています。

記憶術を中心に物事を考えないのであれば、対策は大きく以下の3つになります。

- 1) 記憶術と記憶の技術を融合させる（高速学習に連結する形の記憶術を使う）
- 2) 最初から速読などの他の技術を使う
- 3) 言語系の科目については、言語系科目のスキルアップ法に特化したアプローチを用いる

## ■記憶術の弱点を補う際に考えるたちごっこ

記憶術の種類がたくさんあるのは、速読や簿記と同じ理由です。

他の業者が新しく発売する為です。市場はこのように動きますから、特にその点について思い悩む必用はありません。

重要な事は、それらがたちごっこによって増えていったということです。

このようにレポートができれば、またそれに対応した文句の記憶術の教材が生まれます。

そして、そのような記憶術教材というのは、このようなレポートを参考にしていたり、私が解説する教材を参考に作られているので、実質的にはコピー品なのです。

コピーが優れていれば大きな問題はありません。しかしそういうコピー品は、コピーする事が目的で、学習効果が目的ではありません。

その為、全く不要な勉強方法、記憶方法が教えられ続けるというデメリットがあります。

このレポートで、どこがコピーでどこがそうではないのかを述べる事はできませんが、私が新しい教材を出したその直後2週間後にはコピーが出ていたということも珍しくはありません。

このレポートでは記憶術に関する情報のごく一部を私から皆さんは学ばれていると思いますのでぜひそのような知見を活かして、どこがコピーでどこがコピーではないのかという点を、大切に学ばれる事を強くお勧めします。

## ■記憶術の特性を強化した記憶術

再度同じ事を確認しましょう。

もう一つの記憶術の弱点を補うアプローチがあります。それは弱点には目をつぶり、徹底的に記憶術が記憶に残りやすい仕組みを有効に活用した記憶術を使用するというアプローチです。

記憶術のデメリットは、想起するのに時間がかかるということ、覚え込むのに実は変換などの行為があるので、余計な時間がかかるということです。

つまり、記憶術とはそのまま覚え込むよりも少し多めに時間を取るけれども、忘れにくくするというテクニックです。

このデメリットが語られる事はほとんどありません。

まず変換に時間がかかります。そして、想起するのも時間がかかります。確認にも時間がかかります。

その理由は、変換したものを頭の中でつなげているからです。

ではこのようなデメリットがあるので、記憶術は一切使わない方がいいのでしょうか。実はそうでもありません。このようなデメリットがあってもやはり忘れにくいので記憶術を暗記科目に使う事はお勧めできます。

問題はこのようなデメリットに対してどのくらいのレベルで見返りがあるのかという事です。あまり見返りが無いのか、それとも徹底した見返りがあるのかということです。

ここで思い出していただきたい事があります。なぜ記憶術は有効なのかという理由です。

記憶術は原理的に、人間が持っているエピソード記憶の強力な記憶への根付きを利用したテクニックでした。

その際の原理とは、感情、感覚、行動などを伴った高次の記憶は記憶に根付きやすいというものです。

ですから、記憶術では、感情や、感覚や行動が重視されなければ、エピソード記憶の力が弱くなるのです。これは原理的な問題であり、脳科学的な問題であり、理由です。

あえてデメリットを受けていれて、記憶術を使うのであれば、これらのエピソード記憶のメリットを徹底的に享受する必要があります。

その特性を活かして、構成された記憶術教材があります。

芸術映画 理体験記憶術という記憶術教材です。(記憶術業界最長の1年間全額返金保証付き記憶術)

## ■記憶術のデメリットを高速学習で補うケース

記憶術のデメリットを補う方法は他にもあります。記憶術を限定的に使い、学習の効果を大きくする方法です。

記憶術を全部に対して使えないなら、記憶術の効果が大きいところにだけ使えばいいというのが私の考えです。記憶術以外の方法の方が学習効果が大きいところには、他の方法を使いアプローチをする事で、記憶術の効果を最大限に発揮して、学習効果を最大化させることができます。

このような考えは、勉強法最強化 PROJECT (エール出版) の考えと同じです。上記の勉強法最強化 PROJECT (エール出版) との姉妹教材がこちらの教材になります。

新・記憶の技術

<http://maishu.kir.jp/base/base.html>

## ■記憶術を使わないというケース

記憶術を使う事で問題が解決するわけではない理由はここまでに詳しく述べてきました。  
ではどうすれば問題が解決するのでしょうか？

私はその分野ごとに最適な学習方法を用いる事で、問題が解決すると考えています。

どのような科目であっても、

思考系科目  
言語系科目  
暗記系科目  
理数系科目

の4つの類型に分類する事ができます。

これらのすべての類型に応じた最適な勉強方法を用いれば、学習効果は大きくなります。

#### ■補足：勉強法以外にもっと大切な事がある

あなたは今どれくらいの勉強時間があるのでしょうか？

例えば1日に2時間くらいしか勉強していないという場合、逆立ちしても、難関試験には合格できません。

これは物理的に合格できないわけです。

その理由は、忘れる事が原因となり、短い勉強時間では、難関試験に合格する為の記憶量を確保できない事が多い為です。

方法は無いわけではありませんが、かなり特殊な方法を用いなければ、合格する事ができなくなってしまいます。

その場合は、まずやる気を大きく引き上げる必要があります。

モチベーションをコントロールする技術を身に着ける事が、勉強方法を改善するよりも優先されなければ合格できないということです。

この文章を読んでいるのが、保護者の方の場合、特にこの点を大切にしてください。  
なぜこんなことが重要なのかについては、同じ紹介になり、恐縮ですが、勉強法最強化 **PROJECT** をお読みください。

本書では、東京大学に合格した石原弁護士が、いかに阿修羅のように勉強をしたかについてのエピソードが書かれています。

精神論と言えば泥くさいかもしれませんが、受験という人生の節目にあって、このような精神論こそがまずは一番に重視されることで多くの問題が解決して、合格につながる人が多いように私は感じます。

弊社ではこのようなやる気の問題もサポートの対象となっています。

本人がやる気が生まれない場合、保護者の方が、お子様のやる気を引き上げてあげたい場合、

それぞれ上記の教材をお使いいただき、場合によってはサポートを行う事で、総合的に今抱えている問題を解決し、自発的に勉強をがんばるようになり、当たり前のように難関試験に合格していくようになります。

各試験の合格実績は以下をご覧ください。

# プロフェッショナルのお客様紹介

PROFESSIONAL



牛山先生のおかげで  
無事合格出来そうです!  
ありがとうございました。

## コンサルタントの田中先生

⇒ 詳しくはこちら

東京大学経済学部経済学科卒業後東京銀行、外務省、整理回収機構等を経て、三菱東京UFJ銀行を退職し現在はコンサルティング会社代表取締役就任。

<http://maishu.kir.jp/base/professional.html>



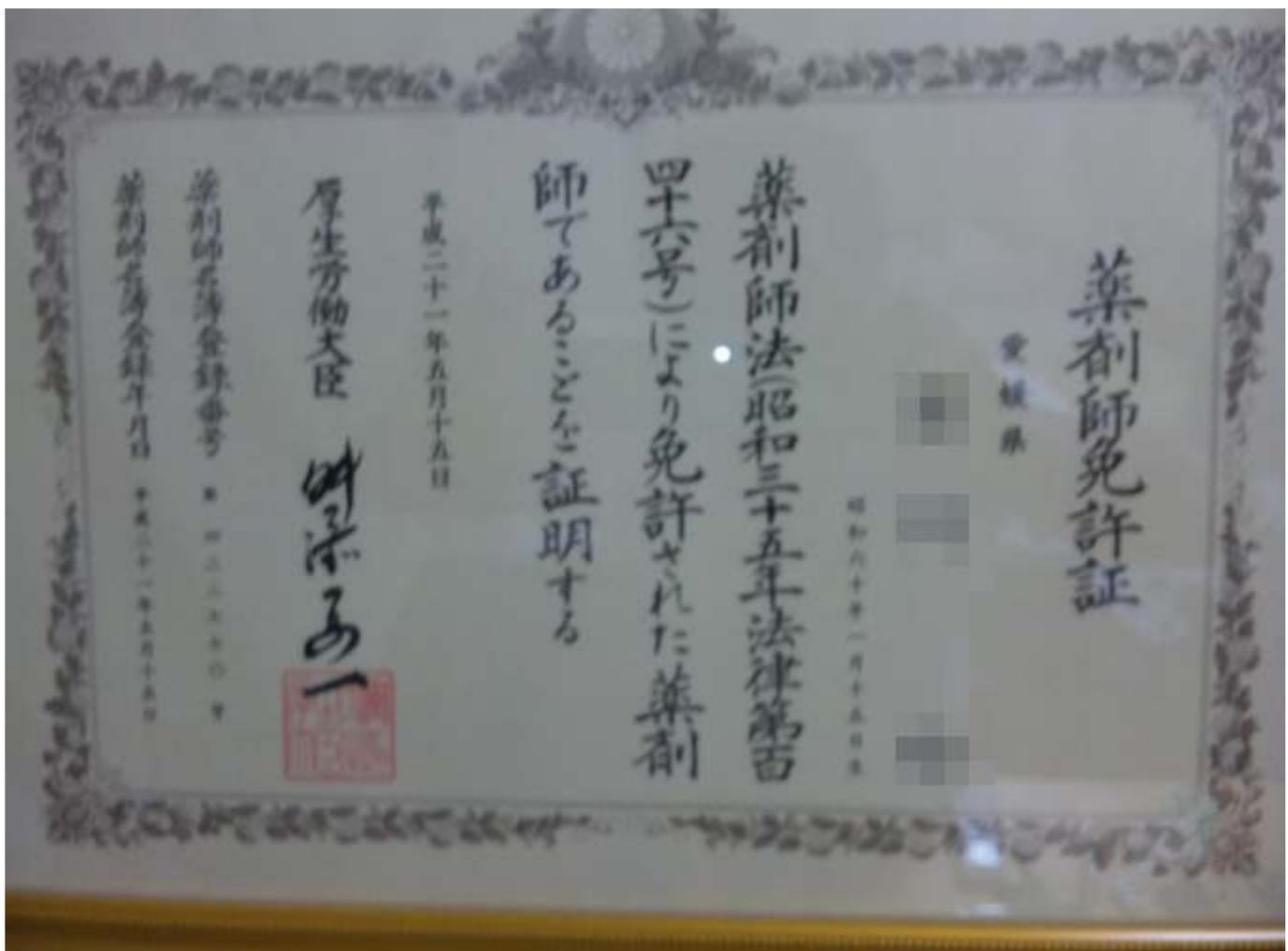
着実に合格への道を  
イメージできました。

## ファイナンシャルプランナーの鈴木先生

⇒ 詳しくはこちら

東京大学工学系大学院卒業後、外資系石油会社、証券会社系経済研究所、カタカナ生保での勤務を経て、2000年に乗合型保険代理店を設立。ファイナンシャル・プランナーとして活動。

<http://maishu.kir.jp/base/professional2.html>





簿記検定合格証書

1 級



商工会議所第128回簿記検定試験  
において頭書の級に合格したことを  
証する

平成23年6月12日

日本商工会議所  
会頭 岡村 正



施行 東京商工会議所

平成20年度 気象予報士 合格  
合格おめでとうございます。

合格率4.9%の難関を突破

# 気象予報士

登録通知書

■■■■

昭和48年07月28日生

登録年月日 平成20年10月06日

登録番号 第 ■■■■ 号

気象業務法第二十四条の二十三の  
規定により気象予報士として登録  
したので通知する。

平成20年10月06日

気象庁長官

平木





## 2つの法律系 検定試験に合格。 2008年12月14日

記憶塾の塾生の方の合格です。  
合格おめでとうございます！

さらにハイレベルな難関試験に今後挑戦  
されるそうですので、応援しています。

[記憶塾の詳細はこちら》](#)

ここではお手紙などは掲載していません。  
お手紙の内容などをご覧になる場合はこちらからご確認ください。

<http://maishu.kir.jp/base/taiken.html>

下記の弁理士試験合格者の方のようなお手紙を見る事が可能です。



第 [redacted] 号

# 合格証書

[redacted] 殿  
[redacted]

上記の者 弁理士試験に  
合格したことを証する

平成23年11月8日

工業所有権審議会

会長 野間口 有



合同会社 デジシステム

牛山 恭範 様

いつもお世話になります。

今年2月に弁理士試験対策用に、「大量記憶マニュアル DVD 講座」を購入して使用してきました。

おかげさまで、本年度、弁理士試験の1次～3次試験をパスし、最終合格しました。

特に、速聴は何処でも場所をとらず勉強できたので大変効果的でした。

また、付録で頂いたDVDのお陰で、自然とモチベーションを最後まで維持することができました。

長年苦勞してきたのですが、こんなにすんなり受かってしまうとは、驚きです。

もっと早くにこの講座に出会いたかったです。

本講座購入の際、牛山代表には親身に相談に乗っていただき心強かったです。

どうもありがとうございました。

追記)

受験勉強を通じて感じたことを、以下に記載します。HP掲載上不要でしたら、削除してください。

弁理士試験は法律系（一部、選択科目は理数系）の科目です。もともと私は理科系の人間でしたので、勉強当初は異なる分野の勉強にかなり苦勞しました。自分なりに考えた結果、この試験は基礎となる法律とその解釈を習得すること

だと思いました。

試験に必要な知識は、書籍や各種予備校で入手することができますが、その知識を答案に反映するための方法・過程は人其々です。

この試験は、1次試験の短答式試験、2次試験の論文試験、3次試験の口述試験からなります。試験問題はかなりの分量がありますので、ゆっくり考えている時間はありません。特に、口述試験は質問されたら、数秒で答える必要があります。そのためには、頭の中にある知識から適切な答えを引き出す即答力が要求されます。この即答力を鍛えるのに、速聴、速読が有効でした。五感を速く回すことで、頭の回転が良くなり、解答に必要な知識を即座に引き出すことができました。また、雑念が入る余地がなくなり、同時に集中力も高まりました。今は、速聴に使用する機器も比較的安価に入手できるので、これを利用しない手はないと思います。

モチベーションアップのため、具体的な目標を紙（私は手帳）に書いて、毎日必ず見ました。最初は、こんなことで効くのかなと思いました。が、実際、徐々に「やるんだ」という気持ちが強くなっていきました。

私は、「大量記憶マニュアル DVD 講座」を購入する前に、牛山代表にEメールで相談し、この試験の場合、「大量記憶マニュアル DVD 講座」を薦められ入手しました。ディジシステムには、各種講座が設けられていますので、自分に合った講座を受講するため、是非牛山代表に相談することをお勧めします。親切丁寧な素早い回答が得られます。

以上、まとまりがないかもしれませんが、これから勉強される方の参考にしていただければと思います。





## 第4章 ご案内



## 勉強法最強化 PROJECT

全国の書店で  
好評発売中!!

ネットで  
今すぐ購入する

上記のボタンはPDFですので押せませんので、お申し込みをご希望の方はこちらからどうぞ。

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujyutsu3.html>



あなたに合った、あなただけの勉強法を作り  
 あなたの試験専用にして  
**あなたの勉強の効果が最大になる秘訣を**  
 キャンペーン期間中の今だけ無料で公開します!!

- ・ 3回のE判定から慶應大学に奇跡の逆転合格  
渡邊勇輝君  
(12月)偏差値38→70越えの慶應大学に合格
- ・ 勉強が全くの苦手な状態から薬剤師試験に合格
- ・ 医師の国家試験で500項目を簡単に覚えられた
- ・ 大阪大学、同志社大学合格
- ・ 大阪大学大学院首席合格
- ・ 化学の定期テストでパーフェクトの点数(満点)
- ・ 合格率4、9%の気象予報士に合格
- ・ 建築物衛生管理技術者試験合格
- ・ 法律の試験にダブル合格(ビジネス法務検定)
- ・ 日商簿記1級に合格
- ・ 広島大学、青山学院大学合格
- ・ 早稲田大学合格 横井光太郎君 全国4位
- ・ 慶應大学法科大学院合格
- ・ 慶應大学合格 長嶋 禎君
- ・ 慶應大学合格 満尻菜子さん
- ・ 慶應大学合格 葛上 洋平君 上智大学合格
- ・ 慶應・早稲田4学部合格
- ・ 京都大学合格
- ・ 英語全国1位 慶應大学合格 中垣 拳訓君
- ・ 全国10位 慶應大学合格 中村太一君(TOPO,1%)
- ・ 関西学院大学合格 洪一貴君 大統領賞受賞者
- ・ 慶應大学合格 李 聖愛さん
- ・ 慶應、新潟、明治2学部、中央2学部 大学合格  
横浜市立大学5大学7学部全勝合格  
三澤 昌平君
- ・ 新潟大学合格 刑部憲太郎君

《喜びの声の詳細を見る》

あるところに  
貧しく体が病弱な  
青年がいました

病気の為  
学校も休みがちで  
授業に参加できず

貧しさゆえに  
塾へ通う事も  
できません  
でした

そんな時  
ある伝説の  
東大生が書いた  
一冊の本に出会い

勉強をより効果的に  
こなす方法が  
ある事を知りました

なんと  
その本の著者は  
東大・京大・慶應・  
早稲田の文系と理系に  
合格していました

しかも東大の  
医学部に進学し  
在学中に薬剤師と  
国家公務員  
第一種試験にも  
合格

予備校で全科目を  
教える事ができる  
スーパーマルチ  
講師として活躍

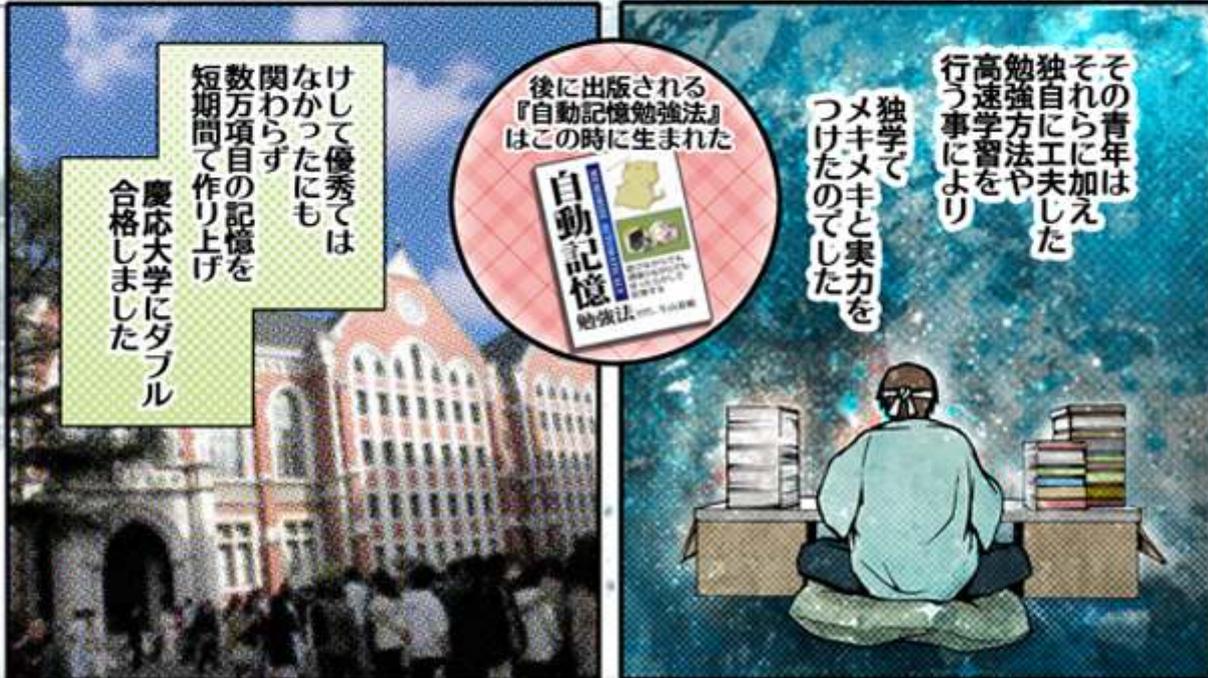
…と言う  
脅威の経歴の  
持ち主でした

Iwakuma Book

お



記憶術や速読、受験のテクニックが大事である事を  
この本で初めて知ったのでした!!(全て実話です)



## なぜ学習効果が高いのか?

理由は沢山あるんです!!

- 速読などテクニックを使う!
- 勉強の方法が正しい!!
- やる気をドカン!と上げる方法を知る!
- 記憶術を使う!!
- 受験テクニックを知る!



どうやってこんな  
劇的な学習効果が生まれるのか?

学習効果をさらに上げる秘訣は

○○○○にある!!

(メルマガの読者だけに教えます!)

次はあなたが  
劇的に成績UP!!合格しよう!!



試験に使える記憶術と大量に覚えるポイントが届きます!

ぜひお試しください!  
初めての人も今まで失敗した人も



- 記憶術のやり方
- 資格試験合格のポイント
- 100点の秘密
- 裏技勉強法で○倍のスピードになる
- オール5になる方法
- 伝説の東大生情報(医学生)

※Yahoo!、MSN (Hotmail)、携帯電話のメールアドレスはほとんどメールが届きません。



覚えられない  
気がしない

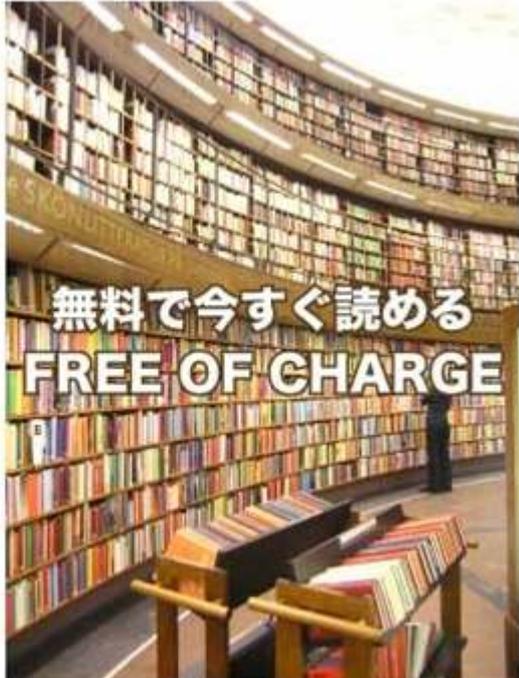
すぐに  
忘れてしまう

成績や点数  
が伸びない

メルマガ会員に **解決方法** プレゼント!!

<http://maishu.kir.jp/base/kiokujyutsu3.html>

<p><b>成績と合格を決める 最も重要なこと</b> ～親も子も勉強を始める前に知っておくべき最重要点～</p>	
<p><b>速読は2時間で習得できる</b> ～速読習得はちょっと待て！速読習得の勘違い～</p>	
<p><b>記憶術と、もっと記憶する技術</b> ～誰でもできる新しい記憶技術で上位0.1%に入れ～</p>	
<p><b>英語は勉強じゃない</b> ～英語オンチの英語嫌いが英語をできる人へ～</p>	



---

●無料で読む事ができるウェブBOOKのご案内

---

まだ読んでいなかった方はどうぞ

<http://maishu.kir.jp/base/murixyoujixyohou.html>

●（親用）子供の将来を決定付けるのに世間で軽視されている大切な事  
～言いたくなかった本音～

●成績と合格を決めるもっとも重要な事  
～親も子も勉強を始める前に知っておくべき最重要点～

●記憶術ともっと記憶する技術  
～誰でもできる新しい記憶術で上位0.1%に入れ！～

●速読は2時間で習得できる  
～速読習得はちょっと待て！速読習得の勘違い～

●英語は勉強じゃない！  
～英語オンチの英語嫌いが英語をできる人へ～

A wooden frame made of light-colored wood, possibly pine, with a white rectangular center. The frame consists of four main vertical and horizontal beams. The top and bottom beams are wider and have several smaller horizontal pieces attached to their outer edges. The vertical beams are narrower. The frame is supported by four thick, cylindrical wooden legs. The text '第5章 Q&A' is centered in the white area.

第5章  
Q&A

※以下に記載するのは、実際にあったご質問に口頭でお答えしたものをテキストで起こしたものです。あるメディアの記者の方のインタビューを元にはしています。

自動記憶勉強法と記憶術は違うのですか？

もちろん、まったく違いますよ。

まったくの別ものです。

自動記憶勉強法というのは、名前だけが独り歩きしてしまったので、大変誤解が多い勉強方法です。

自動記憶って自動で記憶を全部できるから魔法の勉強方法なんでしょう？

とか、

自動記憶勉強法って嘘でしょう？

とか、

自動記憶勉強法って結局遅いから、意味がないでしょう。覚えられるけど無意味ですね。

とか

こういう風に勘違いをされることが多いです。これらは全部本質的な意味を把握できないことから生まれる誤解なのですが、誤解が最初にくると、それが怒りに変わってしまって、批判をしたりする方もいらっしゃるようですね。

どんな学習テクニックもそうですが、まず使いこなせないと、意味が無いし、一番理解されにくいところですが、メリットとデメリットをきちんと把握して、使い分けないと、利用する人は必ず損をします。どんなに価値があってもその価値を理解できない状態になってしまう。だから誤解をするし、本質的な価値に気づくことができずに、損をしてしまいます。

自動記憶勉強法を使いこなした人は、大阪大学の大学院に主席で合格したし、難関試験に合格しています。使いこなせなかった人が、勘違いを元にして批判することは今までにありません。

要するに勘違いを無くせばいいんですね。そこが一番重要だと思います。利用する人にとっての価値は利用する人がどのような問題を抱えているかによって変わるし、間違いが無いのは、利用する人が試験などに合格することが一番の価値ですからね。

法律試験の論文試験対策や理数系の科目には使わない方がいい勉強のアプローチです。

法律試験を受験する方は、勉強法最強化PROJECT（エール出版社）の石原弁護士の論文勉強法を参考にして頂き、そのあとに、記憶のテクニックで石原先生の勉強の延長線上にある、法律の勉強をしてほしいですね。要するには王道とテクニックを組み合わせた学習方法です。

この点については、機械的記憶法（日本実業出版社）に詳しく書きました。

## 自動記憶勉強法が記憶術と違うところはどこですか？

記憶術は、イメージの話ですよ。イメージの中で、つなげる。変換した、AとBをつなげるというのが、記憶術のテクニックです。自動記憶は、そもそも変換しません。

大量に記憶を構築するには、2つの方法しかありません。エピソード記憶を使うか、繰り返すんです。そして、自動記憶は、繰り返しの方なんです。記憶術は、体験型の、完全にエピソード記憶なんです。

この点が違います。

だから、そのまま順来の教育現場で、推奨されてきたようないわゆる丸暗記のような記憶をつくるのがこちら（自動記憶）では出来ません。

それも、かなり問題があるんですよ。遅いってということと、意外と不確か、復習の実行率とかもあるんです。これらが自動記憶のデメリットです。

※自動記憶は吹き込むといわれましたけど、たとえば、洗濯とかたたみながら聞いているとして、そんなに、意識としては、めちゃめちゃ力を込めて集中して聞いているわけではないでしょう、頭のなかではなんとなく、英語としたら訳が浮かんでくるとというイメージですか？

最初は、ぼんやり浮かんでいたのが、はっきり、くっきり浮かんでくるという感じです。記憶に関する書籍を読んでいたら、うろ覚えしろ、っていう論調のものってありませんか。あれと同じような形で記憶に残していきます。

覚え始めの頃、最初うろ覚えの状態は、記憶は不確かです。聞き始めて1時間たつころには、ほとんど、はっきりくっきり頭の中に浮かんでいるという感じです。

これは、脳の過疎性という性質が影響しています。脳の可塑性というのは、ゴムボールの形状記憶

のようなものですね。ゴムボールを上から押さえつけると、すぐ、ぼよーんと戻りますが、紙粘土だと戻りません。

自動記憶によって繰り返し刺激を与えているのは、例えるならば紙粘土を上から手でぐっと押さえつけるようなもので、何度も同じ時に力を与えるので、形状が記憶されてしまうようなものです。頭の中でシナプスがつながった状態が、記憶が形成された状態なのですが、この状態を効果的に作ることができるということですね。

英語の勉強や数学、法律の論文試験には、自動記憶をあまり、推奨していないんですね。英語に関しては誤解がかなりあるようですが、記憶術も絶対使ってはいけないし、自動記憶も使わないよう話しています。

※自動記憶は、理系には向いていないと書いてありましたが、自動記憶が一番向いているのはなんなんでしょうか。

どんな科目でも一定程度存在する丸暗記の箇所を記憶してしまうことに向いています。

その際には、やっぱり分解するということが大切になってきます。一番最初に話した、記憶のポートフォリオのお話ですが、

一個目は、バケツの穴は最後にふさぐ、記憶のぬりえをするのが受験なんですけど、効率よく進めていくためには、バケツの穴つまり、覚えていないものを最後に穴をふさぐようにする。こういうことが大切です。

ところが、多くの受験生はこれを最初にやってしまう。

つまり、ベースになる記憶のぬりえを記憶もするし理解もするし・・・

ということをして、同時にやりながらやっていくこと、やはり、効率よくやっていくことが重要なんですけど、それをやらずに、とにかく、暗記、暗記、暗記とやってしまいがちです。

いままで、どんな問題集をやって記憶を完璧にしましたか

というアンケートをしたことがあるのですが、○○○○（固有名詞は伏せました。）とか書いている人が多いんですね。だからまず、覚えて、その次に応用問題でしょと考えているんですけど、理解も記憶もやっぱり、同時にしてしまっって、ベースを100パーセント完璧にして、足りないものを、こういうところから、拾ってくるという形でやらないと、試験に通用する記憶の質ということを考えた時に、すごく丸暗記の記憶が断片的にあって、しかも少ない、とそういう風になってしまいます。

僕の教え子は、1万項目くらいについて、高い記憶の質で覚えて、足りないものは、こういうもので補って、たくさん覚えてアタックしています。こうすると、より多くの事を覚えることができるんですね。場合によっては数万項目でも記憶することができます。この際の、バケツの穴をふさぐ作業（記憶の取りこぼしをふさぐ作業）の際に、自動記憶は向いています。

その反対に新規にお子さんとか預かる場合ですね、見ると2000項目もあんまり覚えてないとかざらですね。ぜんぜん違うんですね。

まとめます。

自動記憶勉強法は、何に向いていますか。というお答えの1つは、丸暗記をするか所を記憶する、もう少し違う言い方をすると、バケツの穴をふさぐということですね。

2つ目はですね。

ヒントがあって想起するタイプのもは基本的には、使えますね。まず僕は、記憶を最初に分解することを進めているんですね。

たとえば、法律の試験や、簿記の試験など、これは、カードで覚えるのか、数学の問題を、教科書を読むように、覚えるのか、音声で覚えるのか、アウトプットして、白紙に出せるようにして再生記憶で覚えるのか、まず分けることをする。

それをほとんどの人がしないから、学習全体を戦略的に組あわせることができないんです。だから、記憶に関するコンサルティングが多くの人にとって必要ですよ。というのはそういうところであって、みんな問題集を最初からやって覚えてってしているから覚えられないですよ。

だから分けて、自動記憶で、処理するものとかカードで処理するものとか、分けてですね、それから、毎日赤色のチェックシートで処理していくものとかですね、記憶術のテクニックを組み合わせるものとか、全部最初にわけますね。

たとえば中学生くらいだったら、はっきりいって自動記憶で処理できないものなんてないんで、だからやらなくても、最難関の学校に受かることも可能ですよね。僕は、決して推奨しないですけど、たとえば、一問一答とかですね、ありますし、空所補充型の問題も実質的には必ず、必ず、あるんですね。つまりヒントがですね。

たとえば、いきなり、試験が始まって、白紙の答案が配られてて、教科書でならったものを書けるだけ書きなさいって問題でないじゃないですか。

そうじゃなくって、ここの地域のとか、中学生だったら、どう呼ばれているかとか〇〇工業地帯とか、あったかもしれませんが、ここの山脈の名前は、とかなにか必ずヒントがあるわけじゃないですか。

それって高校に入ってもおんなじで、やっぱりその年代とか、人の名前とか、この人が書いたものはとか、作品名はとかありますよね。

そういう形で、ヒントがあって想起するタイプのもは基本的には、使えますね。

ところがこの自動記憶勉強法には、例外があるんですよ。

僕の中で、向いているかっていうのは、向いているけど、使うべきではないというのがあるので、いわないのですが、向いているかというだけでいうと、なんでもいけますよ。

言語系の科目と全部いけますよ。英語とか、古文とか、漢文とか、ただ漢文の句法とかは、カードで覚える方法がいいと思います。

それから、英語のフレーズとか、たとえば、英作文とか実質的には、日本語を英語の語順に直して英語の表現に直して、それで、自分の頭の中で、そのキーワードが英訳できたら英作文で出来るじゃないですか。

だからひとつの短文を3つくらいにわけて、実質的には覚えていってもいいんですよ。そういう覚え方をするのであれば、英作文でも使えます。そういう意味では、あんまり使えないというのはないですね。

基本的には、丸暗記するようなものは使えますから。ただ、丸暗記すべきでないものの中にはありますからね。たとえば、さっきいった言語系の科目ですね。

あと向かないものをいってくれと言われたら、その方が言いやすいですね。それは、なにかというと、視覚的なイメージをヒントにしているものです。たとえば、地理とか向いてないんですよ。なぜかかというと、視覚的イメージは言語化できないからなんです。言語化できないから地図が出てきてるのであるからですね。それから、数学の図形問題などもですね。

でも、その言葉そのものがヒントになる場合はですね、たとえば、簿記の仕分けなどの、貸し方や借り方なんかですね、実質的には僕カードで覚えたんですけどね、あんなものも自動記憶でいけますね。

言葉がヒントになるからですね。

※戦略を立てるってお話がありましたけど、自分でできますか、やっぱりコンサルティングしてもらわないとできないですよ。

私がやってる（主催している）慶応クラスという通信制の塾の場合は、まず、入塾したら計画を送ってもらおうんですね。今、年がいくつで、どのくらいの偏差値で、何をやってきて、何をどれだけ完璧にしてきたかを全部リストアップしてもらおうんですね。

これから、受かるためにどういう計画でいるかを書かせるんですね。それを、僕がみて、見た瞬間に受かるかどうか分かります。全体の 50 パーセントくらいは、計画がもう不合格になる計画になっている・・・そういう気がします。

そういう事情を良く知っているので、個人で学習計画を立てるのは難しいと思いますね。記憶に関する理論が頭の中にほとんど無いからです。もしも、学習計画を長期的にある程度きっちり立てるのであれば、ぜひ機械的記憶法（日本実業出版）を読んでいただきたいと思います。

この本には、ある程度、詳しくどのような形で記憶作業を計画していくことが望ましいのか？ということを書きました。フローチャートの図による記憶の分解は必見です！

資格試験の受験生には特におすすめです。

受験生が戦略を立てるといことは、難しいということですね。

そうですね。

難しいと思いますね。

さっきお話していた、シナプスの可塑性がねっとか言っている受験生がまずいないですし、それから、第 2 言語の習得についての研究とかも僕もずっとやっていますが、論文形式の文を読みまくっている人もいないわけではありませんし、たとえば、南カリフォルニア大学の教授が提唱した仮説、人はインプットして言葉を覚えるのか、アウトプットして覚えるのか学説とかですね、当然受験生は知らないからどうしても難しいですよ。そんなの調べるよりも、勉強した方が早いですから。

理論だけじゃなくて、セミナーもして、塾の生徒もたくさんいて、いろんなフィードバックもらって、知見も増やして、こういう状況で、こういうケースだったらこうしたほうが良いと最終的な判断は出来ますけど、判断基準が頭がない人の場合、かなり難しいと思います。

そのため、言い方は悪いけど、犠牲になっている人も多いと思いますよ。最初に書きましたけど、異常に合格率が高いとかですね。こうやればいいんだ的な事ですね。キミオリジナルなプランを立ててあげようとかあれなんて、どう思います?? という意見が、勉強法最強化 PROJECT を書くときにも出たんです。

私と、お医者さんと弁護士の 3 人でそのことについて相談しました。

マルチインテリジェンスというハーバード大学の教授が提唱してるようなものですが、あれって本

当なの、どうなのっていうことについて話し合いました。あれはたしかに本当ですよって。

でもね、だからといって、イコール、それぞれみんな違う勉強をやるべきか??と、3人で話合いました。

その結果どういう結論になったかと言いますと、適正論ってあんまり行き過ぎると勉強本をかく意味がなくなりますねっていう話をして、あんまり適正論ということも言いたくないですし、実際、開成高校に通われていましたし、石原先生もだから周囲を見渡しても、東大生を見渡しても、適正論って果たしてどこまでいえるのかって、総合的に考えて、適正論ってそこまで重視しなくて、いいだろう、という話に落ち着きました

そして、私はスキルアップのコンサルタントですので、例えに出したのは、「僕はムキムキになりたいです」という男の子がいて、どうしたらいいですかって質問されて、僕は、腕立てふせが向いてると思うので、腕立て伏せをします。という子がいたとしても、やっぱり、筋肉を太くしていこうと考えた場合には、12~13回くらいでオールアウトでこれ以上無理だっていうくらいの適度の付加をかけて与えていかないと腕って太くならないと。

一生腕立て伏せをしても腕は太くなりませんからねと。

ここで起こっている問題は、適正の問題ではなくて、仕組みと原理の問題なんですよということをたとえに出して、お話をしました。

自動記憶勉強法の本には漫画が出てきますが、これは厳密にいうと自動記憶勉強法に含みますか？

含みません。

正直に申し上げますと、僕も本を書かせてもらっている以上、お得な情報を読者に提供しないとって思って書いたけど、失敗した例ですね。

入れるべきではなかったですね。大変そのあたりは、賛否両論なんですね。

入れるべきではなかったと思います。でも、総合的に考えてこの本を使ってほしいという僕のメッセージだったんですけどね。それが、肯定的に受け入れられるか、否定的に受け入れられるかですね。

記憶術も自動記憶勉強法でもないですね。

ちがいますよ。

記憶術も記憶術でひとつの有効な方法？

はい。

私は有効だと思いますね。問題は、その記憶術をどう使うかというところにあります。**多くのケースでは、記憶術を方法として、使おうとするから失敗します。**あくまでも学習スキルの一つとしてどのように位置づけるかということが最優先で考えられないと単に損して終わりということになります。

バナナを朝に食べるというダイエットがあって、これでは痩せられない、だからつまり、この朝バナナはつまらない方法なのである！！

ということにはならないのと同じです。

問題解決を図るとは根本的にどういうことなのか？ということに対する理解が無いと、方法で問題が解決するという風に勘違いを起こすんですね。なぜ人は情報を集めて失敗するのか？という本も書きましたが、そのあたりがしっかり分かっている人と分かっている人がまだまだ多いように思います。

ですから、『この方法は効果がありますか？』

という風に考えてしまいます。でもこのような考え方には、何の意味もないんですね。このダイエット方法はききますか？という問いと同じですからね。

私が学習スキルなんてものがあるんだと知ったのはこの本にも書いてると思うのですが、伝説の東大生という方の本を手にとってですね。

その方はすごい面白かったのは、東大、京大、早稲田、慶応文系、理系全部合格していて、東大に2回合格していて、医学部に進学されていて、在学中に薬剤師、第1種国家公務員に合格していて、今はお医者さんされているのですが、予備校で全科目教えることのできるスーパーマルチ講師として活躍されてたちよっとすごすぎる人なんですけど、その人が記憶術は絶対必要って書いていたんです。

(面白いこと書くなあ) と思ってですね。それから、私も記憶術に興味を持って試してみると見事に失敗して(笑) いろいろ調べていくうちに、だいぶ実態がわかってきてというような経緯がずっと昔にありますね。

覚えることができる人と覚えることができない人の違いは何でしょうか？

最初から話しますね。大前提から話をさせてください。

つまりシナプスの可塑性というのは、粘土と同じと思っていただきたいのですが、粘土って、紙粘土だと上からぐにゅと抑えると、へこんだままになるじゃないですか。で元に戻らないのを可塑性といいます。これは少し前にお話しましたね。

この状態を、作るためには、繰り返しが全体の8割くらいでこれをいかに、実行するかが大事です。

私がサポートする受験生によくいうのが、1日に勉強を15時間くらいしてくださいね！ということ。

最終的には記憶量で合否が決まるので、いかに、このシナプスの可塑性を十分に理解したうえで、ニューロンの結合量を増やしていくか??ただそれだけのゲームが受験ですね。でも多くの人はそう

思えない。なぜならば、僕が受験する試験はこういう風にハイレベルであるからして、このハイレベルであるこの試験については・・・と考えてしまいます。ただ、頭の中で起こっている原理的な現象というのは、試験が変わったからといって何も変わらないし、人がニューロンをどのように成長させるべきなのか？という点はどのような試験であっても同じように大切じゃないですか。そこを間違えるから、自分のハイレベルな試験に対応するハイレベル勉強法なるものがあると考えてしまいます。ハイレベルな試験に対応するハイレベル勉強法が存在するというのは、錯覚です。

高尚な勉強方法が存在すると思われる方は、ここでもう話を聞くのをやめていただくといいかと思うのですが、損をするだけです。

誰もが等しく同じような仕組みの脳を持っているし、原理的に頭の中で起こっているのは司法試験でも、英検3級でも同じくシナプスをつなげる作業です。

ハイレベルかどうかではなく、物理的に限界まで学習の効率が引き上げる脳の原理的な観点からの科学的な学習アプローチとは何か？と考察する方が、当然ですけど、妥当な考察ができますよね。そうしないと、こちらは京都大学の人の勉強法で、これやってたけど、東大の勉強法が出たからこっちに変えて、そうしたら東大法学部の勉強法が出たのでこれがいいと思います・・・とやって変えて、そう思ってたら、東大の医学部の方がいいように思えてきて、これも変えて、そうしたらハーバードが出てきて、ハーバードの勉強が、世界大学ランキング的に考えるといいような気がしたので、変えて・・・ケンブリッジが今年是世界一なので、・・・もういいですね。こういう風になります。このような考察って論理的か論理的ではないかという、非論理的だし、生産性が低い考え方ですよ。

そもそもが、各論的に考えることに意味がないんです。たくさん覚えるということがどういうことかという原理原則から論理的に考察していく必要があります。

頭のおさまりもあれなんですけど、記憶量があれば、合格できますので、要するに受験ってなんなんだということになった場合、記憶を作るのは、反復か、エピソード記憶しか、ありませんので、そして、反復をする時には、全体の勉強の8割くらいは反復をしている形になりますので・・・と考える必要があります。

結局は多く覚えることができるかどうかというのは、この8割の単調な作業をこなすことができるかどうか、なんですね。

私は仕事上いろいろな受験生とお付き合いをするので、いろいろなケースを知っているのですが、慶応大学の法学部を受験する受験生がいて、全統模試1位になるくらい優秀な子だったんですが、2回浪人しているですよ。

なんで落ちるんだろう??と思いますよね。よくよく聞いてみたら、ようは、やって忘れてやって忘れての繰り返しなんですね。

過去問ばかりをずっとやっているんですよ。それじゃあ永遠に受からないよっていうことをいって、自分が覚えてないものを計画的に覚えこむことをしないと受からないよって話をしたのですが、ご存知のように、たくさん覚えるのは結構難しいですよ。目の前の500個のことを覚えるのは簡単なんですけど、500個覚えられる人が、1万項目、2万項目覚えられるかという、やっぱり難しいですよ。

でも、このシナプスの可塑性を十分に理解して、逆算して計画を立てればだれでも、覚えられるということなんですね。

この勉強方法に価値があるとすれば、（私は価値があると思っていますが）ガッツリやらなくても覚えられるからですね。（実質はですね）最初に覚えこむ時間というのは、記憶に残すことを考えた上で、ぜんぜん重要ではなくて、その最初によんで、そこから、過剰気味に復習を与えて刺激を与えてやる。

シナプスの回路をつなげるために、電気的な刺激を与えてやるという事ですね。

その意味で、基本的に他のところで一般的に言われていることとは、かなり違うと思います。

ようは、テクニックありきという事はうちは一切やっていないからですね。これも本当に、勉強法最強化プロジェクトという本も、学習効果最大化論という書籍を作るつもりで作りましょう。と話たんです。

では、それは、何をもうて学習効果最大化といえるのかということとは全部書いてあるんですけど、つまりは物理的に考えたら、たとえば、シナプスの結合量を増やすということもこれを物理的に考えたら、時間当たりの記憶の効果と密度を考えていかないといけなくてですね。

すみません。

もっとシンプルにしないといけないですね。時間当たりの記憶の密度を引き上げて、いかにこれを実行するかですね。

少し別の話をしましょう。たとえば、1日10時間ぐらい勉強しないと、私は最難関試験というのは受からないと思っています。

いろんな子をいままで見てきましたが、やっぱり、コンスタントに10時間以上毎日勉強できる子が最難関というところに合格してるかなと思うんですよ。

それが、10時間ぐらいだったらぜんぜん長くないっていう話ですよ。大人だったら10時間以上ぜんぜん働いてますから、喜んで勉強しなさいよ（笑）っと私は受験生に言っています。

そうはいっても、1日中机に向かって書きなぐったり、1日中音読したり、というのもきついで、体に負担がかからない自動記憶や頭に残りやすい記憶のテクニックとしての記憶術という、こういう方法も取り入れてみたらと僕は言うんです。

勉強法最強化プロジェクトを書いた弁護士の石原先生くらいがんばれる人だったら、朝から、晩まで、司法試験の論点ブロック集を覚えるために、書きなぐる生活ができるかもしれませんが、普通の人はなかなか続かないです。1年間続けるのはきつい。石原先生がそういうことをズバっやってしまう優秀さがある方なんですね。これはやはり他の人と比べると痛感します。

うちのクライアントのケースをお話しましょう。体の負担を取ることで成功したケースについてのお話です。少し前の部分でもお話しましたが、大阪大学の大学院に首席で合格した方がいらっしゃいます。

この方も1日中勉強する方なんですね。さすがに、ディクテーションやスピーキングとか朝から晩まで、大学の勉強時間以外、そういう勉強を一日中やるというのはちょっときついとという事でしたが、この自動記憶の方法を使っていたようです。彼のように、意識レベルの高い方でもやっぱり1日中の勉強(一日に15時間くらい)はきつと感じるので、この勉強方法を選択されていたようです。

ねる時間と、ご飯を食べる時間以外は勉強しましょうといっても、きつという方もいると思います。長丁場ですし、そういう場合には使っていただいていた方がいいのかなと思います。

あと、お勧めなのは、主婦の方とかですね。

洗濯ものをたたみながらこういう方法で覚えるのは、お勧めです。

うちのクライアントではないですが、こういう風に家事の時間を使って勉強を続けることで、弁護士になったんですね。その人がやっていたのは、勉強を分ける事。ようは、勉強の対象を、聞くのと、細切れ時間に覚えるのと、メインでがっつり勉強するのと、この3つにわけると。

そして、聞く勉強法というのは、食器洗いや、洗濯ものをたたんだりのときに講義などを聴いて勉強をしていたようですね。ただ、その聞き流しの勉強と、私が提唱している自動記憶や、記憶術を統合する学習方法は、本質的に違います。

(もっとも誤解が多いところですが。)

少し英単語の記憶で例を挙げますね。

自動記憶勉強法では、英単語のほうだけを吹き込むんですね。自動記憶勉強法の本を読んでもらったらわかりますが、訳は吹き込まないんです。

理由は大きく分けて2つあって、

1つ目は、検索練習効果。この検索練習効果というのは、頭の使い方の問題なんですけど、自分で想起するほうが頭に残るという研究データがあって、実際これは誰がやってもそうなのですが、こういう脳の性質があり、自動記憶はこの効果をフルに活用するものだからなんですね。

2つ目は時間の密度を上げるためです。実際には自動記憶勉強法では、吹き込んで倍速再生するんですよ。

時間当たりの記憶の密度が最高になるようにやっぱり物理的に変えていくってことですね。たとえば、日本語を吹き込んでいたら時間当たりの記憶の密度って高まらないですよ。

最終的には、吹き込んだ内容を聞いて、一瞬で、0.23秒くらいで想起して、それでももう少し聞

くということをするわけです。

普通に勉強をすると、勉強を進めていき、最後まできて、最初に戻ったら忘れていきます。だから、もう1周やりますよね。しかし、前回の覚えこみの段階で、その人がたくさん時間がかかっていたのが、もっと短くなりますよね。覚えこみにかかる時間が短縮されるようになります。こうやってふつうは問題を記憶していきますが、自動記憶もこれと同じような形で記憶を作っていく形になります。

やり方としては、テキストが英単語帳だとすると、  
作業としては、覚えてないものをピックアップする  
ところから始まるのでしょうか？

そうです。

吹き込み方としては、7~10くらいをひとつのかたまり  
にするのでしょうか。

そうです。

その際には、聞き流すのでしょうか？

聞き流すというのは違います。  
想起するんです。

それだけに集中しなくてもいいんですか？  
先ほど、洗濯物の話が出ましたが……。

そうです。  
それだけに集中しなくてもいいです。

では、なぜそんな方法に価値があるのかというと、やってみないとわからないんですけど、ICレコーダの強制力っていうのがあるんですね。

実際にやってみたらわかるというのは、ぜんぜん頑張らなくても記憶に残っていくという部分が体感できるからです。こんなのできるはずがない！という人は、大抵やっていないか、まったく違う事をやっている人ですね。

ものすごく損をしていると思いますし、タイトルなどに過剰に反応しすぎて、自分にとってのメリットを忘れてしまっているように感じます。大変残念です。

なぜ残念かと言いますと、記憶ができれば人生が変わるからです。  
あの資格があれば、この資格があれば・・・と考えている方は多いですよ。

こういう人のお手伝いを私はさせていただいています。彼らが合格した後に喜ぶのは、私にとっても最高の喜びです。やはり人間ですから、素直にうれしいものですよ。自分が関わった人がうまくいくのはですね。

まずは先入観を排してぜひ試していただきたいなと思います。

むしろ、あまり力が入らないほうがいいと  
いうことも書いていますよね？

そうですね。

リラックスして、というか、極端な話、不謹慎ですけど、遊びながらも勉強ができてしまうので、『いままで  
僕がやってきたことは、いったいなんだったんでしょうか？』って質問をしてきた子も中にはいます  
ね。

自分が進学校でシコシコ暗記をしてきたこと、そして暗記ができることによって、頭がいいと言われることが、普通ですから、そういう事に対する価値観が、ガラガラと少しだけ音を立てて崩れていくこともあるようです。

そこはショックを受けないでいただきたいと私は考えていますし、そうやって努力も含めて、数学の問題を処理したりして、勉強ができるようになり、周囲から認められることは、けっこうなことだと思います。その意味で、この自動記憶があるから、今までの勉強がなんだったのか？とショックをうけることはなく、成績が上がったら誇らしく思えばいいし、単に自分は他の人とは違った記憶に対する問題解決を図ったんだと考えていただければいいかなと考えています。

この勉強法のポイントは何回も何回も過剰気味に  
覚えこみをするということなのではないですか？

そうです。

ひとつの大きなポイントは、実行率ということだと思います。

ただ実行率といわれると、一般的に考えられているのは、勉強できたらいいねっていうぐらいのも  
のですよね。

ところが、本質的にはそうじゃないということがポイントで、じゃあお母さん子供に、1万項目、2万項目覚えさせてっていったら覚えさせられますか。っていうところが、価値の本質的な部分だと思うんですね。

うちの子供なんて〇〇大学なんて無理とか、うちの子供なんてそんな勉強しない子だからとかよく言われる人いるんですよ。

でも、本質的な価値とは、勉強するとか、しないとかではなくて、目標達成するために大きな障害が取り除くことが出来るのか、出来ないのか、という、問題解決のソリューションのところが大きいと思います。

本当にハングリーで、絶対勉強して、人に負けるのは絶対いやだとか、自分が目標達成しないなんて、考えられないとか、そういう目標達成意欲の高い人っているじゃないですか。

でもそれは、社会学的にみて、育った環境とか、先天的な遺伝子とかの相互作用の結果で人格がつくられているので、そういう飛びぬけた目標達成の手段というのを投じることが出来なかつたら運わるくそういう環境に育たなかつたら、あなたはもうだめですね。というのは極端な話、ただ学問で社会学的にみたらですね、環境要因と遺伝子的な相互作用の結果人格が出来るんだったら、仕方ないよねだしたら、それで話が終わるじゃないですか。

つまりそれじゃ寂しいわけで、いかにして、モチベーションがそこまで高くなくても、一方でモチベーションを引き上げながら、一方で目標にささげる代償を引き下げて、実行できるような状態にもっていくかということが、一般的な人間の方からすると、僕は大きな価値だと思います。

それでもうひとつ、なぜそれが、そんなに難しいのというと、話を戻すとひとつは、理論が頭にないんですよ。どうやったら、それだけの記憶をどんな人にでもつくる事が出来るのか、理論的な枠組みがないだから勉強というと頑張る、がんばらないという話になっていて、頑張るとか、がんばらないとかは関係ないよという話なんですけど、努力論になってしまっている。

もうひとつはこれですね。8割の繰り返しに絶えられない。ということですかね。

実質的には、多くの人が勉強をする際には、なにが起こっているのかというと、ざるで水をすくうことをやっていて、記憶術を使おうが、ほかの方法を使おうが、結局、短期記憶に移したものを、長期記憶に移してないんですね。それを私は、ざるで水をすくうというんですが、結局そこからが一番おいしいところなんですけど、そこが出来ていない。

反復しかないんですね？

反復か、エピソード記憶ですね。

ただ、エピソード記憶というのも、一発必中ではないので実質的には、よっぽどうまくやらないと、記憶に残せないんです。

ここは、わかりにくい話です。勉強法最強化プロジェクトに説明してることですが、物理的にシナプスの結合量が最大化されるということはどういうことかと考えていけば、なにが勉強の効果を最大なのかと漠然と考えるより、はるかにはっきりとするというのがそもそものコンセプトになっているんです。

どうやったら、勉強の効果が一番高いんですか??ではなくて、どうやったらシナプスの結合量をもっとも、時間あたりに結合させることができますか。それがきれないように出来ますかっということを書いた本ですね。

すみません。

あんまりおもしろくない方向に話がいきました。

それって効果ありますか。っていわれる事がよくあるんですけど、私は勉強のアプローチについて、効果って考えたことって一回もないんですよ。勉強のアプローチで、効果ってなんですかと僕は逆に思うことがあって、効果じゃないですよ。と、

つまり、物理的に今、学習対象の中の新しいことを覚えたらニューロンの結合しているんですよと、その結合量をどういう風に増やせばいいのかということですよ。

---

以上、このレポートの最後に、皆さまからいただいたご質問に対してお話をした際の内容を記載致しました。参考にしていただければ幸いです。

## 【参考文献リスト】

- ・司法試験『超』勉強法 弘文堂 熊谷信太郎
- ・あなたも天才！記憶術 フローラル出版
- ・即戦力を作る記憶術
- ・勉強法最強化PROJECT
- ・弁護士が書いた究極の勉強法
- ・東大医学部生が教える 理三合格への道（エール出版社）

## 【執筆者 牛山 恭範 プロフィール】

- スキルアップコンサルタント
- 専門家集団Allabout スキルアップの担当ガイド
- 核要素時間の提唱者
- ディジシステム 代表
- ヤフー(Yahoo)知恵袋 専門家回答者



スキルアップ(各種技術習得)のコンサルタントとして技術をどんな人にでも習得させることを専門として活動する。

2009年7月20日、専門の研究分野である技術習得の書籍、目標達成論(エール出版社)で物理的な成長を可能にする核要素時間を発表。

技術習得の理論を応用しサービスを提供する事で、**短期間で上位層0.1%(10000人中10位)の実力へ引き上げ**、そのまま難関大学に合格させる、**模試の結果が全てE判定(大手予備校模試結果)から慶應大学に合格させる**、**短期間で全国3位の成績まで引き上げる**等の実績がある。

その他、**速読を2時間で習得していただく**、**高速タイピングを高齢者の方に2週間でみにつけていただく**、**試験に時間が無くても合格**など活動は多岐に渡る。

その他合格実績などの喜びの声は[こちら](#)

自分自身も技術習得の理論を応用した独自の学習法で、数万項目の記憶を頭に作り、慶應大学にほぼ満点でダブル合格する。

(その手法の一部は出版され本になり、売り切れの為現在改定増刷されました)

慶應義塾大学総合政策学部在学中に店舗経営で起業。剣道、空手、英語、速読、タイピング等、なぜ、技術を習得する人とできない人がいるのか？短期間で成長するチームの秘訣、共通点とは何か？どのような環境にあり、何を経験すれば技術を習得できるのか？失敗と成功の違いとは？など、技術の習得に関する周辺と、それを可能にする頭脳に関して研究を重ね現在に至る。教育事業として、日本初の記憶専門の塾である記憶塾、法律も含めた資格試験を受験する方向けの学習スキル向上専門予備校スキルアップ予備校を展開。

技術習得の過程を長年研究対象とし、短期間で確実な技術を習得させる事が専門。NLP（神経言語プログラム） 行動心理学 行動科学マネジメント などはもちろん、脳内での情報の処理過程、記憶過程、技能としての習得過程など、技術習得に関わる様々な環境が活動の範囲。

現在、ビジネスブレイクスルー大学大学院(MBAコース・修士課程)経営管理研究科在学中。  
マッキンゼーの問題解決思考を上記大学院の学長である大前研一氏から直に学び、各種技術習得、及び、問題解決型の学習コンサルティングに活かした活動を行っている。(記憶作業を単なる記憶方法とせず、記憶ができない事に対する本質的な問題解決と位置付け、サービスを提供。)

## 《研究テーマ》

どのような人でも【短期間で確実な技術】を習得していただく事を使命として研究テーマとしています。人の技術とは何か？を研究している私は、『こうしたらうまくなりました』というレベルの単なる成功事例情報とは一線を画す内容をご提供しているとの自負があります。単なる成功事例の背後には、ラッキーな環境や、本人の天性の素質、偶然うまくいった方法など多くの落とし穴があります。

これらを分析研究するのが私の仕事であり、何百という様々な分野の成功事例、失敗事例ラッキーな要因の共通点、才能があるのに失敗した共通点などを研究テーマとし、それを現実フィードバックし、現実の最前線の現場で結果を出すところまでが私の仕事です。

論より証拠。学習カテゴリの商品を試せば、塾や家庭教師が必要なくなるでしょう。

お子様のやる気に関する教材は、唯一弊社の教材の中でその効果を絶対的なものとして、保証していません。

勉強のやる気に関しては、その人の育った環境が大きく関係しています。家庭での接し方や学校、教師、塾の環境、友人関係など多くの要因がある為です。

## 《著書》

- ～慶應SFCほぼ満点ダブル合格の講師が解説する～小論文技術習得講義
- ～慶應SFCほぼ満点ダブル合格の講師が解説する～小論文技術習得講義 増補改訂版
- 自動記憶勉強法
- 自動記憶勉強法 増補改訂版
- ～なぜ人は情報を集めて失敗するのか？～目標達成論
- 勉強法最強化PROJECT(弁護士・医師との共著)
- 慶應大学絶対合格法
- 慶應小論文合格バイブル
- 機械的記憶法(日本実業出版)
- クラウド知的仕事術(日本能率協会マネジメントセンター)

目標達成論は一部を無料で読む事ができます。

<http://maishu.kir.jp/book/f/index.htm>



## 第6章

無料記憶用ソフトウェアと、無料書籍のご案内

## 【ソフトウェアのご紹介】

### 1・構造ノート <http://structure-notebook.com/login.php>

～構造ノートとは？～

集団IQを高める為に、知見を広げ、推論能力（頭が良くなる能力）を強化することを目的として作られたクラウドソフトウェア。無料で利用することが可能。ロジカルシンキング、クリティカルシンキング等の思考方法を強化する講義を行った生徒から日本で全国10位以内続出。名門大学、最難関大学及び大学院に続々と合格者が出ています。

#### 【構造ノートの特徴とメリット】

- 速読の機能をつけているため、速読で知見を広げることが可能
- 複数人で利用が可能→集団IQを高めることができる
- 無料で誰もが利用できるため経済的な負担が無い
- コーネルノートのように、型があるため、知見の拡大だけに特化した頭が良くなる専用ノートである点
- 아이폰、アイパッドに対応しているため、外出先で利用が可能
- 地理的な条件が無関係なデジタルノートであるため、世界の裏側においてもアクセス可能
- ウェブ上にノートを公開できる機能があるため、情報共有がボタン一発で可能
- マインドマップやフィッシュボーンノートと違い、結論読みができる。
- マインドマップやフィッシュボーンノートと違い、三角関係や四角関係の関係性を記述可能

<http://structure-notebook.com/login.php>

無料で利用可能！

## 【資格試験の勉強への使用例】

以下のように、構造を図式化して、記憶していくことが可能です。

The diagram illustrates a legal scenario involving a trust. It features four boxes: A: 債権者 (Creditor), B: 債権者 (Creditor), C: 債権者 (Creditor), and D: 税務署 (Tax Authority). Arrows indicate relationships: A to B is labeled "100万円の最終債権"; C to B is labeled "BはAに対して供託の通知をしなければならない。(Bが供託した場合)"; C to D is labeled "DはAの債権者"; D to B is labeled "善意押入れの執行:80万円" and "善意押入れ金額60万円".

このように構造を図式化して、記憶していく学習方法は、機械的記憶法（日本実業出版）で牛山が世に出した暗記速読の方法論です。

暗記速読ウェブサイト

<http://maishu.kir.jp/base/sokudoku-anki.html>

※ 以下の文章は若い方には分かりにくいかもしれません。社会人向けの書籍です。

※ ただし、この暗記速読の講座は中学生から学んでいただける内容です。

牛山恭範  
Uchiyama Yasunori

一瞬で  
思い出せる  
頭をつくる



# 機械的 記憶法

MECHANICAL MNEMONIC METHOD

暗記速読 × 速聴き

ならば忘れにくい!

あなたの頭を  
暗記工場にする本

無料プレゼント

【暗記の教科書】  
【構造速読シート】  
【記憶術実践カード】  
【音声収録】

※ご購入は必須です。

日経文庫出版 | 定価 ¥1400円

=== 引用開始 機械的記憶法 牛山恭範著 ===

人間の理解とはそもそも何なのか？

人間の理解とは次のようなもののことです。

- ・ 区別のこと
- ・ 概念抽出
- ・ 構造認識

(中略)

難解な文章というのは、多くの場合、概念の抽出が難しいだけです。ところが理解というものはそもそもが区別や構造認識でもありますので、ここができれば難解なものは簡単になるのです。英語や法律文章が難しいと感じるのも概念抽出ができないからです。ここを解決すればこれらの文章は簡単になります。

ちょっと例がないと分かりにくいと思いますので、どういうことかを具体例を交えて解説します。以下の文章は私が大前研一氏が学長を務めるビジネス・ブレークスルー大学大学院で学んでいるコーポレートファイナンスの教科書の文章です。(単位取得済み)

-----ここからコーポレートファイナンス引用-----

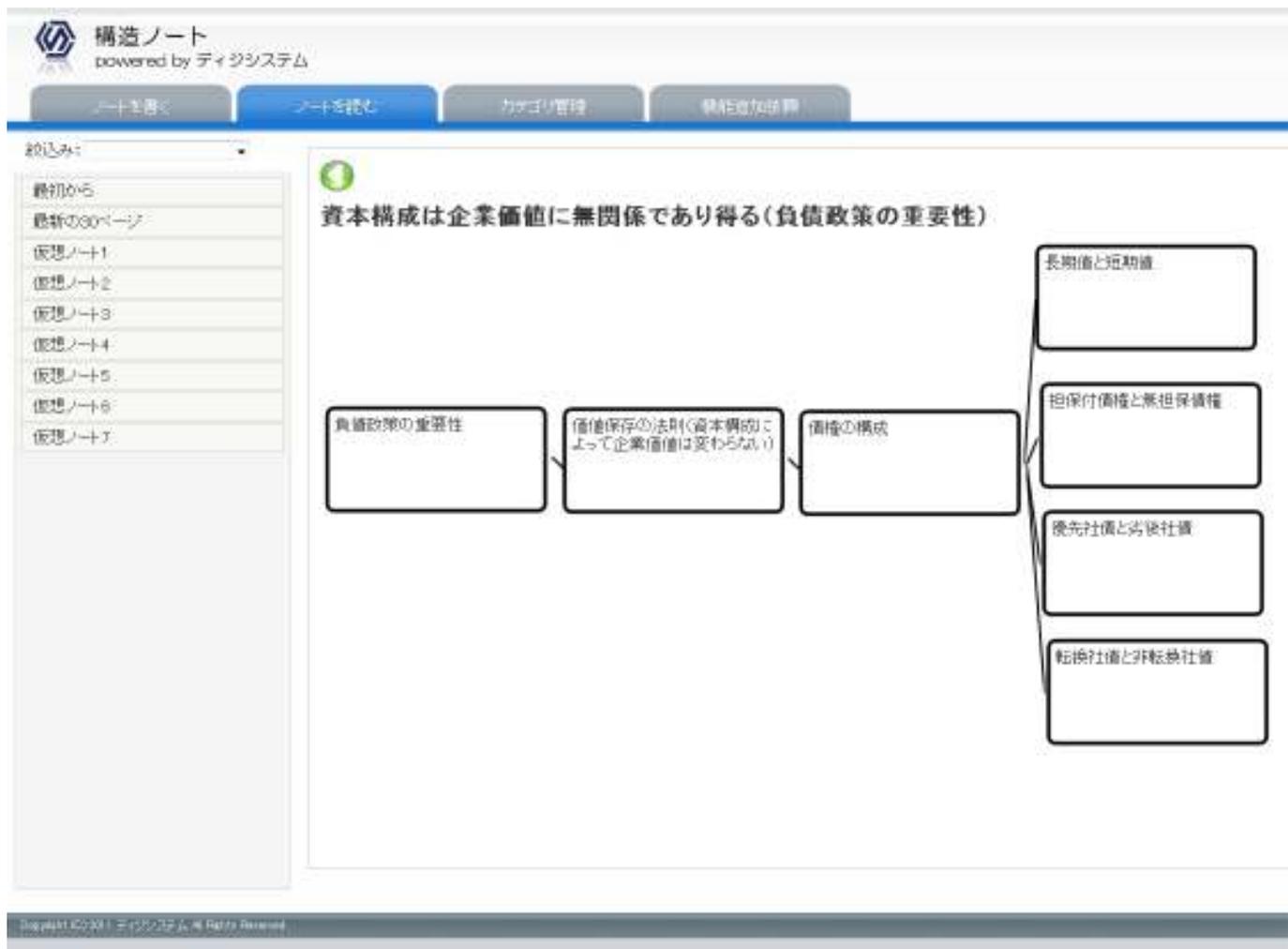
価値保存の法則は、企業の発行する債権の構成にも適用される。長期債と短期債、担保付き債権と無担保社債、優先社債と劣後社債、転換社債と非転換社債といった選択は、すべての企業の総価値には影響を及ぼさないはずである。資産を組み合わせたり或いは分割したりということは、投資家の選択に影響を与えない限り、企業価値に影響を与えない。資本構成が投資家の選択に影響を与えないことを示した際、暗黙のうちに会社と個人の双方が同じ無リスク金利で貸借ができることを仮定していた。この仮定が成立する限りは、個人は企業の資本構成の変更による影響を無効にしてしまうことが可能である。

-----ここまで-----

勉強していない人には大変分かりにくい内容だったと思います。その理由は大きく二つあります。1)単純に書かれている文言の意味や概念を知らない事。2)内容のイメージがや構造、結論が分かりにくい為です。結論を見てみましょう。

結論・・・資本構成は企業価値に無関係であり得る。

この文章は長々と述べられていますが、企業が準備する資本構成は、企業の価値とは無関係であり得ることを説明しているにすぎません。次に、この文章の構造を見てみましょう。長々と文章を読めば、目が痛くなりそうですが、構造を抽出すると以下のようなシンプルな構造となっています。結論を左上に書き、構造を図式化すれば、ここに書いている内容を1秒～2秒で復習が可能です。



ここでご紹介したような図式化を簡単にできるクラウドのソフトウェア『構造ノート』を無料で使う事ができますので、ぜひ勉強にお役立てください。

===引用終了 機械的記憶法 牛山恭範著===

## 2. 構造議論チャート

<http://structure-notebook.com/discuss/login.php>

～構造議論チャートとは？～

集団IQを高めるソフトウェア。情報収集した後に、それらの情報を整理し、論理的にまとめることで判断能力を強化することを目的としたソフトウェア。無料で利用することが可能。

### 【使用例】

構造議論チャート powered by デジシステム

ログイン: youunorius@nora@net.com さん ログアウト

議論を書く | 議論を見る | 公開されている議論を見る

クイックメッセージで起業する  
アンチエイジングで起業する！

〇×△の地区に出店すべき  
やすすげの毛を切った方がいい。  
時間がかかるから仕事に支障がでる

議論の前提 3要素			
目的(理由)	重視すべき価値観	事実	
投資回収期間を2年間で設定。 投資金額の合計が〇〇〇〇万円			
賛成 YES		反対 NO	
データ	理由	理由	データ
道の角地にみている	立地面で優れている	〇×△の地区に出店すべき	近くに強力なライバルがいる。
300メートル手前から看板が確認できる。	看板の視認性が優れている。		競合店を閉店に追い込んだ事例がたくさんある。
半径5キロ以内に、高級マンションが数多くある。	商圏人口が多い。マーケットとして魅力的。	賃貸料が高い。	場所の有効性に対して高いわけではないが、我々の既存店と比較してかなり高い。
駐車場の台数が50%以上ある。	駐車場を確保できる。		

メモ:  
■重要参考情報  
外資産業の動向 - 本物を求めるタイプの富裕層消費者

※今までに作成した関連する議論が一覧で表示されることで頭が整理される。

※参考情報やメモしておきたいことを記入することができる。

## 【使用例 2】

議論をしている論点の前提になることを記入することが可能。何のための議論か、どのような前提を疑う必要があるのか？それらの妥当性はどうかを記入できる。

構造議論チャート powered by デジシステム

議論を書く 議論を見る 公開されている議論を見る

新しい議論 AIはBである。

新しい議論 この議論を外部に公開する。

議論の前提 3要素 前提を追加		
目的(議論)	重視すべき価値観	事実
本件の趣旨は●●	本件で重要な価値観は●●	●●という実態がある

賛成 YES		反対 NO	
データ	理由	理由	データ
●●という事例がある	●●だからである	AはBである。	●●だからである。
	●●のため		

ここにメモを記入

## 【構造議論チャートの特徴とメリット】

- 反論ボタンがついているため、記載された内容に反論でき、議論の妥当性を簡単に評価できる
- すべての関連する議論を一覧表示できるため、頭が一気に整理される
- 論理の前提である3要素を網羅しているため、生産性のない無駄な議論から解放される
- 論理の性質と原理に合致した機能を搭載しているため、あらゆる論理を扱う事ができる
- 代替案を提案する機能があるために、単なる主張だけではなく、提案のロジックも検証可能。
- FACTベースでMECEに、ロジカルシンキングを行うことができるように、データを整理可能
- マイケルサンデル氏が唱えた価値観による判断も可能であるため妥当性の高い議論も可能
- 議論の目的を確認することができ、そこに反論もできるので、詭弁で会議が振り回されない
- 前提を追加することができるため、論理の前提を厳しくチェック可能。
- メモ欄を実装しており、議論に関する資料、出所をを表記も可能

- k. 無料で使う事ができるため、経済的な負担がかからない
- l. アイフォン、アイパッドで使うことができるため、ノマドスタイルが可能
- m. 従業員は家と会社を選ばず議論に参加できるため、生産性が向上
- n. 議論をしてケンカにならないように、誰が書き込んだか分からず、人間関係改善に衛生要因強化に便利
- o. 議論を公開する機能がついているため、さんざん議論した内容を論点を整理して人に意見を問う事も可能、論点や資料が整理されていない状態で人に質問する場合に比べてはるかに質が高い質問が可能（質問力の強化に役立つ。）
- p. 代替案だけではなく、折衷案も提案が可能であるため、会議の意思決定がスムーズになる。

【ビジネスパーソンの政治経済問題についての利用事例】

The screenshot shows a web application interface for discussing nuclear power issues. On the left is a sidebar with navigation options: 北陸電力の志賀原子力発電所につい、大飯原子力発電所の再稼働にあたり、原子力発電所の再稼働をすべきだ、クリックメッセージで提案する、アンチエイジングで記事するし。 The main area features a table titled '議論の前提 3要素' (Discussion Prerequisites 3 Elements) with columns for '目的(議論)' (Purpose/Discussion), '重視すべき価値観' (Values to Prioritize), and '事実' (Facts). Below this is a table for '賛成 YES' (Pro YES) and '反対 NO' (Contra NO) with columns for 'データ' (Data) and '理由' (Reasons). The 'Pro YES' side lists reasons like '安全基準はおおむね合している' (Safety standards are mostly met) and '野田総理や閣僚閣内は4月9日の再稼働(4月9日午後7時半)工程表は妥当だと判断' (Prime Minister Noda and cabinet members judge the restart schedule on April 9th as reasonable). The 'Contra NO' side lists reasons like '最終処分方法が現実的ではない' (Final disposal method is not realistic) and '放射性廃棄物の処理、後の工程に必要な運搬手段、半減期3万年のプルトニウムなどは無害' (Radioactive waste processing, transport methods, and 30,000-year half-life plutonium are not harmless). At the bottom, a yellow bar says '非合法的に折衷案を提案する' (Propose a compromise solution illegally).

上記の図を公開する機能があり、『公開する』のチェックボックスにチェックマークを入れると、ウェブサイトが自動で作成されます。以下のような公開サイトができあがり、このサイトのURLを友人に知らせることで、友人の知恵をクラウド上で借りる事も可能です。

公開された議論チャートには、友人が手直しを加えることも可能です。公開型のウィキペディアのような再編集機能があります。

公開されている議論を検索できます。ログインすることで編集も可能です。

検索

議論の前提 3要素 前提を追加		
目的(観念)	重視すべき価値観	事実
国民の安全	道徳的価値観	
国民が支払う電気代が安い方がいい	経済的価値観を重視すべきだ	

賛成 YES		反対 NO		
データ	理由	理由	データ	
大飯原発の再稼働	安全基準(はおおむね適合している	原子力発電所の再稼働をすべきだ	最終処分の方法が現実的ではない <b>この項目に反論する</b>	放射性廃棄物の処理。総ての工程に必要な選別手段
	野田総理や関係閣僚は4回目の再協議(4月9日午後9時〜10時)		危険だ	福島原発事故
火力発電を今のままにして、排ガスの削減は難しい	温室効果ガスを削減するため		CO2が本当に地球温暖化と連動しているというの(は大変だから	
====引用終了====原子力安全委員会の指針書か	福島の原発事故は人災だったから	原子力発電所も大量のCO2を排出している		電力中央研究所の論文には、所裡に大きな問題があ

- 1.カーソルを合わせると、反論するのボタンが現れるので、理由やデータがおかしい場合には、反論を誰でもすることが可能です。
- 2.完全にクラウドのソフトウェアですので、誰もがどこにいても、いつでも利用が可能です。
- 3.利用料無料です。
- 4.各理由やデータの信ぴょう性や各論点の目的、価値観、前提となる実際を精査していくことで、エイヤっで意思決定を行い、質の低い非論理的な結論を導くことを防ぎます。もれなく、重複なく、論理的に状況を把握し、ロジカルシンキングで、正しい選択、妥当性の高い選択、を行うことが可能です。
- 5.会議では、リスクを回避したい幹部と、リスクを取りたい経営者が意見で食い違うこともよくありますが、今の自社の現状で、何を重視すべきなのか(目的)それはなぜか?(理由)どのようなデータがあるのか?(データ)これらを総合的に見ることにより、賛否両論の論点が10個あっても20個あっても、構造的に全体を俯瞰する事が可能です。

構造議論チャート powered by デジシステム こんにちは yasunori usiyano@real.com さん

議論を書く 議論を見る 公開されている議論を見る

北陸電力の志賀原子力発電所につき、大飯原子力発電所の再稼働にあたって原子力発電所の再稼働をすべきだ

クリックマッパーで起草する  
アンチエイジングで起草する！

議論の前提 3要素			
目的(趣旨)	重視すべき価値観	事実	
		このまま原発が再稼働せず、おととしの猛暑になった場合最大で19.6%の電力が不足。また、去年並みの節電を行っても7.6%の不足が生じる	
賛成 YES		反対 NO	
データ	理由	理由	データ
事故が起きた時の司令塔となる「免責事務棟」の設置	重要事項について安全性が担保されている		
「フィルター付きベント」			
原子力安全委員会の指針集からの抜粋を見ると、ここ「長期待たねばならない全交流電源喪失は、送電の	この度の福島事故は、実質的に人災だったから。(対策可観)		
メモ: <a href="http://kikochan.blog.fc2.com/blog-entry-1744.html">http://kikochan.blog.fc2.com/blog-entry-1744.html</a>			
弁証法的に折衷案を提案する			

1. 関連する論点はこのようにすべて左の部分で整理されて一覧表示されます。
2. 会議を行っているとき、各論点について話が収束しなくなり、恣意的にダラダラと生産性の無い話し合いが続くことは良くあることですが、このような散漫な議論を行わないように、すべての議論の論点を整理可能です。

構造議論チャート powered by デジシステム

こんにちは yusunorius@narae@narae.com さん

議論を書く 議論を見る 公開されている議論を見る

北陸電力の志賀原子力発電所に再び  
大飯原子力発電所の再稼働にあたり  
原子力発電所の再稼働をすべきだ  
クイックマッサージで起業する  
アンチエイジングで起業する！

議論の前提 3要素

目的(趣旨)	重視すべき価値観	事実
国民の安全	生活と命と財産を、まず第一に考えるべき	
経済的メリット	経済性	

賛成 YES		反対 NO	
データ	理由	理由	データ
今後の大型電源のトラブルや気候影響などの不確定要素を考慮すると、電力需要は大変厳しい状況	電力の安定供給を確保していきたい	単に利益が欲しいからという理由で再稼働すべきではないから	一般会計125億円のうちおよそ3分の1である39億円は原発関連の収入
		北陸電力の志賀原子力発電所につき、一日も早く再稼働すべき	

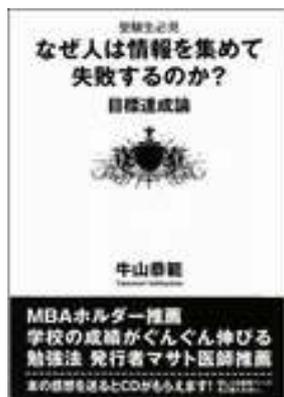
テーマが同じで違う論点も比べて並べてみることで、チームメンバー全員の頭の中が整理されます。

無料で利用可能！

<http://structure-notebook.com/discuss/login.php>

### 3.書籍内容の一部無料公開

なぜ人は情報を集めて失敗するのか？目標達成論（エール出版社）の内容を無料公開しています。



<http://maishu.kir.jp/book/f/index.htm>

# 漫画版

## 受験の状況分析法

※漫画版は今のところ導入部分だけになっています。  
続きはメルマガ会員さん（無料）にご案内しています。

- ・なぜ日本人の塾通いが増加して学力ランキングが下がっているのか？
- ・なぜ私の成績は低いのか？
- ・なぜ前回の試験で不合格になったのか？
- ・なぜがんばっているのに、うまくいかないのか？
- ・なぜ塾に行ったのに成績が上がらないのか？
- ・なぜいい先生についているのに、うまくいかないのか？

全部分かります。



あーあ  
最悪だわ…



こんな点  
お母さんが見たら  
なんて言うか…

も…っ  
塾まで行ってるのに…  
どっやったら勉強が  
うまく出来るんだろっ



ははは

まあ俺  
諦めてるからw



勉強の仕方からって  
わかったからって

成績が上がるんだったら  
苦労しねえよ…

は

あー…  
テスト?  
俺もダメだったわー





あ…  
先生…あの

暗くならないうちに  
帰りなさい



どうかしましたか？



な？

テストがタメでも  
別にいいじゃんか



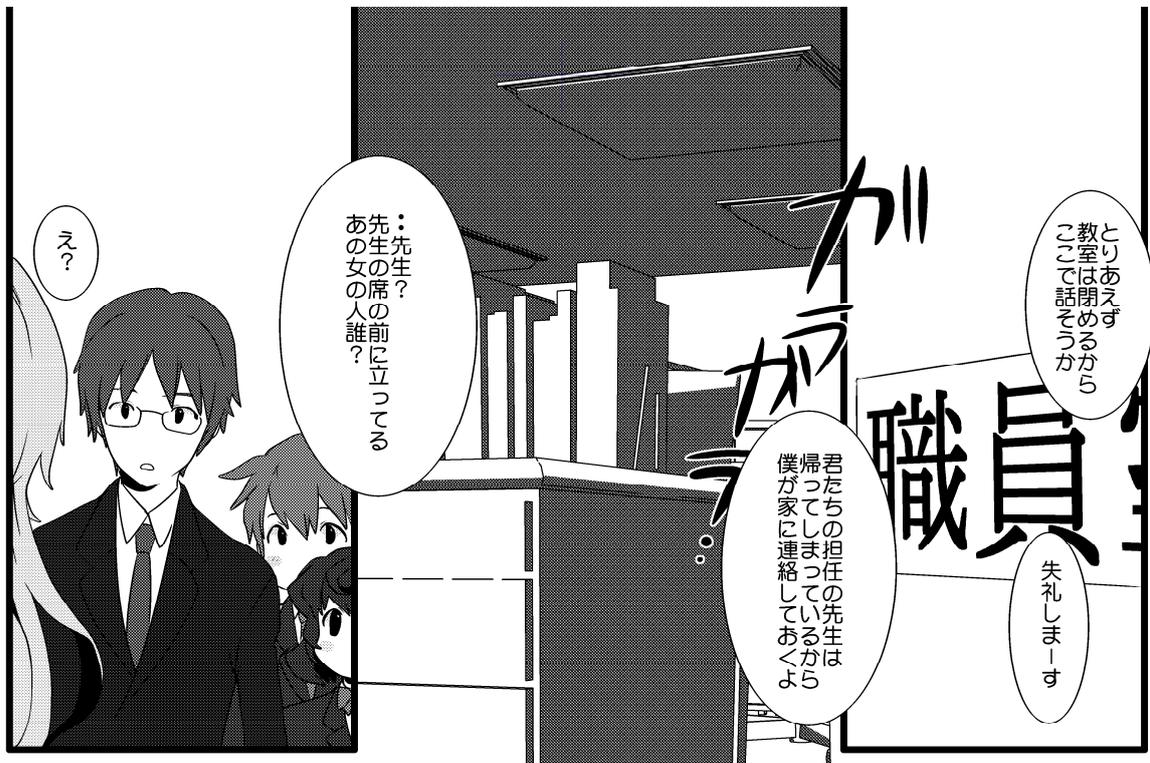
…



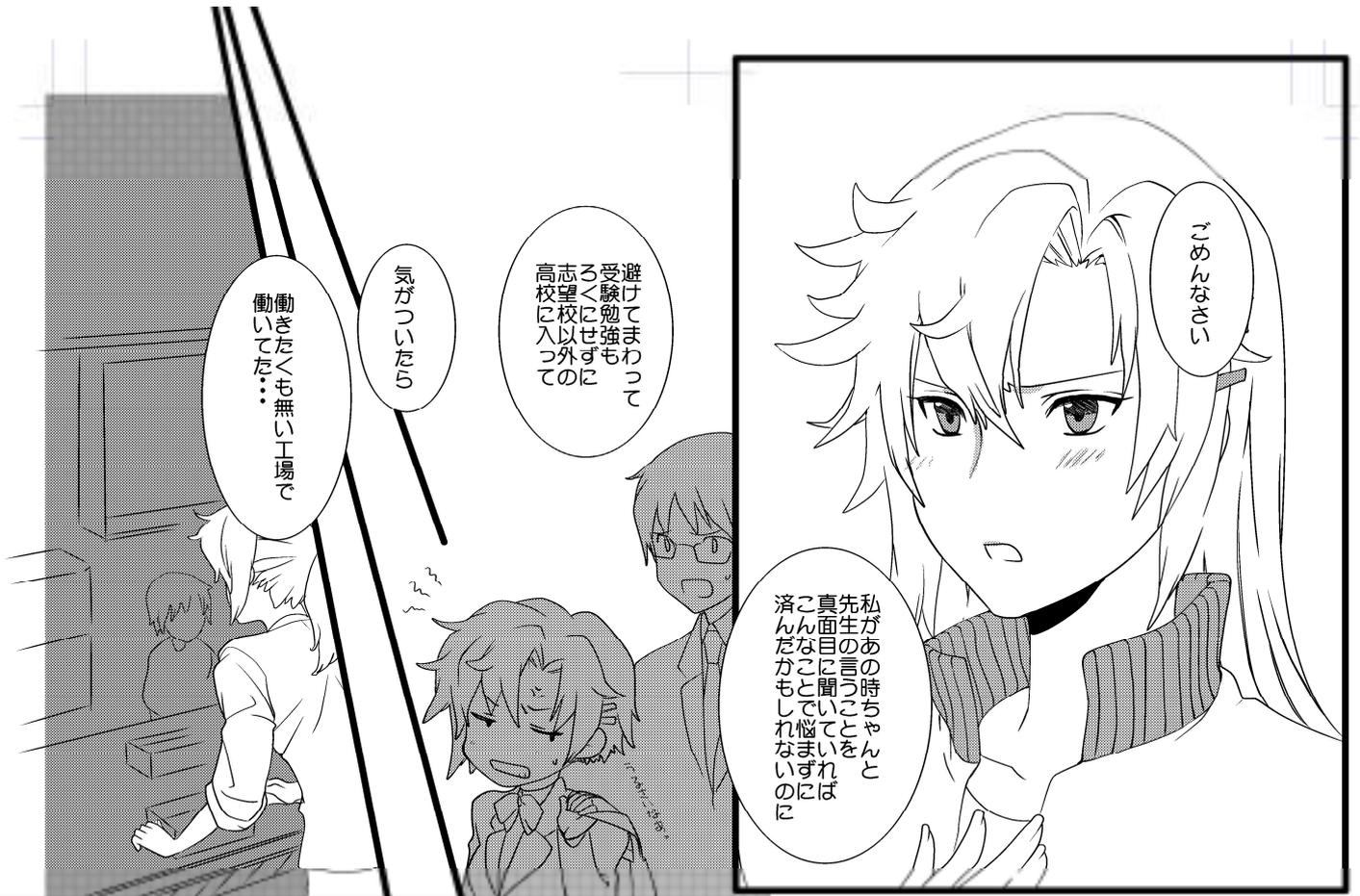
私…  
塾にまで行ってるの…

塾に行っているという事で  
安心しきってはいませんか？













理由…は…

何故出来ないか…？



もっと勉強する  
時間を増やして  
まんべんなく…？



もともと出来ないし



仕事で忙しくて  
勉強時間が短い？



果たしてその分析は  
正しいのでしょうか？



これから話す事は  
受験だけじゃない

これからの人生にも  
役に立つ事だから  
受験が終わっても  
おぼえておいてほしい

まずは  
良くなる分析失敗のケース  
から話します

分析を間違えるケースの  
代表的な4事例

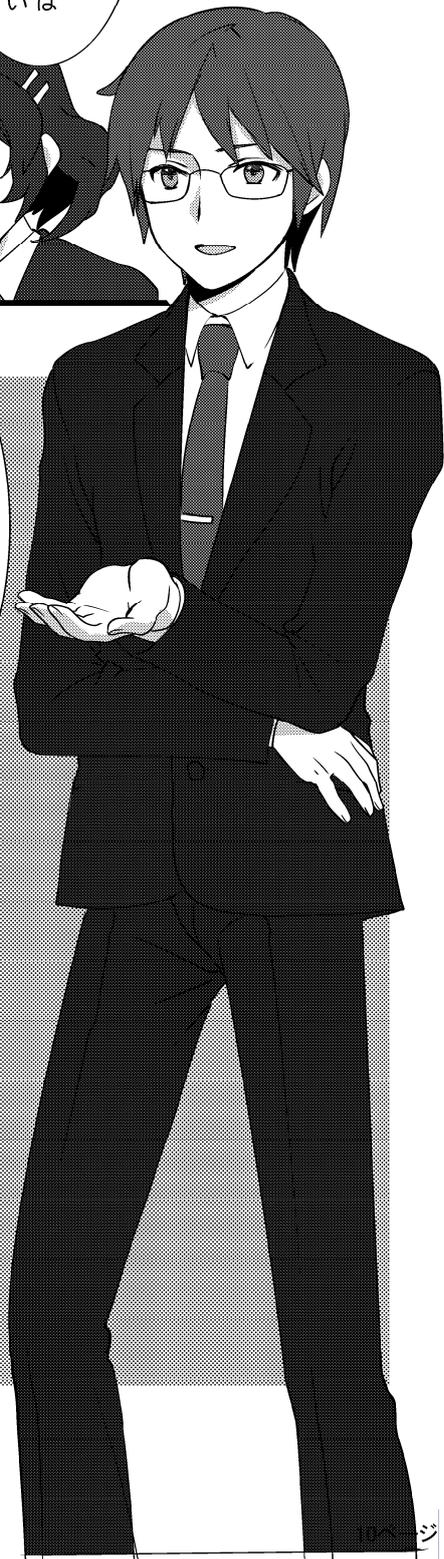
① 自分以外に原因を  
求める

② 自分がダメだと  
自分のリソースを  
低く見積もる

③ 目標難易度の  
誤認 (志望校のレ  
ベルを高く見積  
もりすぎる、低く  
見積もりすぎる。)

④ 記憶について  
の知識が無さず  
すぎる (どうせ早く  
から勉強しても  
無駄だと思い込  
む)

この四つ  
思い当たることは  
無いですか？



# 分析を間違ってしまう事例① 「自分以外に原因を求める」



## 分析を間違ってしまう事例② 「自分を過小評価する」



「どうせ何やってもダメなんだと  
固定概念で決め付けてしまっ  
たに言っても  
その考えを改めようとはしません」

「自分はダメなんだ」



※コストパフォーマンス…時間当たりの学習効果のこと



ここでもまた自分以外に  
原因を求めたりもします

「言われたとおりだったのに」  
実は言われたとおりではなかった  
コストパフォーマンスの悪い勉強で  
時間を無駄遣いしてしまって  
結果が出ていないのです



テストの点など  
結果で一喜一憂  
してしまい

結果が悪くて  
「やっぱりダメなんだ」と  
思ってたのに実は

分析を間違ってしまう事例③  
「目標の選択の誤り」



自己分析が出来ていないと  
正確な自分の実力が  
わからずどの程度  
勉強すればいいか  
わかりません



「たぶん大丈夫」とか  
「一生懸命やる」など  
誤魔化しの言葉で  
その場をやり過ごして  
しまいます



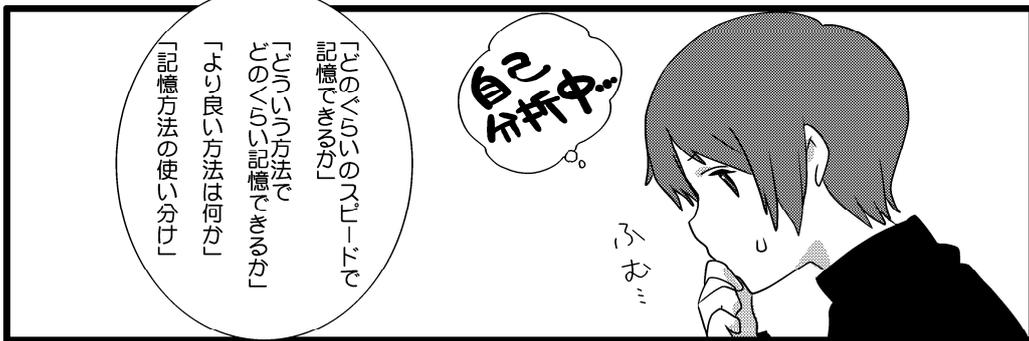
自分の実力を知れば  
後どのくらい勉強すればいいかが  
わかってきます  
一定のレベルに達したらまた上へ  
自ずと徐々に  
レベルアップしていきます



自分の目標を  
「高く取ります」  
「低く取ります」



理論：実際の経験から離れて純粋に思考の中で組み立てられた知識





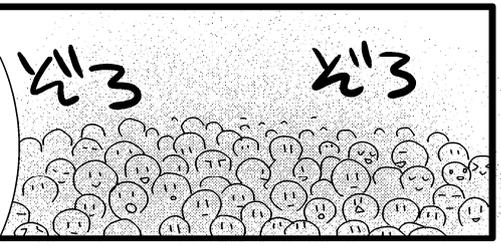
TVCM

合格するなら50×塾!

あ、  
受験合格と塾に関して

ね

世間で言われる有名な塾  
有名になれば受講者が増え  
そこから合格者が出れば  
また当然塾の評判は上がります



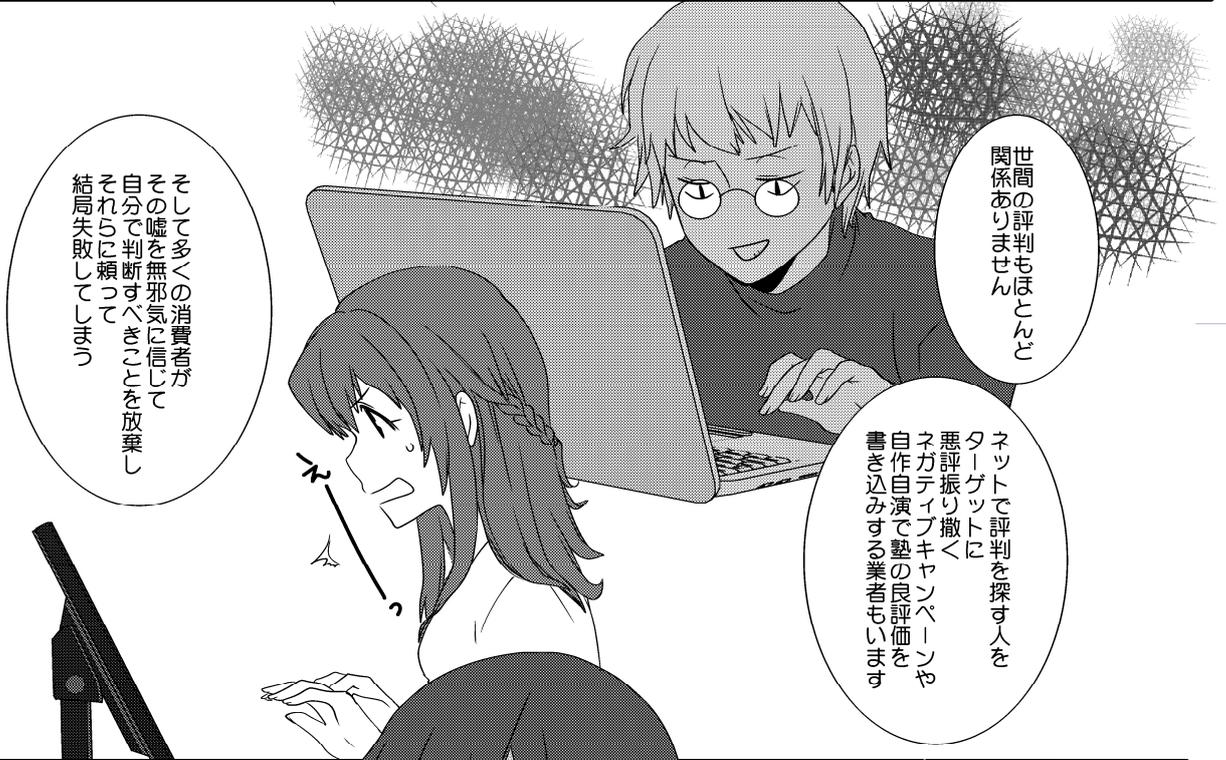
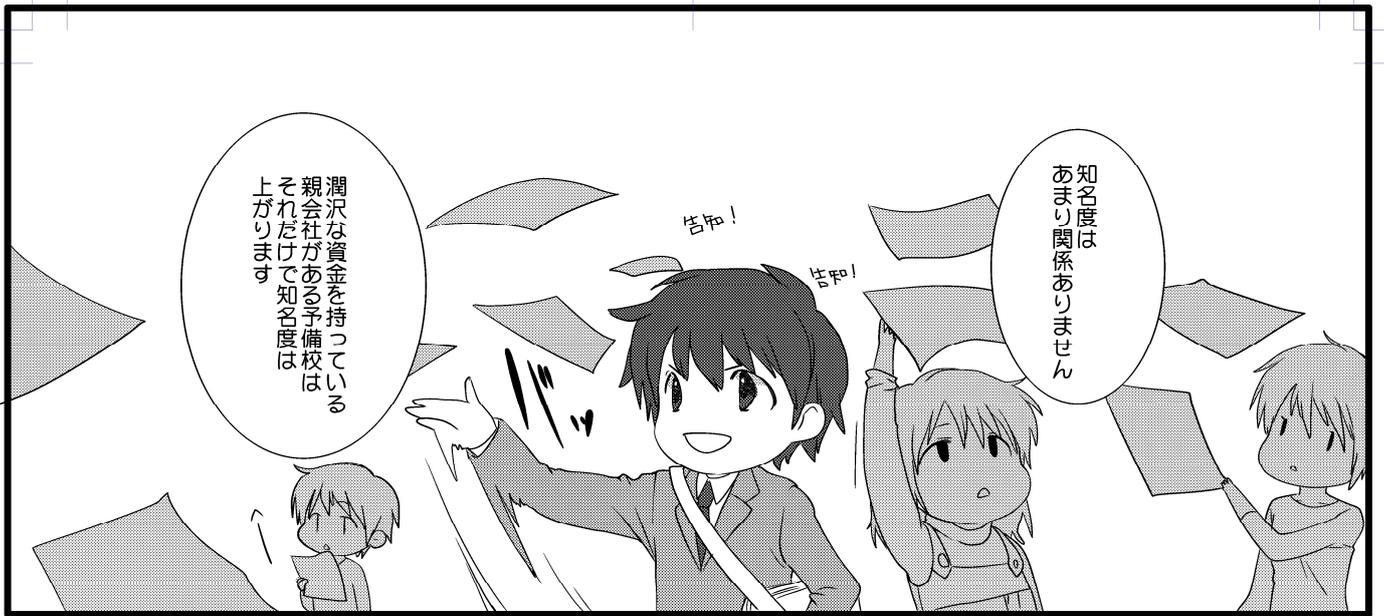
どろ

どろ

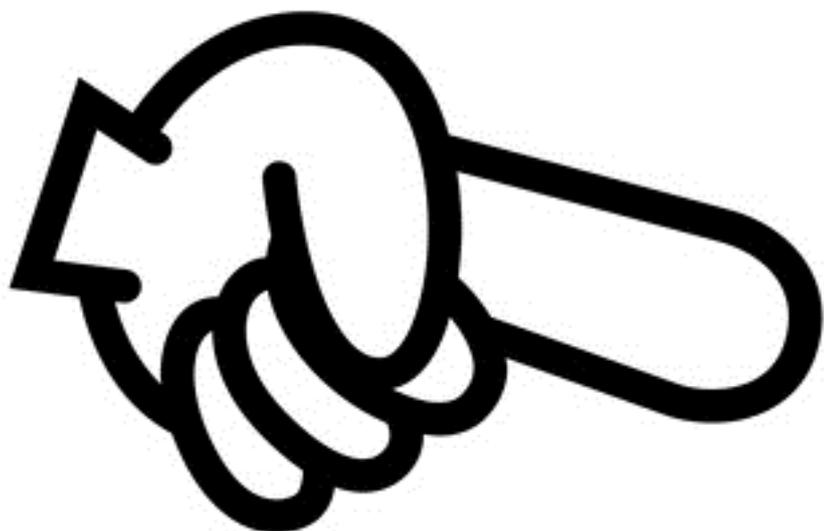
合格率は時に虚偽の情報も  
横行しているので  
あまりあてにはなりません



一〇〇〇人受講者の全員が  
合格する確率を考えると  
かなり低い率になります  
個人レベルなら合格率は  
一〇〇%に近くなりますが



漫画の続きはこちら（次のページ以降で詳しくお読みいただけます。）



あなたの受験がうまくいかせる為に今をどのように分析すべきか？  
(考えればいいのか？)

# 受験の状況分析法

- ・なぜ日本人の塾通いが増加して学カランキングが下がっているのか？
- ・なぜ私の成績は低いのか？
- ・なぜ前回の試験で不合格になったのか？
- ・なぜがんばっているのに、うまくいかないのか？
- ・なぜ塾に行ったのに成績が上がらないのか？
- ・なぜいい先生についているのに、うまくいかないのか？

全部分かります。

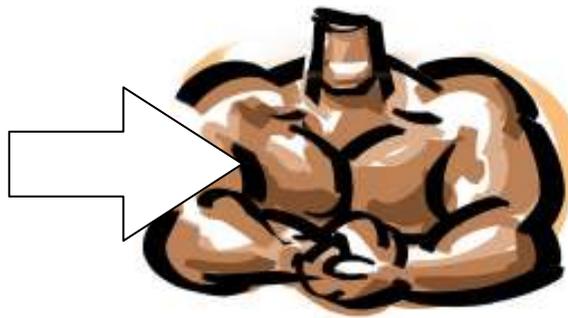
## 最初に

※この無料レポートの対象年齢は15歳以上です。

(勉強のやり方なんかには詳しくなったからって、それでうまくいきや苦労ねえんだよなあ～)

これは偽らざる多くの人の本音かもしれません。(こうやって考えて、とにかくがんばって努力して真面目にやっ払いこう!) という考えの人間的に素晴らしい方が、実は大きく損をしてしまっている・・・そういう数えきれない事例を私は目の当たりにしてきました。言い換えれば正直者なのに馬鹿を見ているのです。それに対して受験情報に詳しい都心の裕福なご家庭では受験に関する十分すぎる情報が多面的に整理されており、着々と準備が進められており、すべて計画通りに東京大学合格、最難関大学合格、公認会計士試験合格などの出世コースを選ばれているという事もよくあります。

これ(そんなのでうまくいきや苦労はねえんだけどね)は正確に言えば必要十分条件(因子・諸因子)と原理の混同です。〇〇をやっている人がなぜ東大に合格していないのか?とか、〇〇をやっていない人がなぜ弁護士になっているのか?という問いの答えは、目標達成における原理的な各要素の影響力と、必要十分条件の混同です。



こんなの使ったからといって、ムキムキの  
かっこいい体になれたら苦労しねえんだけどな  
あ?アレ??俺おかしくない?



(必要十分条件【因子・諸因子】と原理の混同。現実には、原理と因子は同時に存在している。)

このように、物事を正確に把握しないことや、分析しないことによるあなた自身の損失は人生で極めて大きなものです。ここに書いたことも含めて今一度しっかりとこの事を考えることはきっとあなたの人生のライフプランや将来を変えることと思います。

なぜあの人はあんなに成果を出しているのか?と思える人は、多くの場合、要領や分析力、問

題解決の力がある人です。

私は昔から受験指導をする中で、依存心が大きすぎる人と、プライドが高すぎる人に限って望む結果につながりにくいという傾向を不思議に思っていました。なぜか依存度が高い人と、プライドが極めて高い人は、結果を出さない事が多いのです。あくまでもこの点については仮説ですが、依存心が強すぎる場合や、プライドが高すぎる場合は、物事の解釈がハイレベルになりにくい傾向があるからではないかと考えています。平たく言うと、《いろいろなことに対して勘違いを起こしやすい》ということです。逆に言えば、依存心を持ち過ぎず、プライドを高くしすぎなければ、多くの事について勘違いが起きにくいのかもかもしれません。

このレポートでは、どうやって受験に関して抱えている問題を解決すればいいのかについて考察を加え、皆さんの受験対策がさらにうまくいく可能性を大きく引き上げることを目的とします。

## 1. 問題解決に例外は無い（原理原則のアプローチ）

まず一番最初にお話しておきたいことは、目の前の問題を解決するということには、例外が無いということです。私たちが済んでいる世界にはあらゆる問題が存在します。今日お話をするのは、それらの問題の中でもとりわけ受験に関するお話です。受験に関するお話なので、自分が受験する試験によって、いろんな例外があるのではないかな？と考える方もいるかもしれませんが、原則として例外はありません。問題を解決するアプローチには、重要な考え方がありますので、まずはそのような基本的な考え方にそって、考察していくことが極めて大切です。

この仕事をしていると、うまく自分を取り巻く状況を分析することができず、間違った判断を下してしまい、損をしてしまうという人をたくさん見ます。そういう事が無いようにするための一助となればと思い、今回のレポートを執筆しました。

## 2. 適切な対処方法は必ず適切な分析から

原則として、適切な対処方法（ここでは、皆さんが受験する試験などに対する対処方法、勉強方法など）は適切な分析から始まります。適切に分析ができていないと、間違った対処方法を選んでしまいます。非常に簡単な例で言えば、合格する為には世界史を勉強しなければならない時に英語の勉強をするというように、まったく違うことをやっしまい、結果に結びつきません。

## 3. 自分の状況を分析できない人が何かを成し遂げることは少ない

自分の状況を分析できないと、このようにして多くの事を成し遂げることができなくなってしまいます。間違った対策を講じてしまうからです。

## 4. 自分の状況を分析できたからこそその逆転合格

逆に、自分の今の状況を冷静に分析できたからこそその逆転合格の事例はたくさんあります。今の状況を冷静に分析して、残りわずかな時間しかない状態から猛烈に勉強をして合格したケースです。あと半年ほどしかなくとも、無駄な事を一切やらずに、点数が上がる事に集中して成績を急上昇させたケースというのは珍しくありません。ところが、多くの場合は、このような成功事例は、本人が『が

んばった』というようにざっくり周囲からは評価されることが多いものです。実質的には少ないリソースを結果に結びつける良質な判断があるのですが、ここがクローズアップされることはほとんどありません。分かりにくいからです。100人がいたら、100人とも状況が違うので、今の状況で、自分にとっては何が大切なのか？ということを考える必要があります。例外は時間があるケースです。十分に時間があるのに、自分にはあれが性質的に合っているとか、あれは合っていないというように、何も状況分析をせずに、ただ憶測にしたがって判断を加えるのは賢明とは言えません。このような判断は、何かを冷静に考えているようで実はほぼ思考停止と変わりません。何がどうなっていて、何をどうやってきているから自分が今どういう状況にあるのか？という、外部の環境との関係性の中で自分の今の状況がどうであるのか？ということに意味づけを行う事ができていないからです。

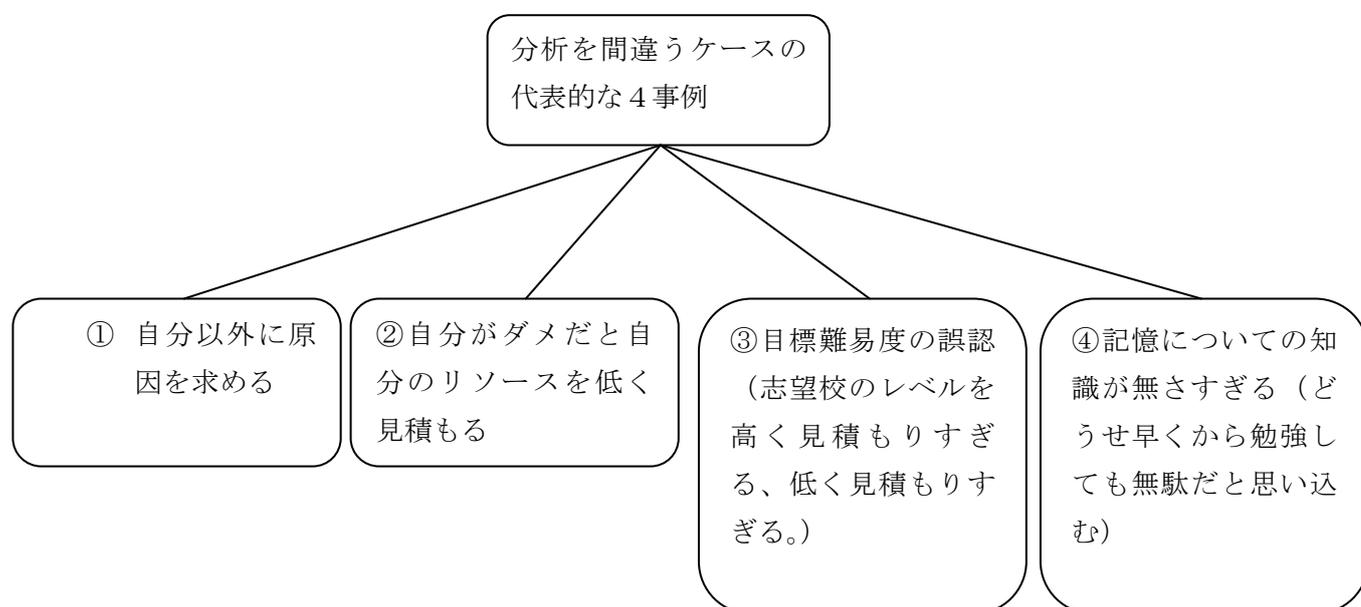
ところが、このような意味づけはきちんとなされることはほとんどありません。多くの失敗の意味づけが存在します。以下によくある失敗のパターンを一緒に確認していきましょう。

## 5.理解できなければ繰り返し読む

このレポートは、ここまで読んで既に直感的に感じている方もいらっしゃるかもしれませんが、人生を変える可能性があるレポートです。人生の質は判断の力に比例すると私は拙著目標達成論に書きました。趣味や Tips のお得情報の類ではありません。あなたの人生の根幹を成す判断力を強化する為のレポートでもあります。ぜひ分かりにくい場合は、一度ではなく、繰り返し読む事をお勧め致します。

## 第一章 よくある分析失敗のケース

良くある失敗のケースは、①自分以外に原因を求める。②自分がダメだと、自分のリソースを低く見積もる（自分の過小評価）③志望校のレベルを高く見積もりすぎる、低く見積もりすぎる（志望校・受験する試験の過小評価）④記憶に関する知識が無さすぎて、どうせ早くから勉強しても無駄と思ひこむ（原理に対する知見不足）の4つです。順番に見ていきましょう。



## A 自分以外に原因を求める

### 1. 先生が良くなかった

先生が良くなかったから、今自分の成績が悪いとか、先生が良くなかったから私はあの科目が嫌いになったというように、まず先生が悪かったことに物事を集約させる考え方があります。もちろん先生が原因で一時的に理解不足に陥ったり、楽しくない気分になることはあるかもしれませんが、忘れてはいけないのは、他の生徒もその先生に教えてもらって好成績を残しているという事実と現実です。自分がその先生と性格が合わなかったとしても、すべてが先生のせいなのかどうかはじっくり考える必要がありそうです。

先生のことを勘ぐる人もいます。例えば、(あの先生は〇〇君を特別扱いしているから、きっとかわいい子だけをかawaiiがっているんだ)(あの先生は生徒のことなど少しもきにかけてはいない) などなど、キリがありません。人を元にした原因分析の際に目を濁らせるのは、《勘ぐり》です。この勘ぐりについては、ベストセラーになった『頭がいい人の話し方、悪い人の話し方』に次のように書かれています。

-----引用 ここから-----

何かにつけて、低レベルの解釈をする人がいる。いわば何についても、「下種の勘ぐり」で解釈する人だ。たとえば、私がある人物を叱っていると。私は、その人物に独り立ちしてほしいと思っているから、厳しくあたっている。叱られているほうも、それを認識している。ところが、それを見ていた人が愚かだと、私を指して、「あの、威張りたくて人を叱っている」などと解釈するわけだ。

芸術家も、お金のためだけに作品を創っているわけではない。もちろん、売れること、生活をする 것도大事だが、芸術家であれば、創造意欲、表現意欲がある。だから、お金にならないことでも必死に行く。ところが、この種の人はそのようなことは無視する。そして、芸術家に対しても「お金がほしくて、こんなものを創っているんだ」と決めつける。

誰かが社交ダンスなどのサークルに行くと、「女がほしいんだろう」と決めつけ、誰かがクラシック音楽の演奏会に行くと、「趣味がいいと思われたいんだ」などと評する。誰かがお見合いを自分から断ると、「あの、理想が高いんだ」などと言う。医者になりたいという人がいると、「尊敬されたいんだ」と言い出す。このように、もっとも単純でわかりやすい、いかにも低俗な欲望に基づいた解釈を示す。

もちろん、そうした解釈が当たっている場合もある。人間というもの、下卑た動機で行動することもある。みんながみんな高邁な思想をもっているわけではない。芸術的な行為の奥底にも、売りたい、目立ちたい、有名になりたい、後世に名を残したいという意識があるだろう。モテたいという意識もあるだろう。

だが、人間はそれほど単純に解釈できないものでもある。人それぞれ、さまざまな事情がある。社交ダンスをするにも、クラシック音楽のコンサートに行くにも、お見合いを断るにも、様々な事情がある。それを一律に解釈できない。そして、高邁な理想をもつ人間も多い。

そもそも人間は、そのような欲望のみで生きるものではない。もちろん、原初的には欲望が突き動かしている面があるが、それ以上に、理想や理念や人生観のようなものが存在する。それに基づいて、行動する面が多い。

それを、一律に単純に、しかも欲望レベルで解釈するということは、その解釈を口に出している人間の思考のレベルを示してしまうのだ。

人の行動を見て、「お金がほしい」「売りたい」と解釈するということは、自分が「お金がほしい」「売りたい」と常日頃から考えているということだ。言い換えれば、もっと深遠な動機がないということになる。しかも、それを周囲の人みんなの前で暴露していることになる。それは、決してスマートなことではない。とりわけ、女性はそういう見方を嫌がるものだ。はじめは、「おもしろい人」と思われることもあるかもしれないが、つき合っていくうちに、底を見透かされる。

女性にとって、その種の男は女性がおしゃれして、デートに来れば、自分のためにおしゃれしてきたと思ひ込む。その程度ならいいが、「今日、彼女はおれと〇〇したがっているに違いない」などと勝手に解釈して行動しかねない。あるいは、女性が何かを見て、「こんなものがほしいな」などとつぶやいていると、俺に買わせようとしているんだと解釈する。

すべてをお金と低レベルの欲望で解釈するのだ。そんな男に釣り合うような女性もいるだろう。そして、それはそれでお似合いなのだろう。だが、ちょっと知的な女性には、すぐに見透かされてしまうものだ。人間も世の中も、それほど単純にはできていない。その複雑さを理解できないということは、まさしく愚かだということなのだ。

-----引用-----

頭がいい人の話し方、悪い人の話し方 (PHP 新書) 樋口裕一著

## 2. 予備校が良くなかった

〇〇の予備校がよくなかったという考えもあまりよくありません。

実際にあまりその予備校が向いていないということもあるかもしれませんが、以下のようなデータがあることは覚えておきましょう。

例えば私が運営する通信制の塾には、あらゆる予備校の生徒や元〇〇予備校の生徒が流れてきます。そして成績が上がって合格する子がいるのです。(正確には、子(も)と言っておきます。)

K予備校(塾) Yゼミ S台予備校 ちょっとマイナーですが実力派のM(塾)などの現役生徒さんや、そこで学んで不合格になった人が私の塾に来て、TOPの成績になり、合格したという人もいます。(日本一のTOPスクールの中高一貫校の学生さんもいれば、地方の無名校の学生さんもいます。東大医学部志望者も何人もいますし、司法試験受験生から、高校受験生までいる変わった教育支援機関です。)

基本的に予備校がよくないという発想は、人間関係が悪くなったのであれば、深刻な問題ですが、そうではない場合は、予備校だけが原因で何らかの悪い状態が起こっているわけではないという認識と発想が(多くのケースでは)大切です。

このレポートで説明する内容をご覧になればなぜそんなことが起こっているのかがご理解いただけるかと思います。このような現象は私が行っている指導が良いからとは限りません。他の要因、セルフコントロール能力の向上や、勉強時間の伸び、小論文などの特殊な科目での成績の急上昇などが、原因になっていることもあります。

成績が上がる現象は、どこの塾からどこの塾に移ってもあり得る現象ですので、一歩引いて冷静に現象を観察する必要があります。

以下については、それぞれ皆さんの中で複雑な事情もあるかと思いますが、基本的には同様の理由で、必ずしもその単一の原因によって今の問題が発生しているわけではないと考えることが大切です。他にも以下のような考え方があります。

3. 学校が良くなかった
4. 親が良くなかった
5. 勉強法が良くなかった
6. 使っている参考書が良くなかった

このような考えはあたっていることもありますが、あくまでも原因の一つの側面であり、これらが決定的な原因になることはあまりありません。その理由はこのレポートにも後半で記載してありますが、物事の原因は複数あるのが普通だからです。

## B 自分がダメだと、自分のリソースを低く見積もる（自分の過小評価）

自分はどうせ何をやってもダメなんだと思い込んでいる人がいます。本当は力があるのに、そのように思ってしまうのは大変もったいないこと。多くの人は難関試験に合格できる力を十分にもっています。結果につながらないのは、このレポートでもお話をしているように、正しく現状を認識していないことにあります。

大まかに言うと以下のようなことが原因となっており、自分がダメだと思っている人がたくさんいます。

### 1. セルフィメージが低い

自分に対するイメージが高い人と低い人がいます。セルフィメージが高いのはいわゆる根拠のない自信です。自分はやればできると思っている人は、セルフィメージが高いので、勝手に自分なんて無理だと思い込んで損をしてしまいにくい人です。

### 2. 固定観念が強い

固定観念が強いと上記のようなことを言われてもピンとこないのです、やっぱりそんなことを誰かが言ってもどうせ無理なんだと思い込むようになります。

### 3. 情報に対しての信条体系が不適切

模擬試験の内容や小論文の添削を受けて一喜一憂してしまう場合、このケースの失敗につながります。結果が悪いと、（やっぱりボクはダメなんだ！！）などと思ひこみます。一喜一憂せずに、たんと客観的に考えて、入ってくる情報から一歩引いて自分を見ることが大切です。

### 4. 『言われたとおりにやった』といつつ、やっていない

これもよくあるパターンですが、うまくいっていない時というのは、言われたとおりにやっていないことがほとんどです。

基本的に優れた指導には再現性があります。陸上競技で日本一の中学生を13年間作った先生も、科学的に結果につながるトレーニングプログラムを用意していました。優れた指導理論は最初からうまくいくように設計されています。

ところがうまくいかないケースというのも出てきます。ほとんどのケースで自分がいいかなと思ったことだけをやった場合です。私の経験では一人の例外もありませんでした。例えば音声を使って英語の勉強をするというケースでも、何度もCDを止めて音声を聞いていたり、進めた学習手順の1～5の内、1については気に入ったのでやったけれども2～5はやっていないというように、部分的に自分で取捨選択をして実行をしているか、勘違いをして、違う事をやっていたケースです。

マンツーマンでの学習指導というのは、その人にとっての最善のコストパフォーマンスが高いものをその都度投げっていくという形を必ずとります。ですから、何かでうまくいかない時は早期に原因を

分析して、対処方法（コストパフォーマンスが高いもの）をやる必要があります。

受験勉強そのものが、時間という資源をちぎっては投げることの連続でしかありませんから、原則として、もっともコストパフォーマンスが高い所に時間という資源を割っていくことの連続の結果がその人の実力につながります。例えば漢字の練習などの、もっともコストパフォーマンスが悪い事をやれば、必然的に成績は悪くなります。時間当たりで点数が大きく上がる人と、上がらない人がいて、その違いが結果として成績に出ているだけなのです。

### C 志望校のレベルを高く見積もりすぎる、低く見積もりすぎる（志望校の過小評価）

志望校のレベルを高く見積もりすぎたり、低く見積もり過ぎることも、失敗につながります。これらの考えは単なる憶測や勘や思い込みにすぎないのですが、定量的に判断を加えなければ現実には実態がどうかということ判断できません。大きく以下のような失敗のケースがあります。

#### 1. まあ合格するんじゃないかな・・・と軽めに考える

もちろん、軽めに考えればあまり勉強しない事につながりますから、合格しにくくなっていきます。勉強のアプローチが優れている場合は、それでも比較的合格しやすいのですが、立ち止まると人間は忘れます。勉強しないとどんどん忘れていくということです。つまり学力は下がります。一度浪人した生徒がまた不合格になることがあるのは、こういうケースです。現役生よりも勉強していないことがあるからです。

#### 2. 量で考えずに定性的に考える

これは難しいとか、これは多いというようにざっくりとした主観的な感覚で物事をつかみはじめると実態がどうなのかを比重で感じにくくなります。この問題集は一問につき、●分かかるので、全体的問題数が600だから、合計で●分かかる。というように、最初からある程度見積もることができる状態をつくり、あとは記憶の原理原則にそって理想的にその問題集を覚えこみをしたり、繰り返す事で頭の中にしまうことができるようになります。合格しにくい人の特徴は一言でいうと、無計画であることです。量で考えないと、単純に《がんばる、一生懸命やる、意気込みは負けない》などの精神論になってしまったり、《あれは難しい、あんなの無理だ、アンの簡単だ、楽勝だ、たぶんいける》などのように、実態を捉えきれない状況分析ミスを犯します。

まずは定量的に多面的に分析をして、『何についてどれくらい自分がどのような状態にあるのか』を把握しましょう。

### D 記憶に関する知識が無さすぎる（どうせ早くから勉強しても無駄と思いこむ etc・・・）

記憶に関する諸理論や経験が無いことも判断を狂わせます。理論的な裏付けや原理的な理解が無いと、行き当たりばったりで身近な成功事例に頼ろうとしがちです。判断ミスをする原因は以下のような点についての知識・見識が無い為です。特に見識が不足しているとよく判断ミスをする。私は小論文の講師をしており、添削を毎日のようにしているので、なぜ人が判断ミスをするのかについ

ては、他の人よりもかなり詳しい方かもしれません。

1. どれくらいのスピードで記憶していくことができるかが分からない。
2. どういう方法をとれば、どれくらい記憶ができるかが分からない。
3. どの方法がどの方法よりもいいのかが分からない。
4. 記憶方法の使い分けができない。

多くの場合、上記のようなことが分からなくなると、塾か予備校か、教材に判断を丸投げする様になりがちです。人は判断基準が多くなりすぎると、思考放棄をする生き物だと言われています。その際にネットで評判を調べて多くの人が騙されます。なぜ騙されてしまうかという、そういうあなたの行動を予測済みで、ネットに悪い評判を書き込んだり自作自演で評判を良くする会社が多数存在する為です。以下の文章は、この点について私が他の場所で書いた文章ですが、分かりやすいと思いますので、参考までにご紹介しておきます。

===引用開始===

### 3. よくある勘違い

多くの人が、受験サービスについて気にするのは、以下のようなものです。

- 1) 合格人数 (合格実績)
- 2) 受験者人数
- 3) 合格率
- 4) 知名度
- 5) 評判

しかしこれらはあなたの合格にはあまり関係がありません。こういうことをしっかり理解して受験対策をしている人と、良く分からずに、分からないので、何も考えることなく受験をしている人の二種類の人がいます。一つずつ簡単に見ていきましょう。大切な事です。

1. 合格人数は目安にしてもOKですが絶対的な指標にはなりません。結局は何人受験しているのかが重要だからです。1万人のスクールの生徒が一斉に受験すれば合格者がたくさんいるのは当たり前のことです。
2. 受験者人数も同様です。たくさんスクールに生徒が在籍しているのは、そのスクールが広告宣伝した量も関係しています。ちなみに全国数千万世帯に一斉に4月にチラシをまく予備校に生徒が多いのは当然です。
- 3.

合格率：全員が合格する確率

合格率もあてにはなりません。虚偽の合格率が横行しているからです。確率計算をしてみましょう。ここに合格率が50%、10%、30%、80%、90%の生徒が5人います。この生徒全員が合格する確率は、どれくらいでしょうか。それぞれを分数にして、5/10、1/10、3/10、8/10、9/10として計算してみましょう。これを全部かけた数字が、全

員が合格する確率です。1080/100000 です。このケースでは、1.08%です。ほとんど0%に限りなく近い事に気づくでしょう。母集団のレベルがかなり高く、難易度が低い場合は、ほぼ全員が合格することはありえますが、数学的に考えると多くの困難があることに気づきます。

ところが予備校業界とは不思議なもので、合格率が100%に近いと述べるところもあるのです。数学的に説明が付きません。この反対に、個人レベルであれば、合格率は限りなく100%に近づきます。

合格率：個人が合格する確率

合格率が80%の人が6つの学部を受験する場合は、まず第一にすべてに落ちる確率を計算します。第二に、全体の確率からすべてに落ちる確率を引きます。落ちる確率は20%ですから、STEP 1 : 2/10 を6回かけます。この数字はすべてに失敗する確率ですから、64/1000000。これがすべてに不合格になる確率です。このあまりの事象が、どれかに合格する確率です。STEP 2 : 0.00064 を100 (%) から引くと、99.99936 となります。実質的に99%合格するわけです。実力がある生徒が難関大学に合格する仕組みはここにあります。繰り返しますが、この逆に、多くの生徒がいる中で全体の確率が極限まで引きあがることは、難易度の高い試験においては（全員が合格する確率のところで述べた）確率計算の通りです。

4. 知名度も関係ありません。知名度は宣伝量に比例するので、潤沢な資金を持っている親会社がある予備校はそれだけ知名度が高くなります。持っている財力がモノをいうのが知名度です。
5. 世間の評判もほとんど関係ありません。最近の消費者は疑り深くなっており、その結果ネットで評判を調べて買い物をすることが少なくないようです。しかし、ネットで調べると本当の情報があるかというところではなく、そうやって評判を探す人をターゲットに逆ステルスマーケティングと呼ばれるような、嘘の情報を流すネガティブキャンペーンや自作自演で自分の塾の評判を良くするために多くのアルバイトを使ってネットに書き込みをする業者もいます。善意の第三者を装って騙す人がいるということです。偽名や匿名で他人を攻撃するのも特徴です。あなたにモノを買わせたくない場合は、『買うな』と書き込み、食べて欲しくない時は『まずい』と書き込みます。このようなウソの書き込みを無邪気に信じる人が一番カモにされているのです。日本では風評被害対策の会社がライバル業者（風評被害対策会社の）ネガティブキャンペーンをしていたこともあり、大きな社会問題になっています。もちろんこれらの行為は威力業務妨害、信用棄損罪などの犯罪行為であり、罰金刑や実刑も対象となる重罪です。あなたがネットで評判を調べることを待ち望んで待ち構える犯罪者がたくさんいるということです。そのことに気づいている人が少ないのが、ネット社会が未成熟な現代の問題点です。

上記のような誤解とは対照的に、どのようなことが合格するにあたって重要なのでしょうか。妥当な判断基準とは以下のようなものです。

- 1) 程度とバランスについての理解（外部要因）
- 2) （自分と求められている試験のスキルギャップの種類と、その）スキルギャップを埋める力（内部要因）

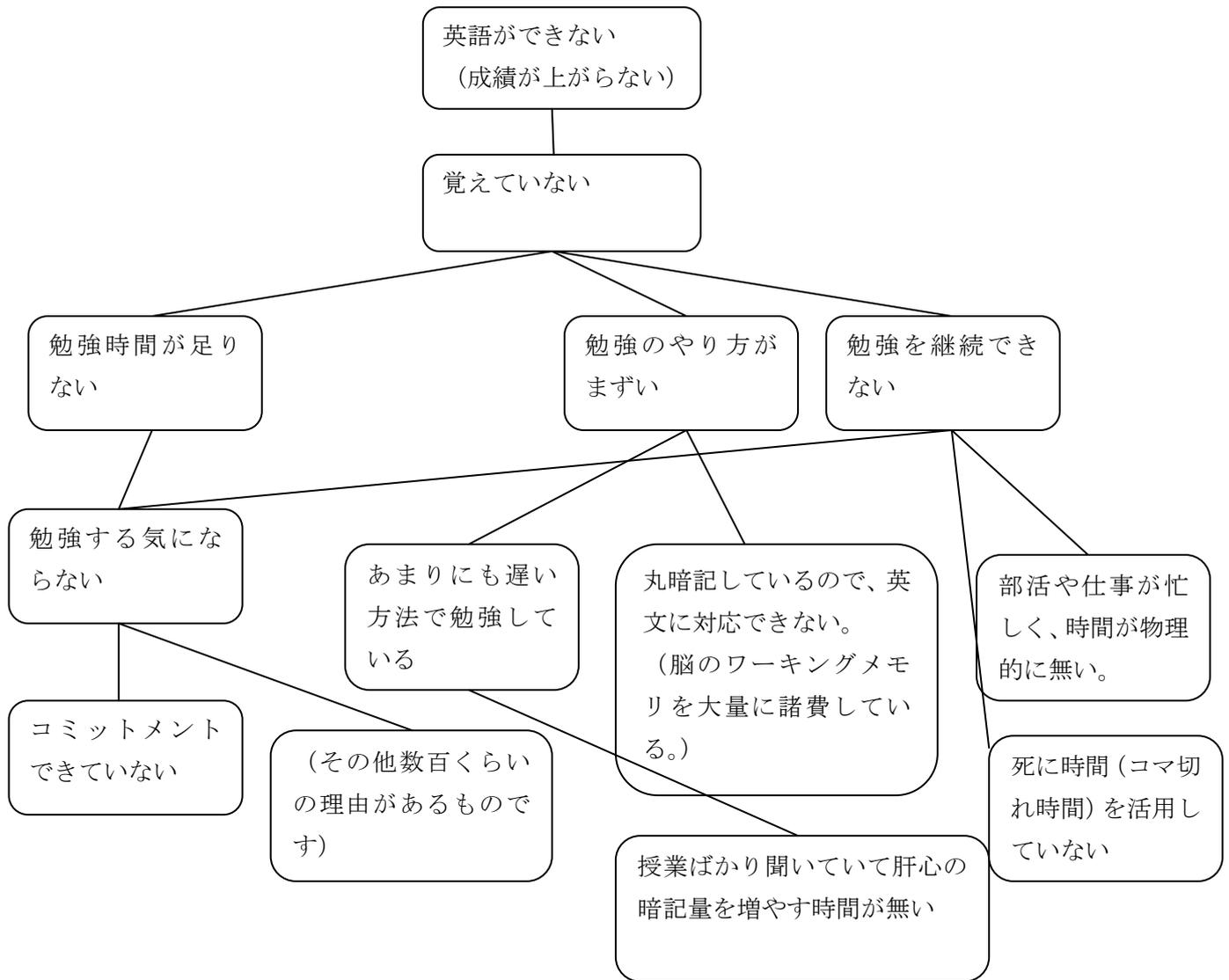
===引用終了===

## F 問題の構造（全体像）を把握できておらず、思考が部分最適になる

思考が部分最適になるというのは、例えば英語が苦手なので英語ができるようになるのに特化した予備校がいいというように、表面上に現れた問題の解決策をてっとり早く探そうとする思考方法です。なぜこのような考え方が失敗につながるのでしょうか。それは、問題の全体像を把握できておらず、本質的に自分が抱えている問題点を把握できていないからです。英語ができない人が陥る思考パターンは大抵、『売れている英語教材は何か』ということと、『定評のある英語の塾は何か？』ということです。ところが、英語ができないというのは、表面上の問題であり、水面下の問題ではありません。

なぜ英語の成績が上がらず、テストで点数を取ることができないのでしょうか？直接的な原因は、覚えていないからです。覚えていて、条件反射的にスッと頭の中に意味が思い浮かぶ語彙力が数万項目ある人は、スラスラ英文を読み、テストでも高得点を得ることができます。まずこのような直接的な原因があり、覚えることができない原因がその下に階層構造的に存在しています。その理由はたくさんあります。1、勉強時間が足りない 2、勉強する気にならない 3、勉強のやり方がまずい 4、勉強を継続できない 5、あまりにもスピードが遅い方法で勉強しているので、覚えたそばから忘れていく 6、勉強できる環境が無い（経済的理由や、家庭事情）このような原因が主な原因であることが多いものです。

# なぜがんばっても英語の成績が上がらないのか??



※問題は構造的に非線形に存在している。

このようになぜ?と繰り返し問うことでより本質的な問題(問題の真因)を発見することができる問題解決方法は、世界のトヨタ自動車が行ったということもあり、世界的な問題解決の方法論として有名です。

上記の図の中で最も多いパターンは、勉強時間が足りません。(当然です。)勉強してないわけですから、覚えられないわけがありません。ところが、勉強時間が足りないということが問題なのに、『良く世間で売れている教材を買う』という失敗を犯してしまうのです。

英語の学習に教材は関係ありません。そもそも、ここまでお話をしたように、**覚えていない事が第一段階の本質的な問題点なので**、なぜ覚えることができていないのか?ということの自分のケースでの、問題点を解決しなければならないだけなのです。

あなたは、TV番組でダイエットのブルブル震えるマシンを見て、(こんなの買う馬鹿な奴い

るんだなあ〜アハハ) と心の中で一度は思ったことがあるかもしれません。(そもそも、運動して、食べる量を減らせば痩せるのに) とあなたは思うでしょう。

ところが、英語の成績が上がらないので、英語の新しい教材を買うという行為をしている人は、このようなダイエット器具を繰り返し買っては使わずに、家の隅に置いておくという人と同じ行為をしているとも言えます。表面上に現れている問題点をそのまま原因を考えずに、処理しようとして躍起になっているという分析法と対処法という点ではまったく同じなのです。

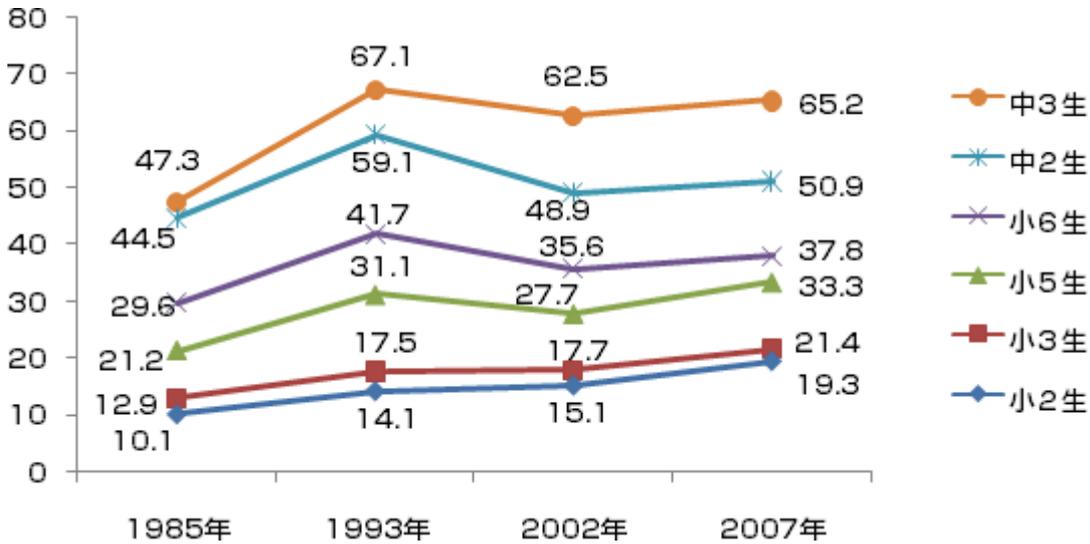
つまり私たちは、物事を分析する際に、なぜこんなことが起こっているのか? という風にまずは考えてみる必要があるということです。その時に上記の樹形図のように、諸原因を分解していくことも大変重要です。

私が英語の教材(実質的なコンサルティングのばら売り)を販売しても、あくまでも市販の安い1500円ほどの教材を進めている理由は、英語の授業や、英語の高額連続継続課金教材が原理的に考えてあまり意味が無いと知っているからです。

例外として考えるべきケースは、英語に収録されている内容が、物語やコンテンツとして非常に魅力的なものの場合です。例えば英語で、勉強をしていくようにプログラムが組み立てられているビジネスマン向けの英語を使って学習する英語教材、あるいは、コインの冒険のように、英語で収録されているコンテンツにユーザーが引き込まれて英語が楽しくて仕方が無くなるような仕掛けがあるケースです。もう一つだけ意味があるケースがあります。レッスンには意味があります。英会話のレッスンです。スピーキングや考え方、英訳の方法、文法の使い方、良く使われる言い回し、どの表現が妥当性がそのケースにおいては高いのかなど、詳しく教えてもらう事が可能です。英会話のレッスンも価値は多面的に存在しているので、その人にあったレッスンを選ぶといいでしょう。このようなことには大きな価値と意味がありますが、単に英文読解を授業ですとか、単に英語を一緒に読むというのは、『**積極的な受験の対策としての勉強**』スタイルではなく、『**落ちこぼれを作らない為の文部省が用意する学習指導**』のスタイルだということに、気づかなくてははいけません。受験用の勉強と、落ちこぼれを作らないようにするための勉強は、本質的に違うのです。落ちこぼれを作らない為の勉強には、勉強についていくことができない人を減らすというメリットがあります。しかし、このような勉強のスタイルをとっていると、最低のレベルの落ちこぼれにならないというメリットはありますが、実力があって自学自習でどんどん先に進む力がある人は、無駄な時間を過ごすというデメリットがあります。

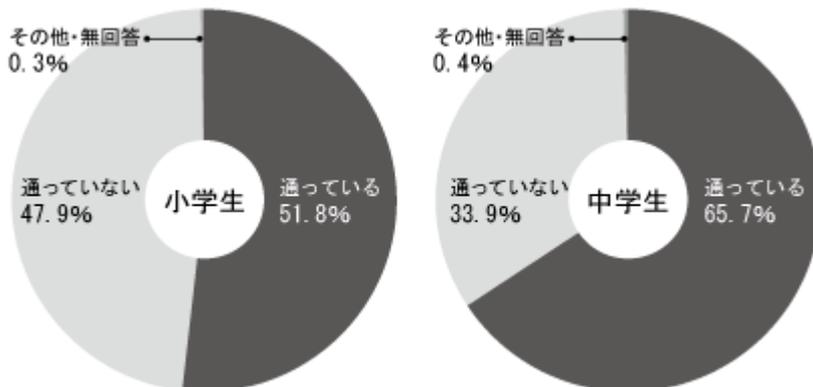
少し資料で確認してみましょう。以下の資料は文部科学省の調査資料です。

塾に通う人口は 1985 年から増加傾向にある。中学 3 年生に関しては、47% から 65% まで上昇。



出典) 文部科学省 「子どもの学校外での学習活動に関する実態調査報告」 2008 年

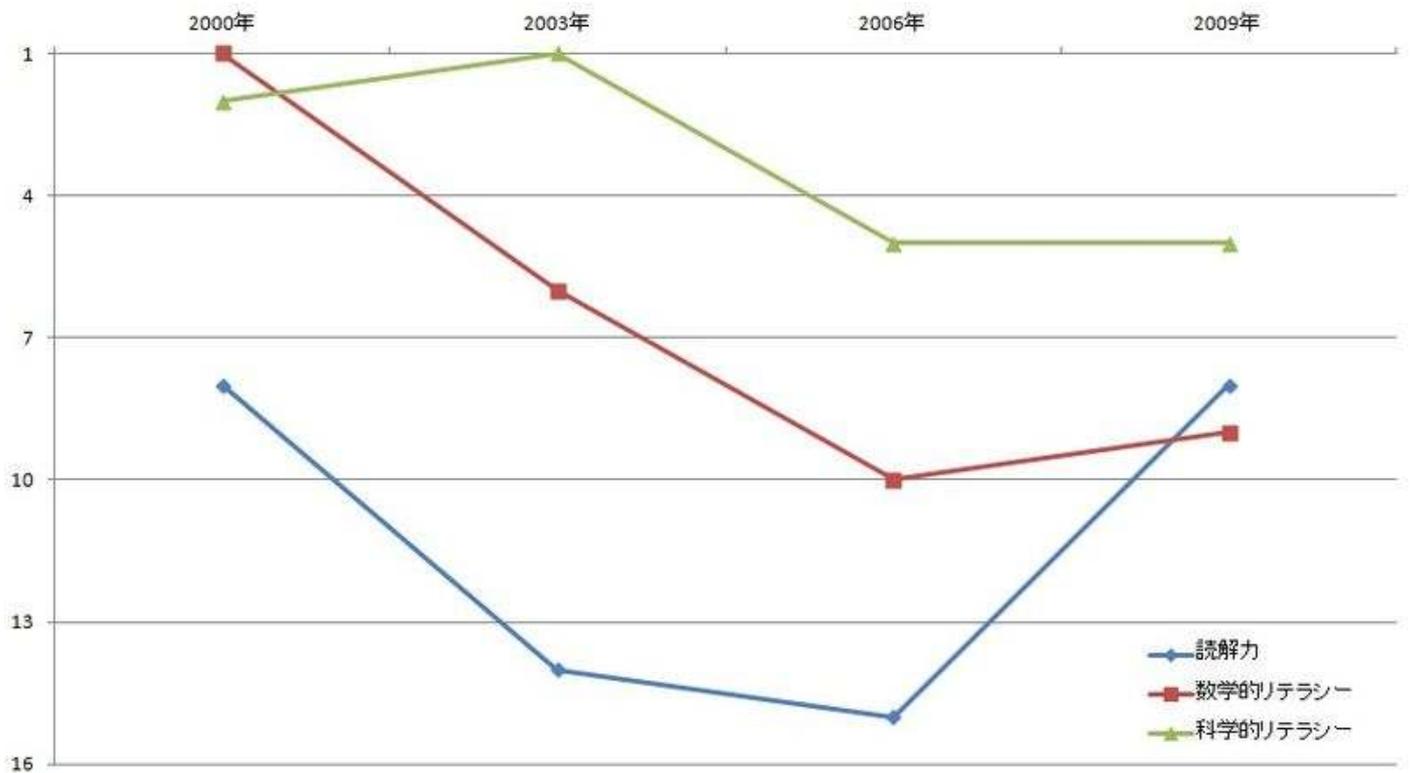
小学生の段階では塾に通うのは約半数。中学生になると 7 割弱が通塾している。



出典) 大都市で学習塾に通う割合 (文部科学省 平成 19 年度全国学力・学習状況調査結果資料)

日本人の学力は大きく下降傾向にある。

読解力については2006年まで下降後上昇傾向



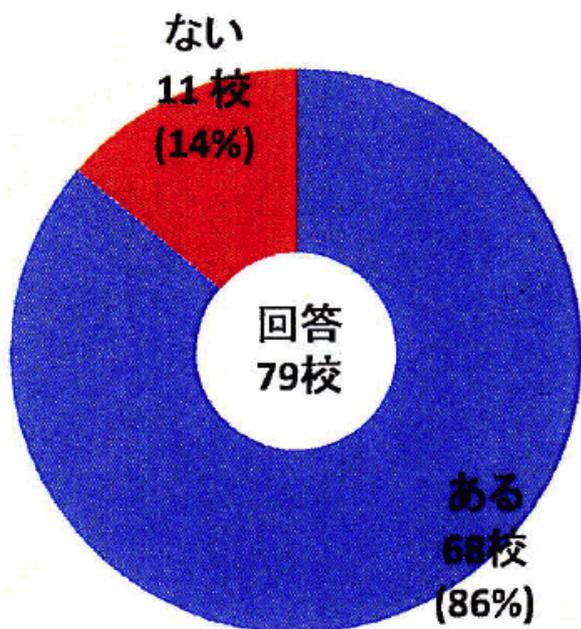
出典) ウィキペディア (グラフのみ)

この3つの資料から考えられることは、塾に通う人口が増えて、学力が下がっているということです。そして、暗記に関係のない母国語の読解力が向上しています。自宅で記憶をする自学自習の時間が少なくなりすぎれば、記憶作業にかかる時間も減るのは当然です。

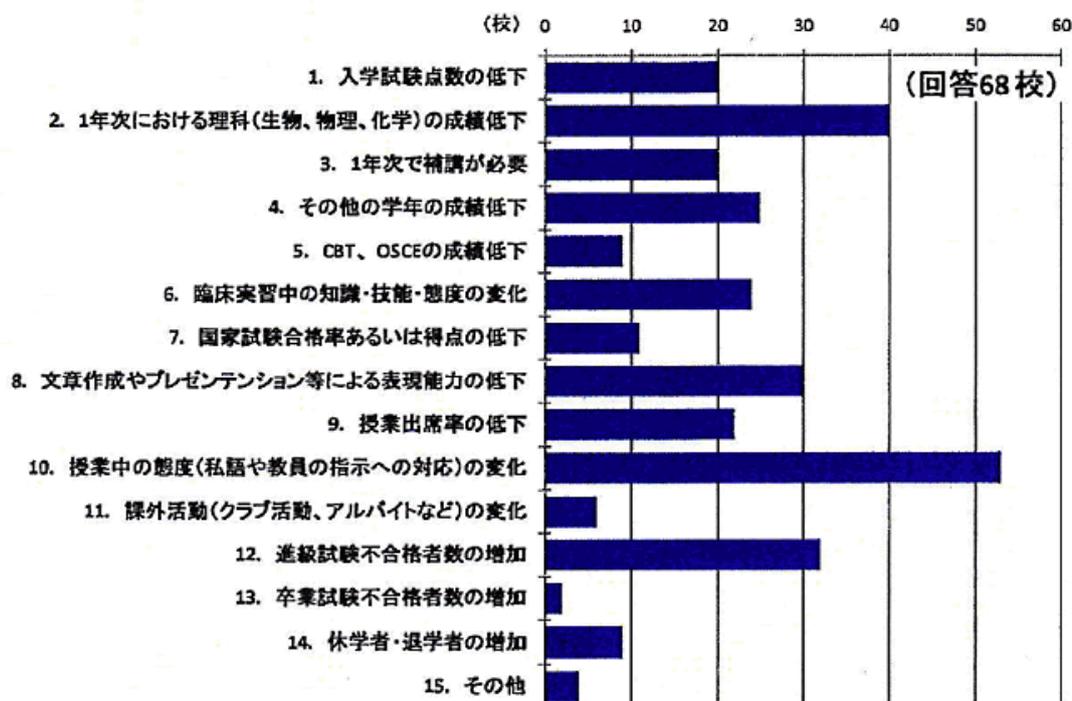
自主的な学習ができなければならないことが推測できます。塾や予備校を選ぶときにはそのサービス内容が、自分がかかえる本質的な問題点を解決するようなものであるかどうかということをもまず考える必要があります。その人が抱えている表面上の問題点ではなく、その裏側（最下層の下側にある）本質的な問題点を解決するようなサービスであれば、成績は向上すると考えられます。

もう少し別の角度から調査結果を見てみましょう。日本の優秀な学生が最も集まる医学部（長）に対して実施された調査結果です。

1. 教員から「学生の学力が低下して」いるという意見があったり、その様な傾向があったりしますか。



2. 「学生の学力が低下している」とする根拠としてどのような事項が考えられますか



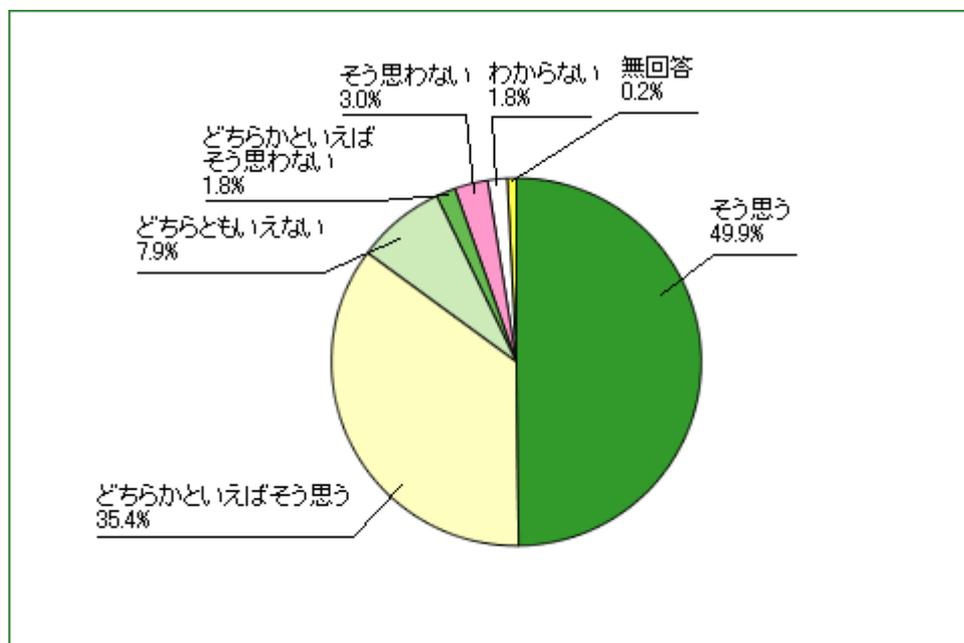
出典) 「学生の学力低下問題に対するWG報告」【期間：2010年12月～2011年1月、対象：全国国公私立医科大学(医学部)80校の医学部長・教育担当責任者】

全国医学部長病院長会議

極めて高い学力がある生徒が集まっている医学部における調査結果は、日本のTOP層の学力保持者がどのように推移しているのかについての考察材料を与えてくれます。

勉強を普段していない子供達、あるいは勉強にまったく興味が無い子供達の数が増加することで学力が下がっているというわけでもなさそうです。

次に一般家庭を対象にした学力に関する調査結果を見てみましょう。



## 連続調査 No.25

### 「子供の学力低下」日経 BP コンサルティング

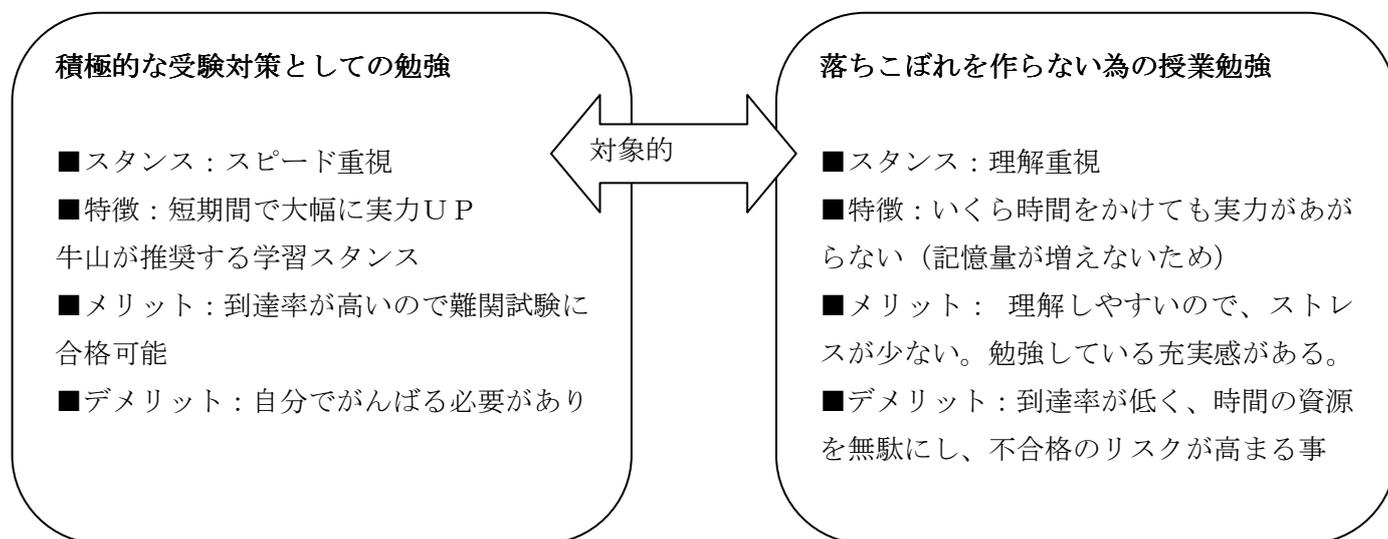
全体の約85%（そう思う 49.9%+どちらかといえばそう思う 35.4%）が学力が低下しているという感覚を持っていることになります。

それでは、ここまでの話である『問題の全体像を把握する』というお話について、少しまとめてみます。有効な授業・教育サービスについて話をまとめると、以下のような二つのケースに分けることができます。表面上の問題点である、英語の成績が良くないという問題を解決するには、上記で述べたような構造的な問題をしっかりと把握した上で、**表面上の英語ができないという問題点ではなく、その問題を作っている、より本質的な問題点をいかにして解決すべきか？**というアプローチが大切です。本質的な問題点は記憶量が少ない、記憶ができないということであり、さらに言えば、それらの記憶量を作ることができない問題群に本質的な問題があると言えます。

私が難関試験に合格するには、記憶量が必要であり、そのためには学習を最適化する必要があると述べているのは上記のような理由によるものです。

何かうまくいかない→塾・予備校を利用しようという短絡的な発想ではなく、その〇〇ができないという状態を作り出している本質的な問題点を解決するアプローチをする必要があります。

学校で行われている授業はこの意味で、『落ちこぼれを作らない授業』であり、私が難関試験に合格する為にオススメしていたり、短期間で大きく実力を引き上げて短期合格する為にオススメしているのが、『積極的な受験対策としての勉強』です。

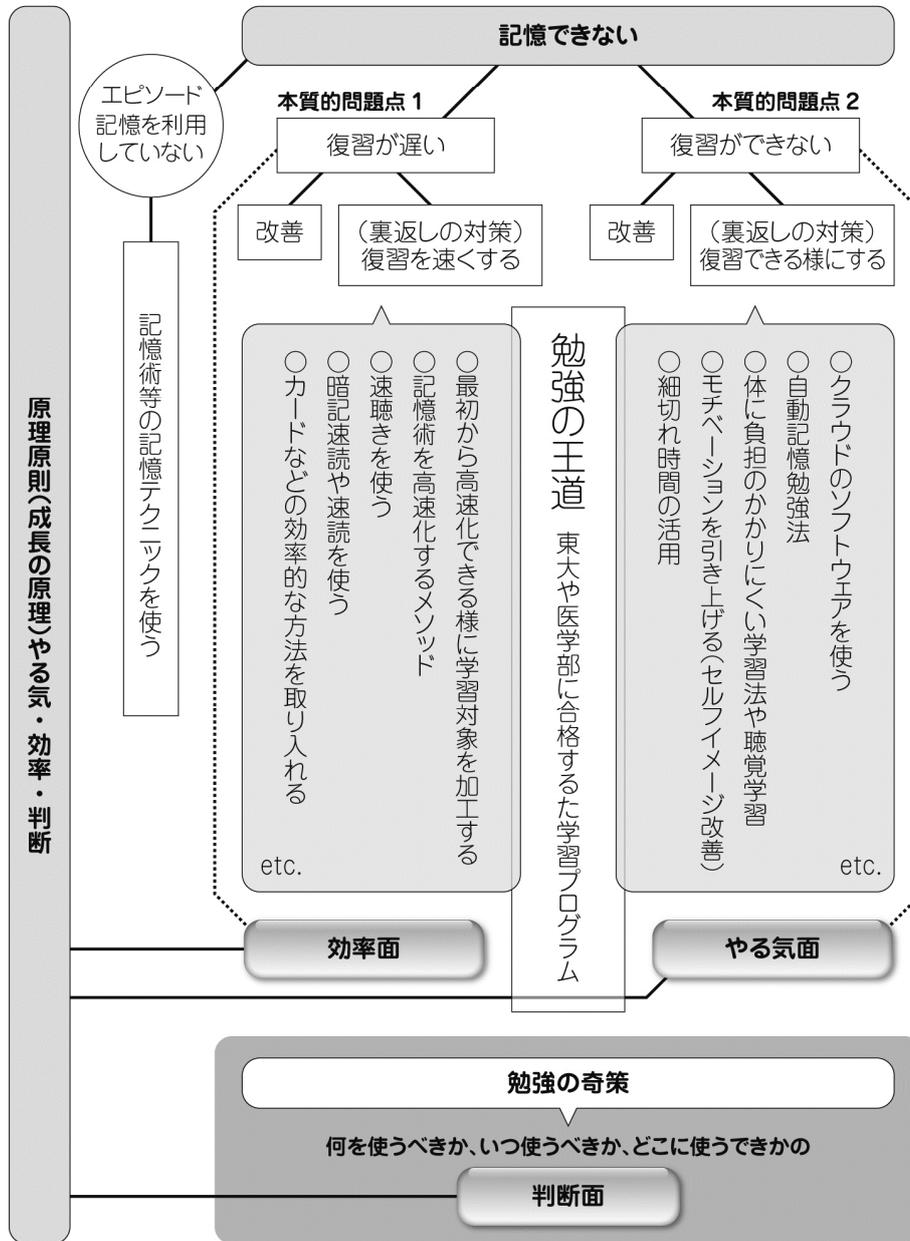


ある東大医学性は、数学はもっとも自習がきく科目ですと述べていましたが、この意味は、数学はもっとも教えてもらう場合と自習で、力の付き方が違う科目ですという意味です。じっくり教えてもらう場合は、2問程度で50分の時間が過ぎますが、自分で勉強すれば、数学の解法暗記に特化した場合は、100問勉強できてもおかしくはないのです。自分で数学の復習をする時に、1問あたり1分で復習をする（読むだけ）という東大生もいますが、彼らがこのような勉強のアプローチをする理由はここにあります。時間当たりの学習の成果がまったく違うので、時間をかけすぎずに、実力を養成するにはどうすればいいのか？ということをしっかり考えているということです。

英語や法律試験も事情はまったく変わりません。単位時間あたりにどれだけのことを記憶することができたのか？ということが、その人の実力を決定づけます。ここで、また短絡的に発想すると、要するに学習のスピードが速ければ、実力が付くのですよね？？という風になってしまっていますが、そうではありません。

勉強のスピードが遅いということが、英語の成績が悪いとか、法律の勉強で結果が出ないという問題の真因ではないからです。全体の構造は以下のようになっています。

## 記憶の問題を解決する構造図(成長の原理連携図)



出典) 機械的記憶法 日本実業出版 牛山恭範著

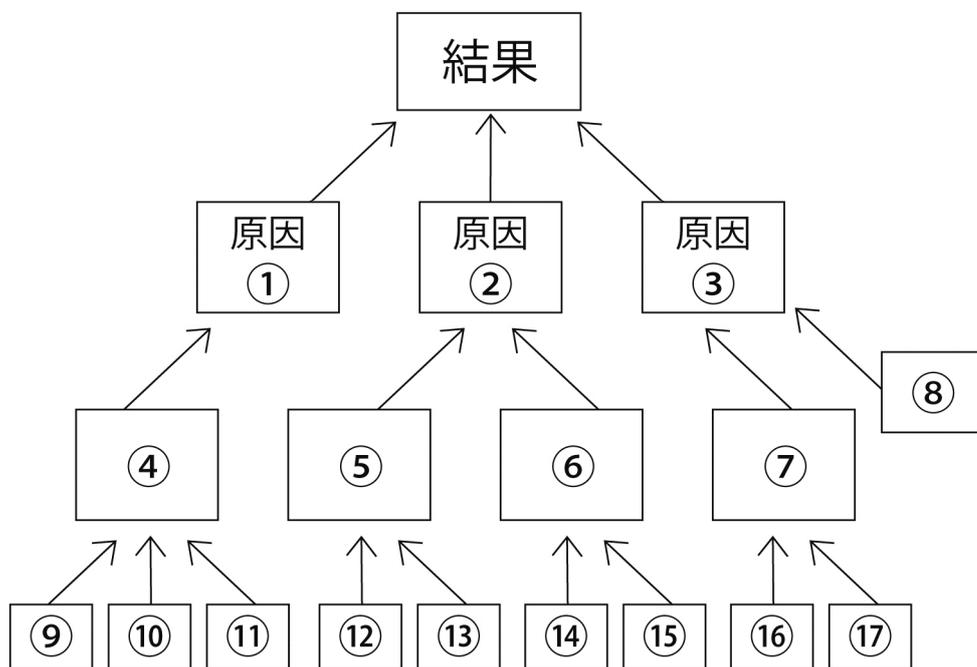
## 第二章 実態

この章では、受験の実態について、より詳しく解説することを目的とします。

## 1. 複雑に問題は存在している

多くの場合、あなたが抱える原因を引き起こしているものは一つではありません。複数の原因があり、あなたに何らかの問題が起こっています。それはちょうど以下のような原因と結果の関係性にあります。

原因の1つはこれだ！と述べることには  
イミが無い(新規性が0に等しい)



※問題は複合的に発生している。

※問題点が複数あることが普通で、数百の問題点が存在しているもの

※見つけるのであれば本集的な問題点を発見しなければならない。

## 2. 表層面に存在している問題点の裏返しの対策に意味は無い

上記のように複雑に問題は存在しているため、上位層にある目に見える直接の問題を解決しようとしても問題は解決しません。英語の長文問題で点数が取れない人が、根本的な原因である覚えていないという問題を解決せずに、長文の問題集をやっても何も解決しないのは、長文問題ができない本質的

な原因が、別のところにあるからです。

3. 受験においては、シナプス結合量増加ゲームであるために、重要な事は、効率と判断とやる気になっている。この3点をフレームワークとして用いる事で、精度の高い現状分析が可能になる。

原則として、受験に関しては記憶ゲームですので、いかにして記憶を作るかということが最優先で考えられなければなりません。記憶のために脳内でシナプスをつなげる量（記憶量）に必要なのは、エネルギーと（妥当な）方向性とスピードです。人の記憶量が伸びないということは、物理的に要素還元すると、この3つが足りないということにほかなりません。

#### 4. 目に見えることと、実態の違いの分析をすることの重要性

試験の難易度と受験科目数を混同すると、実際の難易度を理解することができず、猪突猛進したり、少な目の対策をして不合格になるケースがよくあります。

科目数は数ある難易度の指標の一部分であり、全部だと思わないことが大切です。以下のような事例があります。

1. 司法試験よりも司法書士の方が受験科目数が多いので難しいと主張した事例
2. 高校受験と、英検1級では、高校入試の方が科目数が多いので大変だと思ひこむ事例

あたまが混乱している人の為に、答えを出します。試験の困難性には、大きく以下のような指標があります。全部で大きく4つあるということです。

1. 母集団のレベル・・・東大との併願者が多数いること。東大か慶應かという選択になっている。
2. 試験の難易度1. 思考力・・・問題が複雑に設計されることで難易度が高くなっている
3. 試験の難易度2. 記憶力・・・合格に必要な記憶量が多いか、記憶した量が科目数が少なくても多い
4. 科目数が多いことによる、適応力

上記の試験の困難性を配点に反映させることで、その分野に強い人間を確保できるのが試験です。

事例1：暗記科目の配点比率を全体の80%に設計・・・暗記できる人間が確保できる

事例2：計算系科目の配点比率を全体の60%に設計・・・理数系が得意で暗記もできる人間を確保できる。

事例3：思考力の科目の配点比率を全体の50%に設計・・・思考力がある人間を確保できる。

受験科目が少ない慶應大学がなぜ30年間以上公認会計士受験において日本一なのか？

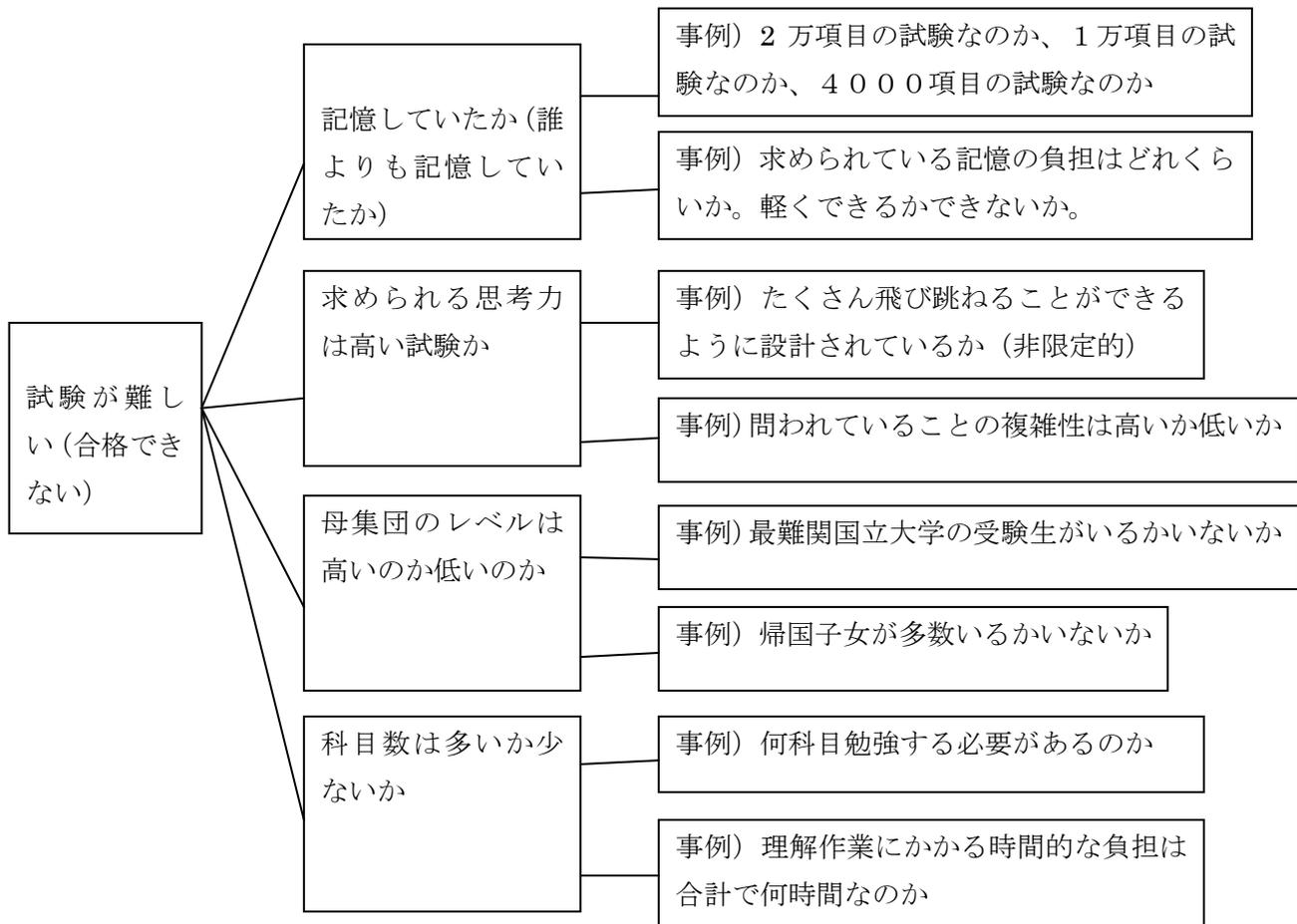
なぜ、司法試験の合格率で日本一になったのか？の答えは、上記の4点評価を考えてみればすぐに分かります。慶應受験生は、東大併願組が圧倒的多数です。母集団のレベルは高く、小論文試験を課しているのです。暗記数学などの暗記一本やりが通用しにくく、暗記の項目数の多さは、場合によっては英語で数万項目、TOEICで900点取る事も珍しくは無く、800点台は当たり前です。科目数

の負担については、私立大学ですので、若干少なめになっていますが、4点評価で3点に関して、東大受験併願校として強みを発揮しているという仮説が成り立ちます。科目数の適応力という点では学生の質は担保されているかどうかは分かりませんが、その弱点を補うべく、暗記力、思考力、母集団のレベルの高さで、東京大学、一橋大学、東京工業大学などと併願されるので、優秀な国立大学受験生が続々と集まる仕組みがあるのです。あと少しで（あと5人、10人が、自分より点数が高い形でいなかったら）東大に合格できていた人たちがたくさんいる珍しい大学と言えるでしょう。悪く言えば、滑り止めに過ぎないケースも多いのですが、評価基準を変えることで、優秀な国立大学の学生とは少し違う角度の学生を集め、大学運営に活かしていると言えるかもしれません。

もう一つの理由は、慶應しかないと思って地方から続々と集まってくる人材群です。優秀な国立志望者と、地方からの慶應専願組が激突し（入試でしのぎを削り）、その結果生まれている集団が慶應の学生となっており、一種異様な意気込みの、一日15時間勉強するのが当たり前の専願組が、母集団のレベルを引き上げています。（記憶量、思考力でしのぎを削る形になります。）

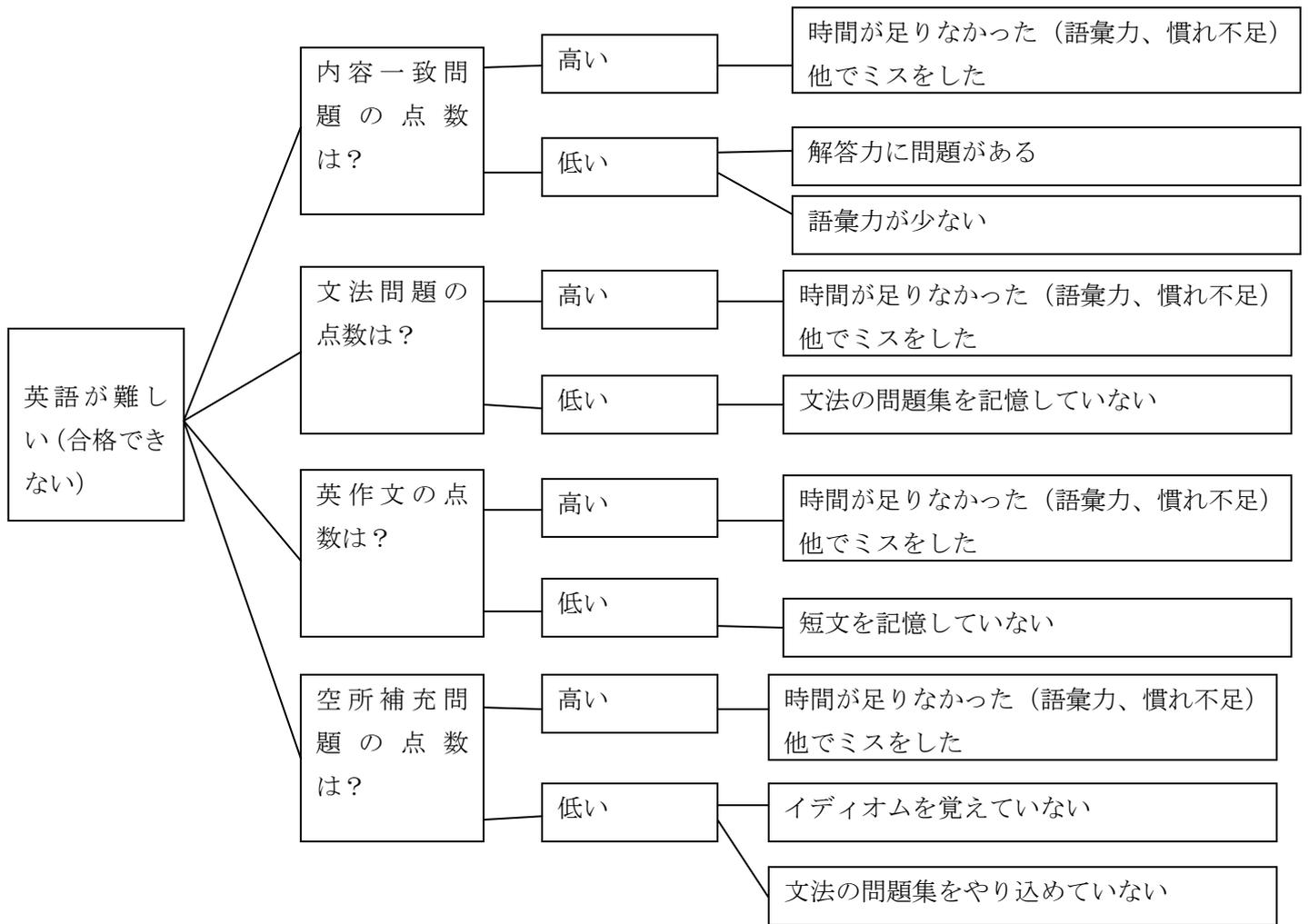
現実には試験には4の（科目数への適応力）の難易度も存在しますが、その原因が試験での成績すべてに波及しないので、公認会計士の合格者数が逆転していないことが予想されます。試験の成否は、繰り返しとなりますが、私が勉強法最強化PROJECTで共同執筆した石原弁護士も述べているように、約8割は記憶量で決まります。したがって、難関試験突破力はどれだけ記憶できる人材が集まっているかという点がより重視される必要がありそうです。

物事を表面的に見ずに、情報を多面的に集め、ファクトベースで思考し、比重で考えてより大きな影響を与えるのは何かを、データから分析していくことで判断ミスを減らしやすくなります。



※最後に比重で考えます。例えば英検1級は、記憶量の比重が極めて高い試験であるため、要素ごとに分解しても結局はレベルが高い試験ということになります。

このように事実から多面的に分析していくことが大切です。同様に、例えば英語の成績が上がらない時も、自分で多面的に分析を行う事が大切です。



上記の図の例はあくまでも一例です。

大切なことは、より本質的な原因を見つけることができなければ、問題は解決しないということです。単に単語や熟語を覚えていないので、英文をスラスラ読む事が出来ないという人がいたとします。この場合は、覚えていない事が問題の本質的な原因ですが、覚えなければ読めません。文法の解説を授業で受けてもほとんど意味がないということです。

逆に、基本的な文法事項を理解できずに困っている場合は、塾や家庭教師を利用して、文法事項の理解を補充すれば、問題は解決します。何がより本質的な原因なのかを理解して、打ち手を講じることが大切です。

問題解決のアプローチや原理原則は、試験が変わっても変わりません。法律試験受験者は各法域ごとに、得点率や記憶量を計算し、定量的に何がどれだけ弱く、どういうケースで失点があるのかを分析してみましょう。まずは、不合格になった場合は単にガックリするのではなく、その本質的な原因が、記憶量にあるのか、解答力にあるのかを最低限確かめてください。その後、領域ごとの得意不得意を計算し、試験合格とのスキルギャップを計測し、残された可処分時間をどのように投下することで記憶しきるのかの計画を立てた上で、答練(記述力、論述力養成)なども含めた解答力養成を計画的に行うといいでしょう。まずは最も大枠の分析方法のセオリーをご紹介します。

## 5. 成功者の共通点からは実態は導けない（原理と因子と実態と理論の違い）

よくある勘違いは、成功した人のパターンを真似ることです。うまくいくという勘違いです。成功した人は何をしており、何をしていないか？という発想は実態はどうか？という発想ではありません。そのことによってどういう判断ミスをおかすかと言えば、相関関係と因果関係を混同による判断ミスです。

『成功した人はそういうことはしていない』という発想は、自分が全人生の条件を時間も含めて（生きて時代も含めて）その人と共有していることを前提にしている場合は、成功につながるかもしれませんが、個々の条件が違うので、そのような発想は実態を捉えているとは言えません。

以下の内容は私が以前にメルマガで出した内容です。

===引用開始===

### （5）【相関関係と因果関係の混同】

原因を特定するのは、いくつかの仮説に基づいて研究していくことでもしなければ、なかなか難しいということも、覚えておかなければなりません。

特に受験生に多いのは、相関関係と因果関係の混同です。

相関というのは、ある特定の対象を観察した際に、一方が変化するとそれに応じてもう一方も変化する関係性のことです。

因果関係と相関関係の違いについては、心臓病患者が、ホルモンの補充療法を行っていたというものが有名です。ホルモン補充療法を行っていた人が心臓病であることが少なかったんですね。

ここですぐに、ホルモンの補充療法が、有効に働いているというように因果関係があるように思いこむ人が多いのですが、そうではなく、単にホルモン補充療法を行っている人は、セレブで経済的に裕福な人が多かったので、エクササイズをしており、心臓病患者が少なかったというのが実態です。

これと同じように、学力問題や社会問題について問われた時にすぐに他国の成功事例を取り上げて、あのようによればよいというのは、相関関係と因果関係の混同です。

本来が世の中の因果関係というのは一つの因子が一つの結果に影響している

のではなく、階層構造で何百何千とつらなつた因子の結果として、原因が生まれています。

そういう複雑性を無視して、単純にこれが原因と考えて、(学力問題で言えば、考える教育を導入しているのが原因とか、〇〇の教育を行っているのが学力トップの原因などと述べる) 安易な論述や仮説の提示をすると、まるっきり間違いの見当違いの仮説を立ててしまっているということも珍しくはありません。

原因を述べるとか、自分の仮説を提示するということに慎重になるスタンスが重要なのです。

===引用終了===

成功者(合格者)の共通点から分かる事は、その時代その時点での最大公約数のワンポイントです。比率で言うと、合格に必要な十分条件の全体の中の5~10%のエッセンスでしかありません。また、時代が変われば前提も変わります。多くの人が成功理論を学んでも失敗する理由は行間を読めなかったり、残りの90%~95%に対処できないことにあります。そしてそのエッセンスの5%~10%の中の10%から50%くらいしか実行していなかったというのも、失敗のパターンです。

たとえばあるAという問題集を合格者が使っており、別の合格者はBという問題集を使っていたとします。どちらの問題集を使えば合格できるのか?と考えるところから不幸が始まります。このような発想は相関関係から因果関係を導くような思考回路から始まっています。物事の表面を見ると冷静に分析ができなくなります。

学習を最適化するにはどうすればいいのでしょうか。そのことに対するリサーチと論考がセットになった書籍が勉強法最強化PROJECTという本でした。この書籍は学習効果最大化論という視点で読む事が大切です。

合格体験記を読む目的は、合格する際に必要な記憶量等のリーチ量についてのめどを立てることにあります。

成功する人がどういうことをやっているのか?についてのリサーチは重要ですが、原理と条件を混同すれば適切な判断ができなくなります。

**原理と因子と実態と理論は別なのです。**

a. ノウハウ(ハウツー)を学ぶのではなく、その背後にある考え方を学ぶ

成功する人や合格する人から教えてもらったことをそのままやってもあまり意味がありません。**重要なことはその背後にある考え方(アイディア・理論体系・マインド)の方です。**

たとえばAという問題集を使っても、Bという問題集を使っても、どちらも合格している場合や、

Aという予備校や、Bという予備校を使っても、どちらも合格している場合、その他、ここではA、Bと紹介しましたが、それ以外にC、D、E、F、Gとあり、どれでも合格している場合は何が決定的に大きな影響を原理的に与えているのかをまずは考察しなければなりません。

経営学の世界で言われるCSF（クリティカル・サクセス・ファクター）が何かを考えるということです。受験においては第一に記憶量です。第二に解答力です。それと同時に重要な事は、必要最低条件のレベルがどこにどれだけあるのか？という問いです。受験勉強期間中に関しては、**1. 効率、2. 判断、3. やる気**が該当します。この3点はあなたの脳内のシナプスを物理的に（合格できるスキルギャップが埋まる方向に）伸ばしていく為の必要な要素ですから、物理的に考えて、この3点が重要ではないことはありません。

このように、思考の土台や分析の為の思考過程の土台になる部分（思考の足掛かり）を、原理的に確かな事に置いておくことが判断ミスや分析ミスを減らす重要なポイントです。合格していた人は何をしていたのか？というのは、思考の土台を単純な非普遍的であやふやな少ないデータに置くということです。相関関係と因果関係を混同して判断ミスを犯す、あるいは論理に飛躍がある（漏れがある）考え方をしてしまうことにつながりがちです。

## b.原理と因子と実態と理論を学び、データ分析を正確に行い、総合的に考察する

何かを考える時に、

1. 原理も分からない
2. 因子も分からない
3. 実態がどうなっているかも知らない
4. 理論も知らない、分からない

こういう状況の時、果たして確実により正確に考えることができるでしょうか。

やりにくいと言えるでしょう。昔から良くある知識人論（学問を究めた学者は有用なのか無用なのか、役立つのか役立たないのか）の実際について、このような原理的な側面から考察した場合、程度の問題だと言えます。つまりは、白か黒か、役立つのか役立たないのかということではなく、有益な考察材料の一助となるかならないかという点で言えば明らかに有益だということです。学者の本は読むなということも良く言われることですが、それは理論と実態の間に大きな乖離があるからであり、物事の達成や、考察において、重要なポイントが再現性のある形で再設計されていることが少ない為です。もう少し別の言い方をすれば、成功の為の十分条件になり得ない為とも言えそうです。逆に言えば、原理と因子と実態と理論のすべてから総合的に考察する人は、それだけ考察ミスが少ないということが言えます。私達一人一人が、自分の人生を変える時に、物事を考える時には、ここ（原理と因子と実態と理論の4点に詳しくなること）に真剣になる必要があります。

諸理論や原理や実態がどうでもいいと考える事は、私たちの人生がどうでもいいと考えるのと同義です。私はこういう状況を作らないために、①目標達成論（エール出版社）②勉強法最強化PROJECT（エール出版社）③機械的記憶法（日本実業出版社）の3冊を書きました。

- 1.原理・・・成長の原理：人がシナプスを増加させていく原理
- 2.因子・・・主に内部要因（自分を変えて外界に適応していく為の諸因子）
- 3.実態・・・東大法学部卒（兄弟そろって）の弁護士と医師の学習と成果の再現性
- 4.理論・・・石原弁護士と斉藤医師の受験攻略理論・学習スキルで記憶する理論

すべてに対処し、総合的に考察するからこそ、あなたはよりの確に分析と判断ができるようになります。どれか一つに目をつぶっては、うまくいくものもうまくいきにくくなってしまいます。

例えば腕を太くする原理をあなたはご存じですか？筋肉の繊維を太くするには、約 10 回程度の回数でオールアウトと呼ばれるこれ以上はもう持ち上げることができないというレベルになる程度の重さで、継続的に筋力トレーニングをする必要があります。こういう原理についての知識が無い人は、ムキムキのボディービルダーのような体になろうとして、腕立て伏せを延々とやり続けてしまうという判断ミスをしてしまいがちです。上記の 1~4（原理・因子・実態・理論）はあなたの判断力に欠かせない材料と言えるでしょう。

## 6. 何かもうまくいかない時に、思い当たることをすぐに原因だと決めつける

これもよくある典型的な状況分析失敗のパターンです。

『〇〇という本を読んだら〇〇を覚えるには〇〇するといいて書いてあったのでその通りにやってみたのですが、忘れていて思い出すことができませんでした。なので、〇〇という別の方法で記憶しようと思います。』

このように考える人が受験生にはたくさんいます。こういう考え方の何が問題なのでしょう。か。（少しだけ頭の体操のクイズだと思って考えてみましょう。）

問題点は以下の 4 点です。

### 1) 受験の記憶作業は①投資と②リターンで考えなければならない

受験の記憶作業は投資とリターンで考える必要があります。時間をちぎって投げて記憶と言うリターンを得るのが受験の記憶作業です。ここを考えずに一項目あたりの記憶の状態だけを考えると、何が妥当なアプローチなのか分かってなくなります。時間をかけずに点数を上げることに意味があり、最頻出の者を確実に覚えこんだ後に、少ない刺激で記憶数を保つことに意味があります。

### 2) いくらか忘れていたことが問題なのではなく、忘れていた割合と、比率が問題

記憶作業については、忘れていた事は問題ではありません。記憶の教科書という無料レポートの中である程度この点については詳しくお話しています。（『記憶の教科書』という無料の電子書籍は、機械的記憶法【日本実業出版】の読者特典となっています。）記憶作業で記憶を客観視する時には、忘れていた割合と何%忘れていたのか重要で、この割合を調整していく作業が記憶作業なので、目先のものを忘れていたことはあまり気にすべきことではありません。それよりも、忘れない仕組みをきっちり構築して回す事に意味があります。

3) 一つの記憶事項に対して一つの記憶アプローチで接していくのが当然だという前提の先入観がある。

一つの記憶事項に対して一つの記憶のアプローチで接するのがいいわけではありません。組み合わせで接するからこそ、高速学習が可能になります。最初は検索練習効果と言われる、記憶への根付きがいい方法を用いて記憶作業を行い、徐々に刺激を少なくして高速回転の記憶作業へと移行させていくことが重要です。この際に、最初に行っていた書き殴りや、リピーティングのような時間がかかる作業は行わないようにしていきます。

4) 記憶のレベルを考慮にいていない（覚えている状態と忘れていた状態だけだと勘違い）

記憶にはレベルがあります。しっかり覚えられているものと、浅くしか覚えられていないものです。記憶は単純に忘れていた状態と覚えている状態だけではなく、覚えているものの中でも、うろ覚えのものから、一生忘れないものまで幅広く記憶は存在しています。記憶作業というのはお皿の上に新しい皿を乗せていくゲームのようなものです。常に目減りしていく皿をイメージしてみてください。実質的には、シナプスの電気回路を形成する作業を行っているのです。従って、シナプスの電気回路をより多く形成するために、さらには、シナプスの電気回路をより整理活性化した状態（記憶度合いの引き上げ）をいかにして作り上げていくかということを考えなければなりません。それなのに、その《程度の問題》を無視して、記憶できているかできていないか、今記憶できているかどうかだけにこだわるのは、実はあまりいい判断とは言えません。

## 7. 価値観と実態の乖離

第二章 実態の最後の第7節『価値観と実態の乖離』は特に重要な項目になります。このレポートをどんなに皿の底に穴が開くほど読み込んでも、あなたの分析が少しも改善しない可能性があります。極めて大きく実態の把握を間違わせるのは、価値観です。もっと言えばコアバリューと言えるかもしれません。

- 1) 特定の試験や特定の学校に対する特別な思いや感情
- 2) 自己有能感とアイデンティティー
- 3) 我が子に対する愛情
- 4) 勉強とはかくあるべきものであるという信条体系

自分が自分である理由、自分が生きる目的と価値観、自分の人生が生きるに値すると信じる理由に該当するコアバリュー、自分の存在意義と自己重要感、受けるべき愛情と社会的動物として人間の在り方、こういう物事に対する自分の価値観は、一人一人が大切にしているものです。

評価基準が変われば、ある人は無能になり、ある人は有能になります。価値観が変わればある人は

悪人になり、ある人は善人になります。またある人はねじ曲がって成長しており、ある人は正しく成長したということになります。

あなたが大切にしている価値観は何でしょうか。何に安心して満足感を覚え、何にいらだちを感じるでしょうか。あなたがいいと感じる生き方、あなたがいいと感じる能力、あなたが適切と感じる時間の使い方、あなたが理想と感じる教育、あなたが理想とする頭脳とは何でしょうか。その思いはきっと大切なものでしょう。間違った考えではありません。ぜひ大切にしてください。

大切にしながら、あなたの目標を頭に思い描いてください。価値観を大切に思い描きながら、スキルギャップを定量的に計測するとしたら、どんなスキルギャップがありそうでしょうか。それだけ何が目標と乖離しているでしょうか。それをイメージしてみましょ。この作業をやらなければ、あなたの価値観に分析が引きずられ過ぎてしまい、その結果ほかでもないあなた自身が損をしてしまうということになるリスクがあります。私はそういうケースを数えきれないほど見てきました。

愛・自己有能感・資格や学校に対する特別な思い・かくあるべきという考え

これらが、人の分析（ある物事を大きく見るか、小さく見るか）に大きく関わっています。定性的な考えを修正する力があるのはデータです。定量的に計測不可能なあなたの考えの中の一部だけを計測してみましょ。

例) 合格者が合格にかけた時間・合格する為に覚えた量・合格最低点を上回った人の平均勉強時間・過去に実際に行った勉強時間の平均、実際の合格者が使っていた記憶テクニック、最先端の事例（過去との対比）

### 第三章 受験状況判断の重要な考え方

この章では、受験での重要な考え方をいくつかご紹介します。状況判断の際のポイントだと思ってください。

#### 1. 本質的な問題点を理解するには、強烈的な客観思考が必要

何が自分の問題を引き起こしているかについては、強烈的な客観思考が必要です。先入観を持たずに自分を厳しく見る必要があります、そのことが難しい為に多くの方は自分の抱えている問題がなぜ起こっているのかを理解できません。

#### 2. ファクトベースで定量的に判断

自分の問題がなぜ起こっているのかについては、事実をベースに考える必要があります。勘や憶測や、表層面の問題点を問題だと思ってしまうと、その時点で判断ミスが始まります。

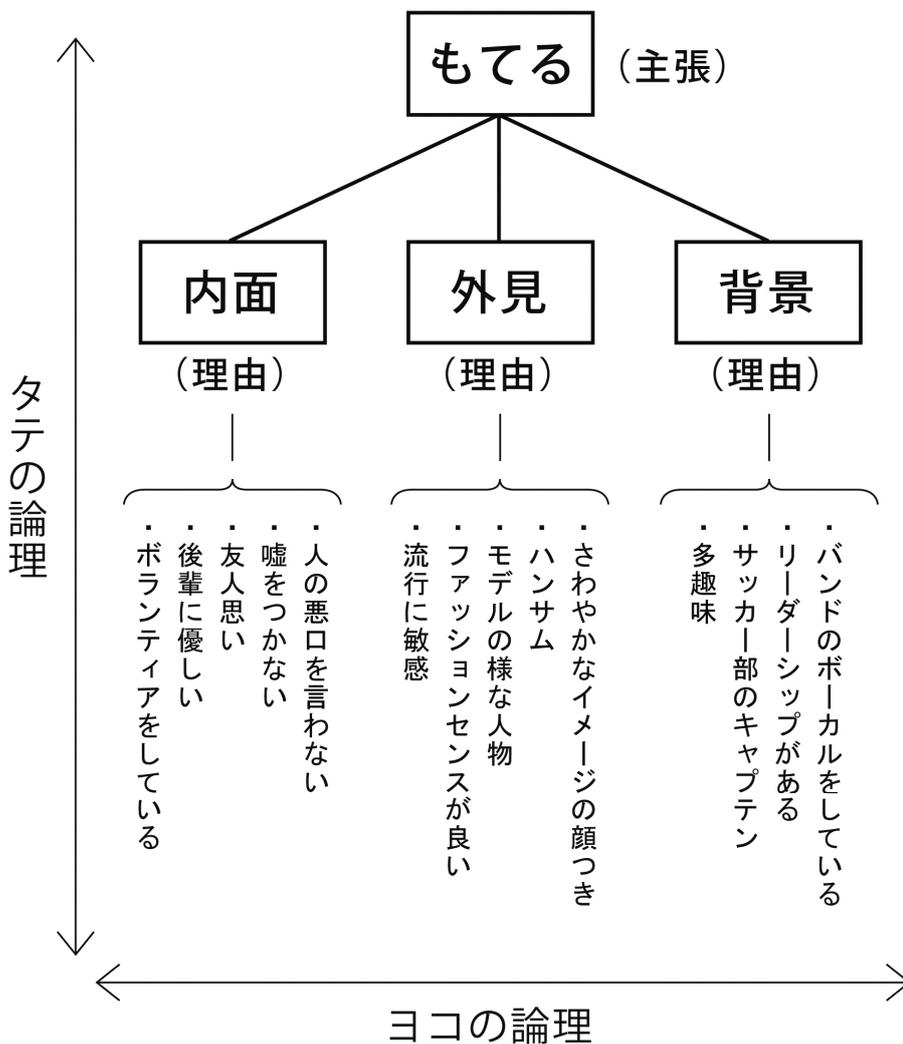
#### 3. 多面的に重要度が高いものについて情報を集める

勉強について重要度が高いものは、学習の効率と、判断とやる気です。この3点について、事実ベースでどのようなことが言えるのかを、調べてみましょう。

#### 4. 集めた情報をグルーピング化し、本質的な問題点を突き止める

##### a. ロジカルシンキングの基本はもれなく重複なく

ところで、『あの塾は指導がいい、なぜならば、あの塾の生徒数は多いからだ』という意見は論理的で正しいでしょうか？論理的ではありません。例えば『あの人はもてるだろう。なぜならば、かっこいいからだ』という意見は論理的でしょうか。これもあまり論理的とは言えません。そもそも、ある人がかっこいいと言っていたからといって、どうして本当にかっこいいと言えるのでしょうか。これらの意見が不確かなのは、データが一つしか無い上に、いくつかの重要な点について、多面的にデータがそろっていないからです。論理的に考えるということは以下のようにもれなく、重複なく、考えることができている状態のことを言えます。

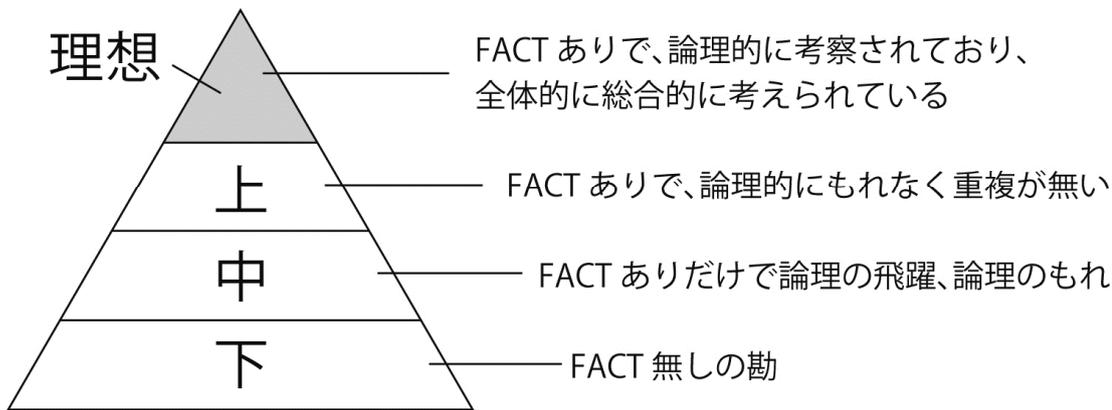


ところが多くの方は、きちんと論理的に正しく考えようとはせず、あいまなで定性的な情報で、しかも一つしか事例がないようなものを頼りに判断を下してしまいます。これが判断ミスにつながるのです。事実 (FACT) に基づいていない考え方ほど危ういものはありません。

##### b. 思考の四段階

思考には以下の4段階があります。状況分析をする際に、考えた結果の結論は、以下の思考レベルによっても変わってきます。

# 思考の4段階



理想レベル

上級レベル

中級レベル

下級レベル

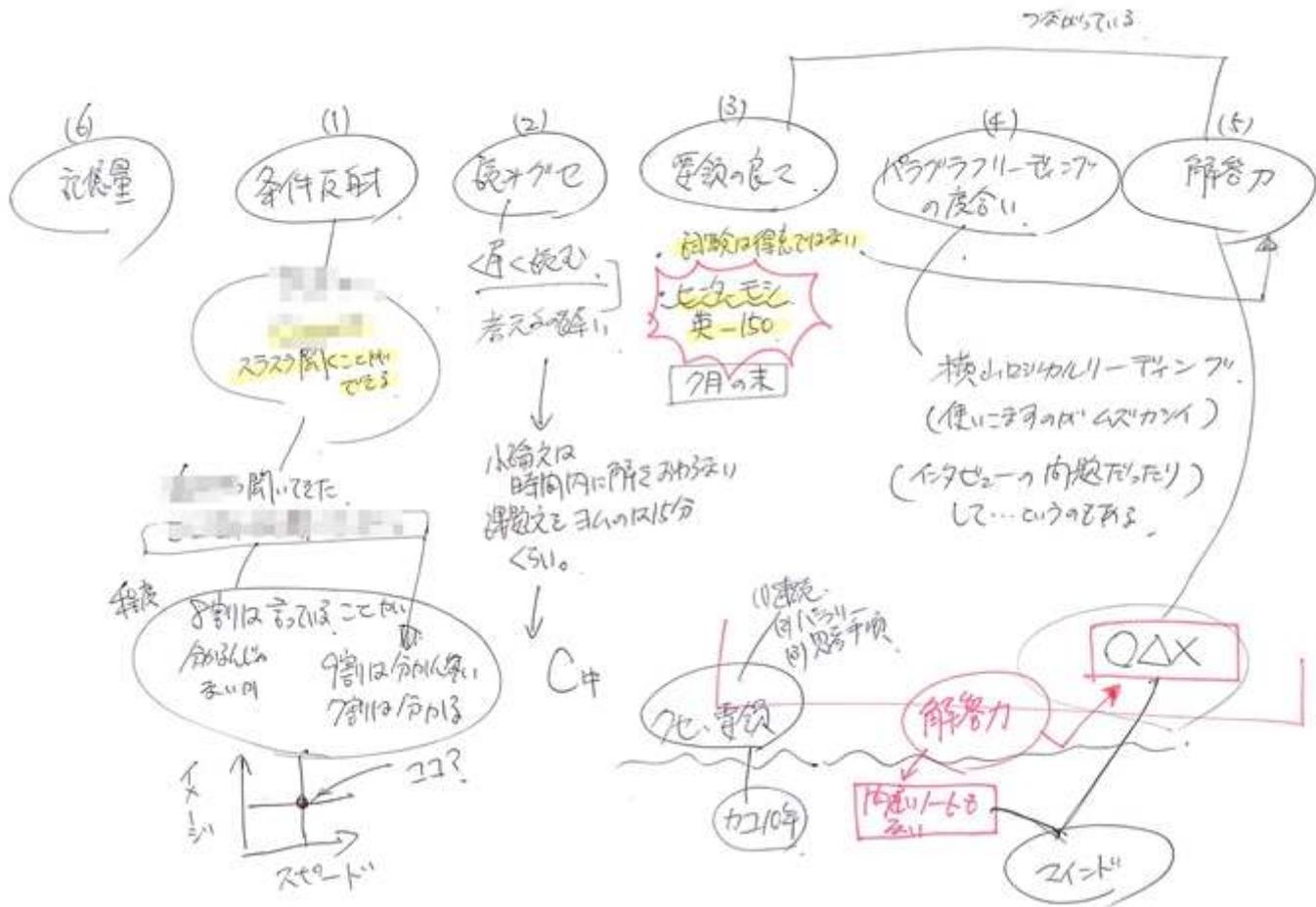
思考レベルの4段階

## c. 仮説思考（情報のあたり付）

自分がなぜうまくいかないのかについて、いきなり解釈をしては、適切な判断ができなくなります。まずは情報（FACT）を集め、複合的に存在する原因を探り当てていく必要があります。以下の汚いメモ書きは、私が生徒の学習コンサルティングをしている最中に行っていたメモ書きです。誰に見せるつもりもなかったもので、短い時間で素早く書く為に極めて汚い字になっています。（お見せする予定はありませんでした。）

生徒が英語の問題で点数を確保できないということで、電話相談を行いました。

その時に出てきたのが以下のような情報です。（と言っても、100分の1も聞き出した情報の中から、この用紙には、書き出していません。）



本当に最終判断に必要な情報だけをここに落としています。

電話をかけてくる前に彼が持っている成績が上がりにくいという原因に対する仮説は、覚え方にありました。覚え方が悪かったのではないかとか、勉強で使ってきたものが良くなかったのではないかとかという考えです。

ところが上記のように情報を多面的に調べていくと、問題は覚え方ではなく、解答を選ぶ力や問題を解くときのアプローチにありました。第二の原因は、癖や要領の悪さです。文章を読むときのクセが治っておらず、時間不足で時間内に問題を解けないことが本質的な問題点として浮かび上がってきました。

このような仮説を導くまでに私は、100個程度の質問をしています。もしも彼がどの問題集を使うかだけを気にしていたらどうでしょうか。彼はきっと何度受験しても合格することはできないでしょう。的外れな対策ばかりをしても、目の前の問題【解答力】は解決しないからです。

医師が患者に対してする質問も同じかもしれません。仮説思考とは、聞き出した情報からさらに多面的に情報を分析する為に適切に質問をし、最終的に妥当性の高い結論を導く為に、情報にあたり付をしていくことを指します。

どのような原理で人が言語を身に付けていくのか？ということや、どのようにアプローチすることで記憶に根付くのか？ということや、どのレベルで記憶しておくことが適切なのか？ということに對

する知見がない受験生は、【とにかくこの問題集をやれば合格できるらしい。後は覚えるだけ】とイノシシのように突っ込んでしまいます。

しかし、重要なことは、覚えているかどうかでもなく、その程度や記憶の種類、復習の仕方の方にあります。このあたりについて全く知識が無い人が、(合格した人がああいうことを言っている)とか、(〇〇がいいらしい)という定性的な情報を元に、判断を加えてしまいがちです。

本当にかわいそうな例では、『とにかくこの問題集が最高だから』ということをお教えられ【記憶に関する原理原則】も無視し、【合格理論】も無視し、【全体の最適化の方法】も無視し、【記憶の種類】も無視し【さまざまな学習テクニックや記憶のアプローチ】も無視し、ただひたすら、ある世界史の参考書を穴が開くほど何百時間も音読していたということがあります。本当の話です。

彼にガチンコで過去問題を解くように指示したところ、10点(約10%)ほどしか過去問題で取れなかったのです。

最適な状況判断と、状況分析の為に、適切な質問を自分に投げ、適切な情報を得る為に情報のあたり付をしていくには、仮説思考ができる方が適切な結論にたどり着きやすくなります。仮説思考を行うためには最低限以下の点を考慮に入れて、フレームワークを用いて思考することが大切です。

#### 【学習に関する状況分析の最低限のフレームワーク】

1. 記憶量
2. 志望する学校あるいは、試験で求められることに対する知見があるかどうか(記憶量、出題形式、配点比率)
3. 自分の記憶の条件反射のレベル(記憶の質)
4. 読み癖などの解答力に問題があるかないか
5. 自分が試験慣れしているかどうか(試験が得意かどうか)

このレポートを作成中にある地方医学部受験生の学習コンサルティングを行いました。彼は、英語が伸びないということで悩みを抱えており、なぜ伸びないのかについて漠然とした感覚を持っていました。

同じく情報を聞き出し、分析したところ、単に勉強時間が英語について足りないだけでした。その理由は理数系の科目をやっていたこと、学習計画がないことでした。その学習計画が無い根本的な原因は、モチベーションにありました。学習のアプローチがまずいなど、複合的に問題はありましたが、構図は上記のような形です。

#### 5. 実力がついてからの計測には過去問題を利用する

受験での状況判断能力を引き上げるもっとも確実な方法の一つは、実力がついてからの計測には過去問題を利用するという方法です。自分が弱い部分がどこかを計測しましょう。その上でその部分を補う問題集を見つけて知識を補強していくことが大切です。

## 6. 実力がついてからの計測には過去問題を利用する

受験での状況判断能力を引き上げるもっとも確実な方法の一つは、実力がついてからの計測には過去問題を利用するという方法です。自分が弱い部分がどこかを計測しましょう。その上でその部分を補う問題集を見つけて知識を補強していくことが大切です。

## 第四章 注意点

状況判断をする時には、以下のことに注意して、判断ミスを起こさない様にしましょう。

### 1. 定性的な情報（だけ）を基準に考えない

難しい、簡単だと聞いた、〇〇をやれば大丈夫、あそこの塾は〇〇がいい、〇〇をやれば力がつく、これは良い、これは悪い、

上記のような情報が定性的な情報です。もちろん、定量的な〇%などの合格率も、注意が必要です。『他の塾は合格率が100%と言っていますが、ウチは違います。85%なんです』という、そのトークからして嘘だからね。アッハッハ』という言葉聞いたことがあります。ぞっとしました。他の塾の評判を落とす為のインターネットへの書き込みを、一般人を装い、こういう業者はやります。それでは私たちは何を基準に考えるべきでしょうか。私がお勧めするのは、思考放棄をしないということです。論理的に物事を考えるということ。

ここまでご紹介してきたように、多面的に確率計算を使ったり、定性的な情報をグルーピング化して考察すれば論理的に物事を考察できます。こうやって一つ一つ情報を整理して自分なりに考えるしかありません。それが情報過多時代の、サバイバル方法だと言えるでしょう。

### 2. 論理的に飛躍がある考えをしない

以下に事例を挙げます。よくある判断ミスです。あまり書きたくは無かったのですが、こいう以下のような判断があつて困るのはあなたです。思い当たるものがあつたらラッキーだと考えて、自分の未来をより良い方向へと導いてください。

- ・〇〇という塾は合格者が多いので、ここがいい→論理にもれあり
- ・私は英語の問題ができないので、英語の問題集をやる→原因の特定が不十分
- ・〇〇の学部は難しいので特殊な対策が必要だ→成長原因である原理に目がいけない
- ・〇〇の試験は超一流なので、超一流な指導が必要だ→成長原因である原理に目がいけない
- ・慶應SFCは、時事性が高い問題が出るので知識が必要だ→困難性の分析不足
- ・小論文では何も書くことが思い浮かばないと答案をつくるができないので、知識を入れ込んでおくこと、ネタの仕込みが大切だ。→複数ある原因を分析しきれていない
- ・私はたくさんの科目の試験なので、処理しきれない→より本質的な可処分時間と記憶の種類との関係で定量的

に投下対効果の構造を見抜けていない。

- ・私が受験するのは、法科大学院なので、それ専用の対策が必要だ  
→特殊性の種類と実態と、その特殊性の程度に対する勘違いから推論の方向性を誤る。
  - ・〇〇さんが〇〇がいいと言っていたのでそうなんだと思う→脆弱な情報から論理のもれがある
  - ・浪人して時間がたくさんあるので、勉強はあまりしなくてもいいと思う→分析ミス（現状の力量と、要求量とのギャップを定性的に捉えることが原因）から、判断ミス。論理の漏れが原因。
  - ・今からやってもどうせ忘れるので今はしゃかりきにならなくていいと思う→原理についての理解不足が根本原因。前提が間違いであるため論理的に間違った結論につながる。
  - ・私は〇〇試験を受験するので〇〇試験合格者に教えてもらうのがいい→困難性の種類と程度に対する判断ミス。自分が試験に合格できない本質的な原因を特定できていない為、前提が違い、理由が理由として成立していないパターン。

上記の内容はすべてよくある論理的な判断のミスです。論理的に判断を誤るのは、その論理の前提部分に対する勘違い（分析ミス）があったり、論理のもれがある為に妥当な推論ができないことが原因です。

### 3. 価値観に解釈が引きずられないようにする（難関試験受験の場合など）

状況分析において重要なことは物事をアルガママに見る事です。大きくしたり、小さくすると、自分が毎日勉強をしていくときに、間違っ対策をするようになります。

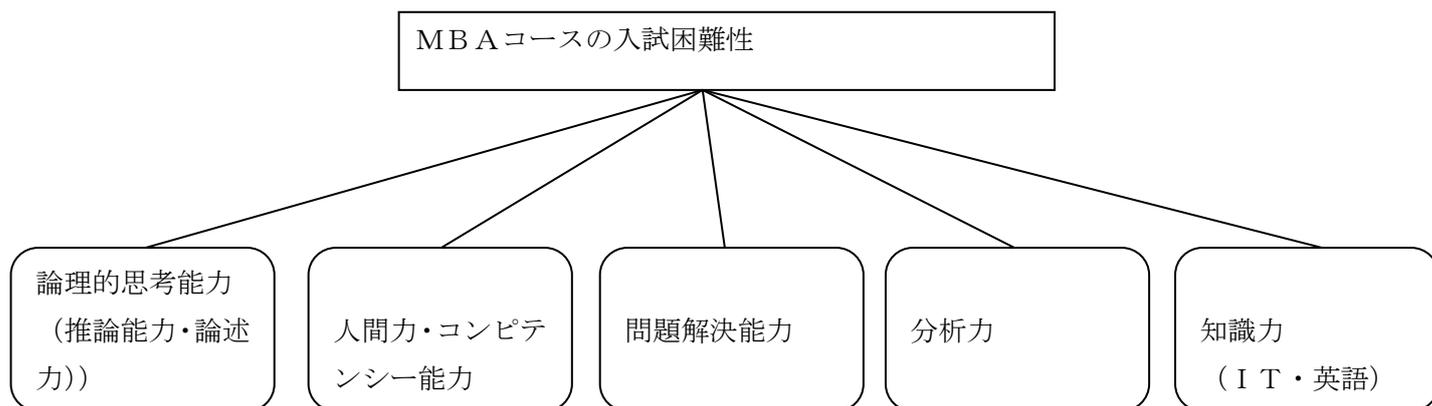
この試験は壮大な試験である！と思ひこむと、壮大な対策が必要なのだと思ひ込むようになります。壮大な試験なのであるからして、壮大な対策が必要なのであるという考えは論理的な妥当な考えでしょうか。もう賢明なあなたなら、お気づきのはずです。

例えば、名門MBAのコースを受験しようとしている人が、Aさん『私は毎日ハーバードビジネスレビューを読んでいます。（だって私は〇〇の大学院を受験するのですから、それがいいですよ）』と私に言ったことがあります。

もちろん、ハーバード大学は世界の大学であることはランキングの裏付けとしてありますが、そのことと、自分が受験する試験の困難性克服にどのような因果関係があるのかが理解できていなければなりません。

もしも受験の際に、面接で『あなたはハーバードビジネスレビューを読んでいるのですね、それならば合格です！』と言ってもらえるのであれば、読むべきです。しかしそうではありません。ハーバードビジネスレビューに掲載されている論文の妥当性や根拠、その反論の立場の理論に対して自分がどのような考えを持ち、なぜそうなのかを説明する能力と思考力があってこそ、合格できるのです。もちろん、ハーバードビジネスレビューは全く関係がありません。医学部の受験に際して、医学書を読ませるというのも、同じような間違っ考え方です。拡大解釈が価値観によって起こると、実態を捉えきれなくなり、分析を誤ります。

Aさんに私は聞きました。『あなたが受験するMBAのコースは、他の大学院と何が違うのですか?』そうすると、Aさんは何も答えることができませんでした。これではいけません。



およそ上記のような力が求められているとして、ハーバードビジネスレビューを読むことは、どこを強化するのに、一番向いているのか?と考える必要があります。知識力です。論理的思考能力や、問題解決力を鍛えるには、もっといい方法がたくさんあります。

私の手元にもいくつかハーバードビジネスレビューの論文があります。

- ・ RBVのの可能性 ポーターVSバーニー論争の構図 岡田正大著
- ・ 『見えない大陸』: 覇者の条件 大前研一著
- ・ 戦略とインターネット マイケル・E・ポーター著
- ・ リソース・ベースと・ビュー ジェイBバーニー著

この論文の内容(論点)が、試験でそのままでなければ読んでも意味がありません。それよりも、自分の頭でいかにして考えるかということの方が重視される必要があります。自分で考える力を伸ばしておけば何が出て、きちんと答えることができます。それに対してネタを仕込んでおこうと考えると、無理やりネタを仕込む(知っていることを盛り込む)設問に答えていない答案になりがちです。借り物の知識ではなく、自分の目で世の中で起こっていることを見て、自分の頭で考える思考経路が大切です。まずはネタの中で何か使えるものが無いかと考える思考経路では、論文試験で求められる内容力を引き上げることはできません。論理に飛躍、もれ、重複があったり、ズレた前提の内容であったり、テーマが同じで論点が別の事を書くなどして、非論理的で別の話になることが多い為です。

### 3. やけっぱちにならない

つまらないことですが、注意点として私が挙げておきたいのは、やけにならないということです。この世の中には、効果的な方法がありますが、魔法はありません。私たちの身の回りは、豊かになりボタン一つでなんでも思い通りになる世界です。TVゲームやスマートフォンのゲームも同じです。しかし、現実の世界はゲームや漫画、映画の世界とは違います。現実であり、ストレスに耐えなければなりません。また有効な方法があっても、激烈に有効な方法というわけではなく、あくまでも他の方法と比較して有効であるケースが多いものです。そういう場合に、何かが思い通りにならないと、我慢ができなくなってしまう若い人も最近は多くなりました。

時には、冷静に時間をかけて問題を解決しなければならない事も多いと覚えておきましょう。

#### 4. ギャップ（大目的）で考えて、目先の目的や、雰囲気流されない事が大切

勉強法最強化PROJECT（エール出版社）で石原先生は試験について次のように述べています。

試験とは『自分の現在の力』を伸ばし『相手（資格試験やら大学やらの）の求める力』を超えることである。

ところが多くの人は、このギャップを埋めるという感覚がありません。がんばる→受験するという発想の人が多いのです。大変損をする考え方です。あなたにとって優先順位の高い問いとは（今のスキルギャップを埋める為に必要なことは何か？）という問いです。ところが、直接教えてもらう事が大切なので、直接教えてもらおうとか、勉強には理解が大切なので、理解をもっと重視することをやらなければならない、というように、最終的な大目的（ギャップを埋めて合格するという事）からほぼ無関係な細目の事項を必要以上に埋めることを考える人がいます。手段の目的化です。3分かけて理解すればいい所に3時間の時間をかけて、自分で覚えれば分かる事や自分で理解できる内容の講義を受講するのが、このような大目的と細目の目的を混同した人が取る行動パターンです。

『英語の単語はひとつひとつ丁寧に辞書で調べることが大切で、そうやっているうちに覚えることができるんだよ』という、人生訓や生きる姿勢と勉強アドバイスが混ざっているものも同様です。

学ぶ姿勢は大切であり、辞書を引くことは有益ですがそのことと『限られた時間の中で最大のパフォーマンスを発揮して、最善の結果を得る確率を最大化させる』という事は別の話です。

ちなみに、私はかつて高校生時代に高校の英語教師に単語の覚え方を質問したことがありますが、全員違う答えが返ってきました。学校の教師は英語を教えるのが仕事であり、合格させることが仕事ではありません。落ちこぼれを作らない様に分かりやすく教えることが目的であり、ギャップを埋めて合格させることが仕事ではないので、このように違う答えが返ってくるのです。

勉強気分になる行為はたくさんあります。ノートに書き写しをしたり、まとめノートを作ったり、問題を解きまくったり、座って先生の話聞くという行為です。このような行為は多くの場合、勉強気分にはなりますが、なかなかスキルギャップが埋まりません。

#### 5. その戦略で何点確保できるかを把握しておく（誤差をシミュレーションする）

ある予備校の生徒に質問をしました。そのテキストを全部覚えて〇〇大学で何点が取れるか知ってる？『いいえ、知りません』という答えが返ってきました。よくよく話を聞くと、〇〇大学を受験するには、この予備校がいいということを知ったんです。これはきっと確かな情報です。というように、答えるのですが、私はいろいろな予備校のテキストを使って何点取れるのかというデータが集まってくる仕事をしているので、実情を知っていました。大体60点くらいの点数になるという実情もあれば、〇〇と〇〇と〇〇で90点くらいの点数になるという情報もあります。

また、試験は記憶量で8割決まりますが、残りの2割は解答力や適性もあります。ですから他の人がやった通りにすれば確実に絶対に同じ点数が確保できるというわけでもありません。そこで、そのスキルギャップを埋める方法をいろいろな可能性を探りながら探していく作業が必要になっ

できます。有名な和田秀樹さんは、東大の医学部に合格するのに、現代文が苦手だったために、30点でも合格できるようにシミュレーションをして戦略設計をして、勉強内容を決めていたそうです。何かほかのもので補うという戦略や、自分の苦手分野の原因をつきとめて解決するような解決アプローチも駆使していくことが大切です。

## 第五章 残り時間から考える状況判断

### 1. 事例紹介

受験勉強は、記憶作りで対策ができることや、決して頭がいいことだけで突破するものではないことは、ここまでお読みいただく事でご理解いただけたのではないかと思います。

ここで少しだけ具体的な事例をお話します。

#### ～事例1：高校を中途退学して東京大学に合格した～

東京大学を受験するのに、高校を中途退学した方がいます。弊社の教材に推薦のコメントをくださっているニャロメさんです。なぜこんなことをしたのでしょうか。この事例はあくまでも特殊な例ですので、マネをすることは絶対にオススメしませんが、一つの学びがあります。

その学びとは、時間当たりの記憶の効率を良くすることが成功につながるということです。自分で勉強した場合に作ることができる記憶量と、教えてもらう場合に作ることができる記憶量は、まったく違います。数学の授業を1時間受けて、2～3項目の問題を記憶する人がいるのに対して、自分で勉強して1時間で10個の問題を覚えこむ人がいます。この人たちの差は、約5～4倍です。勉強できる時間をうまく記憶作業にあてることで合格を勝ち取ることができるメカニズムはこんなところにあります。

#### ～事例2：東京大学と司法試験に予備校をほとんど使わずに合格～

もう一つの事例をご紹介します。私が勉強法最強化PROJECTと一緒に書いた石原弁護士の事例です。石原先生は、受験に失敗した時、予備校に通い詰めることをしなかったそうです。受験の王道は記憶作業にありということを理解して、いたづらに時間を消費せず、予備校の講座をうまく使い、だらだらといつまでも授業を受けずに、インプットには講義を利用して、覚えこみのアウトプットは自習でゴリゴリと猛勉強をされたそうです。その結果、日本の大学の中でも最難関とされる東京大学法学部に合格。ご兄弟で東大法学部卒という、最強の弁護士になられました。私をご一緒させていただいた時に、受験についてお聞きすると暗記から逃げない事の重要性を力説されていました。暗記だけでは合格できませんが、約8割は暗記と、この部分の重要性を石原先生なりの方法で分かりやすく解説してくださったのを覚えています。

#### ～事例3：残り時間が少なくても、慶應大学に合格～

勉強できる時間が少ない時や、受験が差し迫っている時期には、状況判断が極めて重要ですが、その際に重要なのは、残された時間です。慶應受験に関しては、英語は約 1800 時間、数学の場合は、文系で 900 時間程度は必要です。ただし、ここでご紹介する時間数は、学習が効率的であることが大前提です。非効率的な学習をやっている場合はこの限りではありません。理系の場合は、数学も 1500 時間程度まで伸びます。慶應の医学部は東京大学とダブルで受験されることも多く、両方合格した場合は、慶應に進学する人もいる珍しい学部です。理系については物量戦の色合いも強いので、時間を多く突っ込む必要があることが多いです。

文系についても、最難関クラスですが、予備校に通う時間を無くし、暗記作業に徹することで、時間当たりの記憶量の伸びを大きくし、TOEIC のスコアも、400 点レベルから 800 点レベルまで半年で引き上げた事例があります。そのまま慶應大学に合格した教え子がいます。

ここまで事例をご紹介しましたが、このような事例は、あなたがどうやって受験を考えるべきかの大変重要な事例だと思います。

資格試験であっても、大学受験や高校受験であっても、記憶量を増やす事で合格につながることに変わりはありません。

したがって、大事な事は二つです。

- 1.効果的な学習を行う事ができる学習スキルがあるかどうか
- 2.その試験はどれくらいの時間で合格できて、あと何時間あるのか

この二つがあなたの受験対策において、決定的に重要です。そして、多くの教育や、お子様の将来にご関心が強い保護者の方も、逆算してどのように準備をすべきかは、上記の 2 つの問いがスタート地点になります。

可能な限り早い段階で学習スキルを引き上げておき、その後に計画的に各種の状況改善（やる気の改善なども含む）を行っていくことが、実質的で効果があり、結果につながる受験対策になります。

## 2. 早期の対策が重要

ここまででお話したように、受験は早期の対策が極めて重要です。目の前の勉強をやるよりも、セルフマネジメント能力を高めたり、その結果として生まれるやる気を高めたり、良質な判断基準を多く持つということが大切です。

場合によっては学習のコンサルティングを然るべき人に受けて、今の現状の問題点を把握し、その対策を行いましょう。場合によっては勉強そのものよりも、いかにして勉強していくかということについて詳しくなることが重要です。

## 最後に（対策） 続きはメルマガ登録者が無料でダウンロード可能

対策については、おいおいメルマガジンの読者の方にお伝えしていきます。

ご希望の方は各種メルマガジンにご登録ください。なぜウチの子供は勉強しないのか？どう対処すればいいのか？どう勉強していくべきか？についても、定期的に情報提供を行っていきます。

《バカになってみることの大切さ》

私は、こんな思考のアプローチに関するレポートも書いてはみましたが、自分のことはとても馬鹿だと考えています。

何もかも的確に判断できるわけではありません。ベストセラーになった馬鹿の壁では、人間が知らず知らずのうちに情報を取捨選択してしまうことの可能性について考察が成されていましたが、人間が情報を取捨選択してしまう理由は、思考を放棄することにあります。バカの壁にも、以下の事が書かれています。

バカの壁：意識的にも無意識的に関わらず考えるのを止める境界線のこと

上記の書籍は【考えるのを止めるな】というメッセージにもなっていますが、考えるのを止めてしまう最大の原因が慢心です。自分の知性を評価してしまうと、慢心が生まれ、考えるのをストップしてしまいます。その意味でも、私は（自分が馬鹿だと思っているくらいがちょうどいい）と普段は考えています。私が言っているのは愚かであればいいというわけではありません。

慢心を起こしたり、自分の価値観に閉じこもらずにオープンに考えて自分の考えに批判的になるということです。私自身小論文の講師をして、塾を運営し、毎日多くの小論文に目を通す中で感じる事は、自分の事が馬鹿とまで言わなくても、自分のことを優れていると考えていない人の方がなぜかしら答案が優れている傾向が強いということです。メキメキ力をつけて成長していきます。

そういうわけで、受験の分析法をここに書いた私もまた、この分析方法にも批判的になっています。世の中に絶対の指針などあるはずもなく、だからこそより妥当性の高い考察アプローチや、考察をすべく、数学的にも論理的にも多面的に考察を繰り返しより妥当性の高い結論に到達することを志向したいと願っています。

そして、このレポートは、論理的に多面的に物事を考える事に不慣れな人の道標の一助となることを願って書きました。

《受験の状況分析法 執筆者 牛山 恭範 プロフィール》

- スキルアップコンサルタント
- 専門家集団A 1 1 about スキルアップの担当ガイド
- 核要素時間の提唱者
- ディジシステム 代表
- ヤフー（Y a h o o）知恵袋 専門家回答者

スキルアップ(各種技術習得)のコンサルタントとして技術をどんな人にも習得させることを専門として活動する。2009年7月20日、専門の研究分野である技術習得の書籍、目標達成論(エール出版社)で物理的な成長を可能にする核要素時間を発表。

技術習得の理論を応用しサービスを提供する事で、短期間で上位層0.1%(10000人中10位)の実力へ引き上げ、そのまま難関大学に合格させる、模試の結果が全てE判定(大手予備校模試結果)から慶應大学に合格させる、短期間で全国3位の成績まで引き上げる等の実績がある。その他、速読を2時間で習得していただく、高速タイピングを高齢者の方に2週間で身につけていただく、試験に時間が無くても合格など活動は多岐に渡る。

自分自身も技術習得の理論を応用した独自の学習法で、数万項目の記憶を頭に作り、慶應大学にほぼ満点でダブル合格する。慶應義塾大学総合政策学部在学中に店舗経営で起業。剣道、空手、英語、速読、タイピング等、なぜ、技術を習得する人とできない人がいるのか?短期間で成長するチームの秘訣、共通点とは何か?どのような環境にあり、何を経験すれば技術を習得できるのか?失敗と成功の違いとは?など、技術の習得に関する周辺と、それを可能にする頭脳に関して研究を重ね現在に至る。

技術習得の過程を長年研究対象とし、短期間で確実な技術を習得させる事が専門。NLP(神経言語プログラム) 行動心理学 行動科学マネジメント などはもちろん、脳内での情報の処理過程、記憶過程、技能としての習得過程など、技術習得に関わる様々な環境が活動の範囲。

現在、ビジネスブレークスルー大学大学院(MBAコース・修士課程)経営管理研究科在学中。

#### 《著書》

- ～慶應SFCほぼ満点ダブル合格の講師が解説する～小論文技術習得講義
- 自動記憶勉強法
- 自動記憶勉強法 増補改訂版
- ～なぜ人は情報を集めて失敗するのか?～目標達成論
- 勉強法最強化プロジェクト  
(勉強法最強化プロジェクトは私と弁護士、医師の3人の共著となっています。)
- 慶應大学絶対合格法
- 慶應小論文合格バイブル
- 機械的記憶法(日本実業出版)
- クラウド知的仕事術(日本能率協会マネジメントセンター)

#### 《マスコミ掲載歴》

- 京都放送ばじボジたまご 平成23年10月7日

(TV番組)

[http://www.youtube.com/watch?v=SwBuRcIvVXc&feature=player\\_embedded](http://www.youtube.com/watch?v=SwBuRcIvVXc&feature=player_embedded)

平成23年11月4日放送

[http://www.youtube.com/watch?feature=player\\_embedded&v=l25AMpjuFZA](http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=l25AMpjuFZA)

■産経関西 平成23年12月9日

<http://www.sankei-kansai.com/2011/12/09/20111209-058931.php>

■産経関西 スキルアップコンサルタントが薦める新年対策本 平成23年12月21日

■読売新聞(全国版) 学ぼうのコーナーにて8回掲載(週間企画)